

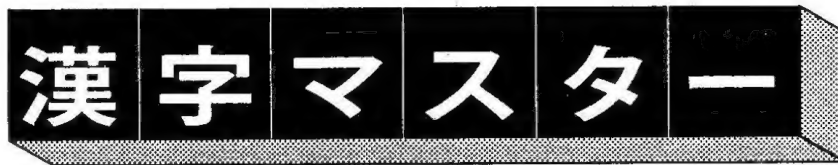


Vol.4

1 級漢字2000

"Perfect Kanji 2000, for comprehensive mastery of Kanji"

アークアカデミー



Vol.4

1 級漢字 2000

“Perfect Kanji 2000, for comprehensive mastery of Kanji”

は じ め に

日本語の発音や文法は世界の言語と比較してそれほど複雑な言語ではありませんが、日本語を学ぶ学習者にとって、日本語の文字学習は語彙学習と並んで困難な項目といわれています。それは日本語の表記は漢字かな交じり文で漢字とかなを併用するとともに、漢字の字形の複雑さ、字種の多さが習得を困難にしているからです。また、日本語の漢字の多くには音読みと訓読みがあり、さらにそれらを複数持つものも多いために、日本語学習者は漢字学習に大きな時間を割かなければなりません。しかしながら、漢字は表意文字であることから、ある一定の習得段階を過ぎると表音文字であるアルファベットと比べると読書効率は高くなるはずです。

本シリーズは、日本語を全く学んだことがない学習者が、日本語の文字をひらがなから常用漢字まで体系的に学習できるようにと開発したものです。

漢字マスターシリーズ

1. かなマスター

ひらがな・カタカナの完全習得を目指します。美しく正しい字形をマスターするために筆写体で記し、筆順もわかりやすく添えてあります。

2. 漢字マスター Vol. 1：4 級漢字 1 0 0

漢字学習の最も基礎的部分となる漢字 100 字を、漢字の成り立ちなどの知識とともに学びます。かなマスター同様、筆写体・筆順つき。

3. 漢字マスター Vol. 2：3 級漢字 3 0 0

基礎的な漢字 100 字を習得した学習者が、その後の学習につなげるための造語成分となる漢字 200 字を積極的に取り上げました。部首や送りがなの知識も収録してあります。

4. 漢字マスター Vol. 3：2 級漢字 1 0 0 0

日本語能力試験出題基準による 2 級漢字 1000 字のうちから「漢字マスター Vol.1・Vol.2」に提示されている 293 字を除いた 707 字を掲載しました。

5. 漢字マスター Vol. 4：1 級漢字 2 0 0 0

日本語能力試験出題基準による 1 級漢字のうちから「漢字マスター Vol.3」までに提出されている 1000 字を除いた 907 字を掲載。

本シリーズをお使いになった日本語学習者、先生方からたくさんのご批判をいただき、よりよい教材にしていきたいと考えております。ご意見、お待ちしております。

本書でご指導の先生方へ

1. 本書の構成

本書は日本語能力試験出題基準による1級漢字のうちから「漢字マスター Vol.3 1000」までに提出されている1000字を除いた907字を掲載しています。

907字は漢字の意味によりⅥ章に分類し、また各章の中をそれぞれ4課から6課に分け、Ⅰ章からⅥ章まで全32課からなっています。各課は4ページでひとまとめになっており、はじめの3ページで25字から30字の漢字を提出し、4ページ目に練習問題をつけました。各漢字の提出にあたっては、訓読み、音読み、画数、各々の読み方についての語例を紹介しました。語例は日本語能力試験1級の語彙表に含まれているもの、使用頻度の高いものを優先的に選びましたが、一応すべての読み方を示すために1級の語彙表にないものや、やや難しい語例も含まれています。また語例中、読み方の欄に示されていない、特別な読み方をするものには*印をつけました。

各章の終わりには日本語能力試験1級の文字の問題と同じ設問形式のアチーブメントテストを実際の試験の約半分の量で作成しました。

2. 提出漢字

本書での提出漢字は、常用漢字表1945字（1000字は漢字マスター Vol. 3までに収録されています）を基本として、以下①～③の基準に従い取捨選択した907字としました。

- ①常用漢字表の表内字であっても、日本語能力試験出題基準によって削除されている以下の19字は除いた。

翁 虞 嚇 且 侯 勺 爵 薪 帥 鍾 畝 銑 但 脹 朕 奴 隸 婆 匆

- ②使用頻度が極めて少ないと思われる以下の26字は除いた。

尉 曹 斤 款 逋 璽 嗣 嫡 痘 附 赦 濫 膳
遵 罌 屯 硝 硫 礁 蚕 繭 藩 丙 厘 叔 伯

③日本語能力試験出題基準の第2水準漢字の中から以下の8字を加えた。

炒 叱 誰 爪 紐 頬 眉 脇

なお、「弓 矢 里 羊 刀」の5字は、漢字マスター Vol. 1, Vol. 2 に提出していますが、日本語能力試験出題基準1級の対象になっているので、907字中に重ねて収録しています。

3. 学習方法

まず、本文ではその漢字のよく使われる語例を、できるだけその語例の意味がわかるような短い文や語句で示しましたので、文全体の意味も考えながら勉強してください。また、練習問題もただ答えを書くだけでなく、問題文全体も読むようにしてください。文例の中で覚えることによって、漢字語彙の正しい意味、使い方が身につきます。

学習の進度としては、1週に1課のペース（例：本文1日1ページ、4日目練習問題、5日目テスト）で進めると、各章ごとにアチーブメントテストを実施しても、全32課を約8か月で修了できると考えます。（4月スタート、12月の日本語能力試験に対応）

また、4日で1課のペースでも十分進められますので、その場合にはもっと短期間で修了できます。

4. ルビについて

本文では既習（日本語能力試験出題基準3, 2級）の漢字にも必要に応じて確認の意味を含め、ルビをつけましたが、練習問題では実力を試すため、1級の漢字のみにルビをつけてあります。

目 次

漢字マスター 2000

はじめに

本書でご指導の先生方へ

I 章 人間に関する漢字 (165)

1 課	身体動作 (29)	10
	伸 伏 跳 躍 踏 屈 把 握 提 携	
	振 据 控 挿 操 駆 弾 眺 聴 喚	
	耐 避 黙 潜 殴 掌 唱 吐 憩	
2 課	感情 (28)	14
	寂 惜 懷 悔 恨 怪 歛 寬 悅 愉	
	享 驚 哀 悼 嘆 慨 憤 憂 愁 慈	
	慕 忍 狂 嫌 煩 辱 禍 憾	
3 課	人間関係—その1 (25)	18
	嫁 婿 縁 姻 慶 弔 儀 郎 輩 僚	
	僕 我 己 涯 恩 謝 系 繼 累 誰	
	紳 淑 嬢 氏 称	
4 課	人間関係—その2 (27)	22
	貴 姫 妃 謁 威 冠 仰 恭 謹 奉	
	謙 忠 孝 貞 徳 義 犧 牲 逝 墓	
	棺 葬 喪 孤 魂 故 忌	
5 課	健康・医療—その1 (29)	26
	健 康 睡 摂 鍛 鍊 頑 丈 姿 筋	
	髓 眼 眉 頬 舌 唇 爪 孔 肢 肺	
	腸 肝 胆 肪 肥 胴 脇 脚 衰	
6 課	健康・医療—その2 (27)	30
	診 脈 拍 妊 娠 胎 誕 寿 看 傷	
	菌 疾 症 疫 痢 剖 胞 膜 保 障	
	盲 矯 剤 癒 尿 泌 篤	
	アチーブメントテスト	34

II 章 行為・状態に関する漢字 (170)

7 課	行為—その1 (30)	36
	扱 為 慰 隠 援 応 壊 獲 拈 較	
	監 環 循 貫 陥 勸 揮 棄 偽 窮	
	掲 悟 克 佐 砕 削 擦 視 叱 従	
8 課	行為—その2 (30)	40
	讓 淨 浸 慎 尋 尽 遂 整 請 誓	
	促 妥 扱 諾 奪 致 逐 抽 張 挑	
	陳 鎮 呈 摘 撤 添 展 闢 督 匿	

9課	行為—その3 (27)	44
	拜 廢 迫 伴 披 扶 赴 侮 覆 併 癖 倣 妨 冒 撲 摩 抹 免 誘 揺 擁 抑 覽 離 慮 勵 惑	
10課	状態—その1 (28)	48
	態 異 逸 陰 穩 暇 華 仮 滑 堪 閑 敢 輝 奇 及 凝 緊 愚 遇 潔 慌 剛 豪 懇 錯 慘 醜 縮	
11課	状態—その2 (27)	52
	潤 如 焦 鮮 壯 騷 属 馱 泰 濁 稚 痴 微 澄 透 粘 媒 漠 班 蛮 秘 卑 漂 奮 雰 紛 弊	
12課	状態—その3 (28)	56
	芳 遍 某 乏 膨 朴 没 奔 慢 魅 妙 銘 模 妄 耗 悠 裕 猶 裸 羅 隆 臨 麗 猛 烈 劣 漏 朗	
	アチーブメントテスト	60
Ⅲ章 生活に関する漢字 (118)		
13課	食生活 (30)	62
	煮 炊 揚 炒 芋 豆 腐 桃 藻 昆 漬 汁 献 酢 酸 釀 酵 醉 酌 糖 宴 糧 飽 飢 餓 渴 薰 臭 滋 殻	
14課	衣生活 (30)	66
	織 維 絹 織 繰 縫 紡 紋 締 紐 縛 敷 呉 飾 紺 紫 朱 褐 淡 柄 彩 染 履 脱 粧 裂 鏡 扇 珠 襟	
15課	住生活 (29)	70
	宮 廷 邸 亭 舎 荘 寮 楼 塔 棟 垣 塀 玄 扉 壁 廊 棚 壇 炉 斎 倉 槽 幕 棧 礎 井 繕 堀 房	
16課	道具 (29)	74
	劍 刀 刃 弓 矢 矛 盾 砲 縄 綱 網 鎖 錠 卓 鉢 盤 盆 陶 漆 升 栓 帳 墨 軸 鈴 鐘 架 杵 傘	
	アチーブメントテスト	78

IV章 自然・科学に関する漢字（143）

17 課 動物・植物（30）	80
飼 羊 猿 豚 鶏 鯨 蛇 蚩 蚊 巢	
獸 竜 尾 雄 雌 樹 幹 苗 稻 穂	
桜 松 梅 菊 杉 柳 芝 芽 麻 桑	
18 課 地理・自然現象—その1（30）	84
浜 沼 沢 滝 源 沖 浪 潮 江 浦	
沿 瀬 津 溝 潟 溪 洞 穴 丘 岳	
峠 峰 岬 峡 塚 堤 畔 緯 郡 崎	
19 課 地理・自然現象—その2（28）	88
雷 霜 霧 露 節 圈 軌 影 炎 茂	
殖 崩 災 洪 噴 響 朽 遭 壊 渦	
泡 塊 晶 磁 亜 鉛 素 窒	
20 課 数量・時間・頻度（26）	92
壺 式 箇 寸 尺 丁 里 坪 斗 俵	
銭 曉 宵 瞬 旬 迅 即 既 又 暫	
徐 漸 頻 宜 恒 唯	
21 課 程度・位置・形状（29）	96
詳 粗 剩 徹 殊 微 顕 激 厳 甚	
盛 蜜 疎 緩 敏 偏 衡 充 丹 隣	
縦 斜 傍 端 郭 弧 垂 凸 凹	
アチーブメントテスト	100

V章 社会に関する漢字（165）

22 課 経済・産業—その1（28）	102
企 益 需 価 株 廉 契 顧 勘 簿	
購 融 蓄 卸 賃 俸 債 騰 幣 舗	
賠 償 却 賦 賄 嘱 頒 寡	
23 課 産業・経済—その2（28）	106
証 託 析 涉 就 酬 租 納 稼 俟	
兼 刈 穫 穀 繁 伐 栽 培 拓 墾	
牧 酪 狩 獵 坑 鋼 鑄 窯	
24 課 政治・法律（29）	110
憲 条 案 挙 票 拒 閣 諮 准 裁	
司 審 陪 糾 効 派 遣 閥 宰 執	
枢 衆 施 策 吏 是 罷 肅 迭	

25 課 軍事 (27).....	114
攻 擊 敵 侵 討 征 霸 邦 盟 轄	
統 秩 序 護 衛 銃 射 阻 斥 核	
謀 措 抵 抗 隊 陣 虜	
26 課 犯罪・刑罰 (28).....	118
訴 訟 刑 罰 逮 懲 戒 拘 偵 虚	
襲 脅 窃 詐 欺 拐 喝 虐 搾 唆	
賊 邪 絞 凶 酷 拷 獄 囚	
27 課 交通・運輸 (25).....	122
往 街 渋 滞 至 徑 距 岐 巡 還	
汽 舶 帆 艦 艇 翼 旋 墜 衝 騎	
搬 拋 搭 隔 遮	
アチーブメントテスト.....	126
VI章 文化に関する漢字 (146)	
28 課 文学 (29).....	128
詩 俳 句 韻 随 典 叙 翻 訳 稿	
閲 熟 釈 載 訂 抄 欄 項 索 概	
旨 志 郷 俊 凡 拙 冗 啓 哲	
29 課 芸術 (30).....	132
琴 弦 鼓 笛 雅 奏 譜 吟 詠 謡	
描 肖 漫 創 彫 塑 碑 匠 巧 粹	
趣 批 評 鑑 傑 秀 彰 奨 佳 催	
30 課 歴史・宗教 (29).....	136
皇 帝 后 陛 詔 勅 陵 墳 遺 紀	
唐 祥 滅 遷 曆 昭 侍 士 宗 禪	
儒 僧 尼 尚 聖 幽 靈 仙 幻	
31 課 教育 (29).....	140
授 範 基 修 博 標 踐 懸 養 恵	
功 誇 推 薦 褒 怠 惰 墮 論 寧	
憶 弁 括 該 庸 甲 乙 擬 塾	
32 課 文化 (29).....	144
賀 旗 誉 勲 賜 宣 殉 衷 貢 祉	
倫 善 誠 仁 崇 賓 庶 俗 興 娛	
碁 棋 釣 撮 戲 吉 厄 魔 鬼	
アチーブメントテスト.....	148
付表.....	150
索引.....	153

1 課 身体動作

I 章

伸 (7)	のーびる のーばす シン	身長が伸びる。 売り上げが伸びる。 腕を伸ばす。 才能を伸ばす。 手足の屈伸運動をする。 伸縮自在。 追伸。
伏 (6)	ふーせる ふーす フク	本を伏せて置く。 目を伏せる。 地面に伏す。 病床に伏す。 起伏の多い土地。 白旗をあげて降伏する。
跳 (13)	はーねる とーぶ チョウ	馬が驚いて跳ねた。 車が泥を跳ねて行った。 跳んだり跳ねたり。 高跳び。 幅跳び。 三回目の跳躍は世界新記録だった。
躍 (21)	おどーる ヤク	心が躍る。 胸が躍る。 躍り上がって喜ぶ。 女性の活躍が目立つ。 将来の飛躍への第一歩。
踏 (15)	ふーむ ふーまえる トウ	3年ぶりに故郷の土を踏む。 足を踏まれる。 大地を踏まえて立つ。 現実を踏まえて意見を言う。 前例を踏襲する。 都会の雑踏。 人跡未踏の地。
屈 (8)	クツ	光は水に入ると屈折する。 世の中には理屈に合わないこともある。 退屈な仕事。 不屈の精神。
把 (7)	ハ	状況を把握する。
握 (12)	にぎーる アク	子供の手を握る。 握りずし。 握手する。 握力が強い。
提 (12)	さーげる テイ	手土産を提げて行く。 手提げ袋。 報告書を提出する。 資料の提供。 前提条件。 問題点を提示する。 提案する。
携 (13)	たずさーえる たずさーわる ケイ	常に辞書を携える。 教育関連の仕事に携わる。 外国企業と提携する。 携帯電話。

振 (10)	ふーる ふーるう シン	手を振る。 ^ふ 旗を振る。 ^{はた ふ} 恋人に振られる。 ^{こいびと ふ} 腕を振るう。 ^{うで ふ} 成績が振るわない。 ^{せいせき ふ} 振動が伝わる。 ^{しんどう つた} 産業の振興。 ^{さんぎょう しんこう} 経営不振。 ^{けいえい ふ しん}
据 (11)	すーえる すーわる	窓際に机を据える。 ^{まどぎわ つくえ す} 目を据える。 ^す 赤ちゃんの首が据わる。 ^{くび す} 腰が据わった人物。 ^{こし す じんぶつ}
控 (11)	ひかーえる コウ	ノートに控える。 ^{ひか} 酒を控える。 ^{ひか} 控え室。 ^{ひか} 控え目。 ^{ひか} 医療費の控除。 ^{いりょう ひ こうじょ}
挿 (10)	さーす ソウ	花瓶に花を挿す。 ^{かびん さ} 本の挿し絵。 ^え 解説に図を挿入する。 ^{かいせつ そうにゅう}
操 (16)	あやつーる みさお ソウ	3か国語を操る。 ^{こくご あやつ} 操正しい人。 ^{みさお} 朝の体操。 ^{たいそう} コンピューターの操作。 ^{そうさ} 飛行機の操縦。 ^{ひこうき そうじゅう}
駆 (14)	かーける かーる ク	階段を駆け上がる。 ^{かいたん か} 駆け足が早い。 ^か 不安に駆られる。 ^{ふあん か} 恐怖に駆られる。 ^{きょうふ か} 最新の技術を駆使する。 ^{さいしん ぎじゅつ くし} 害虫の駆除。 ^{がいちゅう くじょ}
弾 (12)	ひーく はずーむ たま ダン	バイオリンを弾く。 ^ひ ボールが弾む。 ^{はず} 声が弾む。 ^{はず} 話が弾む。 ^{はず} ピストルの弾にあたる。 ^{たま} 弾がない。 ^{たま} 爆弾を仕掛けたという通報があった。 ^{ばくだん し か つうほう}
眺 (11)	ながーめる チョウ	美しい景色を眺める。 ^{けしき なが} その窓からの眺望は素晴らしい。 ^{まど ちようぼう す ば}
聴 (17)	きーく チョウ	講義を聴く。 ^{こうぎ き} 音楽に聴き入る。 ^き 聴解問題。 ^{ちようかい もんだい} 聴覚が鋭い。 ^{ちようかく} 聴講する。 ^{ちようこう} 聴診器。 ^{ちようしん き}
喚 (12)	カン	注意を喚起する。 ^{かん き} 証人を喚問する。 ^{しょうにん かんもん}

耐 (9)	たーえる タイ	くる れんしゅう た える。 夏の暑さに耐える。 たい か こうぞう たいねつしょく き 耐火構造の家。 耐熱食器。
避 (16)	さーける ヒ	き けん さ ひとめ さ めんどう さ 危険を避ける。 人目を避ける。 面倒を避ける。 あんぜん ばしよ ひ なん きんきゅう ひ なん たい ひ めいれい 安全な場所へ避難する。 緊急避難。 退避命令。
黙 (15)	だまーる モク	だま 黙っていないで意見を言いなさい。 だま 黙れ。 ちんもく つづ 何を聞いても沈黙を続けている。
潜 (15)	ひそーむ もぐーる セン	カーテンの陰に潜んでいる。 水の中に潜る。 せんすい てきこく せんいゅう せんざいしん り せんぶく 潜水する。 敵国に潜入する。 潜在心理。 潜伏。
殴 (8)	なぐーる オウ	けんかして殴られた。 おう だ 殴打する。
掌 (12)	ショウ	せい じ じっけん しょうあく 政治の実権を掌握する。
唱 (11)	となーえる ショウ	しんせつ と な 新説を唱える。 がっしょう こんせいがっしょうだん 合唱する。 混声合唱団。
吐 (6)	はーく ト	いき は 吐く。 は け 吐き気がする。 と いき 吐息をもらす。
憩 (16)	いこーう いこーい ケイ	こ かげ いこ 木陰に憩う。 いこ 憩いのひととき。 きゅうけい きゅうけい じ かん 休憩する。 休憩時間。

1 課 身体動作

I 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|-------------------------------|--|
| (1) 電車の中で足を <u>踏</u> まれた。 | (13) 車窓から外の景色を <u>眺</u> める。 |
| (2) 彼は優勝決定戦で <u>大活躍</u> をした。 | (14) 安全な場所にすぐ <u>避難</u> するべきだ。 |
| (3) 猫は出窓から庭先へ <u>跳</u> んで逃げた。 | (15) 新しい機械の <u>操</u> 作方法を習う。 |
| (4) 感情の <u>起</u> 伏が激しい。 | (16) <u>離婚</u> 問題については <u>沈黙</u> を守った。 |
| (5) 問題点を十分 <u>把</u> 握すべきだ。 | (17) 全員で「夏の思い出」を <u>合</u> 唱した。 |
| (6) 私はその件には <u>携</u> わっていない。 | (18) <u>潜</u> 水したまま 20 メートルも泳ぐ。 |
| (7) 今期我が社の営業成績は <u>不</u> 振だ。 | (19) 親に <u>殴</u> られたことなど一度もない。 |
| (8) 質問に答えられずに目を <u>伏</u> せた。 | (20) 昼の <u>休</u> 憩時間は 45 分だ。 |
| (9) 髪に花を <u>挿</u> した少女。 | (21) 苦しくても弱音を <u>吐</u> くな。 |
| (10) 飛行機から <u>爆</u> 弾が投下された。 | (22) 社長室には大きな机が <u>据</u> えられている。 |
| (11) 非難されて、 <u>黙</u> ってはられない。 | (23) 裁判長は別の証人を <u>喚</u> 問した。 |
| (12) <u>携</u> 帯電話なしで仕事はできない。 | (24) 新任の部長は部下を <u>掌</u> 握していない。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) たいくつな話に、眠くなってしまった。
- (2) 彼は三日後に出発をひかえてきんちよう緊張気味だ。
- (3) 日曜日は込んでいるからさけたほうがいい。
- (4) 彼は周囲のひはん批判にひとりでたえた。
- (5) 彼女はどうしても首をたてにふらなかつた。
- (6) 今年は若い選手の実力がのびた。
- (7) 来週の会議で新しい企画をていあんする。
- (8) 旅行先の地図を広げるだけで胸がはずんだ。
- (9) ちょうかい問題は去年より難しかった。
- (10) 子供は喜んで母親の方にかけて行った。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

2 課 感情

I 章

寂 (11)	さびーしい・さび さびーれる ジャク (セキ)	人の通らない寂しい道。 古い建物に寂を感じる。 近くにスーパーができて、この商店街は寂れた。 静寂な森の中。 眺める人もいない寂然とした庭。
惜 (11)	おーしい おーしむ セキ	まだ捨てるのは惜しい。 惜しい人が亡くなった。 駅のホームまで送って別れを惜しんだ。 わずか1点差で惜敗した。
懷 (16)	ふところ なつーかしい/かしむ なつーく カイ	懷に手を入れる。 子供の頃が懷かしい。 昔を懷かしむ。 この子はおじさんに懷いている。 老人の懷占談。 彼は成功には懷疑的だ。 懷中時計。
悔 (9)	くーいる/やむ くやーしい カイ	過去の過ちを悔いる。 後で悔やんでも遅い。 試合に負けて悔しくて仕方がない。 後の後悔先に立たず。
恨 (9)	うらーむ うらーめしい ゴン	息子を奪った戦争を恨む。 恨みを買う覚えはない。 お金がなくて彼女を助けられないことが恨めしい。 悔恨の涙を流す。
怪 (8)	あやーしい あやーしむ カイ	怪しい物音が聞こえた。 怪しい男がいる。 彼は私を犯人ではないかと怪しんでいる。 夏の夜に怪談を聞く。 突然怪物が現れた。
歡 (15)	カン	新入社員の歓迎会。 ホームランに歓声があがった。 心からの歡待を受けた。
寬 (13)	カン	先生は寛容な心の持ち主だ。 社長の寛大な処置には感謝しています。
悦 (10)	エツ	父は掘り出し物の茶碗を手に入れて悦に入っている。 喜悦の表情を浮かべる。
愉 (12)	ユ	いつも冗談ばかり言っている愉快な人。 愉悦のひとつときを過ごす。

享 (8)	キョウ	ぶん か てき せい かつ きょうじゆ 文化的な生活を享受する。 きょうらく てき ふ けん こう 享樂的で不健康な生活。 きょうねん さい 享年 88 歳。
驚 (22)	おどろーく おどろーかす キョウ	よ そう がい で き ごと おどろ 予想外の出来事に驚いた。 その事件は日本中を驚かした。 きょう い てき き ろく ゆうしやう 驚異的な記録で優勝した。 きょうたん ぎ じゆつ 驚嘆すべき技術。
哀 (9)	あわーれ あわーれむ アイ	せん そう りやうしん うしな あわ 戦争で両親を失った哀れな子供たち。 雨に濡れている子犬を哀れんで、連れて帰った。 じんせい ひ あい かん 人生の悲哀を感じる。 き ど あいらく 喜怒哀楽。
悼 (11)	いたーむ トウ	ころざし なか な 志 半ばにして亡くなった友の死を悼む。 あいとう い ひやう ついとう じ の 哀悼の意を表する。 追悼の辞を述べる。
嘆 (13)	なげーく なげーかわしい タン	み ふ うん なげ 身の不運を嘆く。 老人の目から見て嘆かわしい世の中。 え す ば かんたん たんそく じよめいたんがん 絵の素晴らしさに感嘆する。 嘆息する。 助命嘆願。
慨 (13)	ガイ	な 亡くなった父の古い手紙を読んで感慨にひたる。 がいたん 慨嘆にたえない。
憤 (15)	いきどおーる フン	うら ぎ いきどお せい ふ む さく いきどお かん 友の裏切りに憤る。 政府の無策に憤りを感じる。 おおもの ぎいん おしよく ふんがい ふんぜん たい ど 大物議員の汚職に憤慨する。 憤然とした態度。
憂 (15)	うれーえる うれーい・うーい ユウ	しやうらい うれ 国の将来を憂える。 うれ が お しやうじよ もの う ようす う め 憂い顔の少女。 物憂い様子。 つらい憂き目にあう。 ゆう 憂うつな気持ち。 いっ き いちゆう 一喜一憂する。
愁 (13)	うれーえる うれーい シュウ	す きせつ うれ 過ぎゆく季節を愁える。 うれ しず うれ お 愁いに沈む。 愁いを帯びる。 きやうしやう かん あいしやう お 郷愁を感じる。 哀愁を帯びたメロディー。 りよしやう 旅愁。
慈 (13)	いつくーしむ ジ	いつく 子を慈しむ。 くさばな いつく そだ 草花を慈しんで育てる。 じ あい ほとけ じ ひ じ ぜん じ ぎやう 慈愛の心。 仏の慈悲。 慈善事業。

慕 (14)	したーう ボ	弟は今でも小学校の担任の先生を慕っている。 敬慕の念を持つ。 慕情。
忍 (7)	しのーぶ しのーばせる ニン	苦痛を忍ぶ。 人目を忍ぶ。 足音を忍ばせる。 ナイフを懐に忍ばせる。 忍耐強い性格。 忍者。 残忍な殺し方。
狂 (7)	くるーう くるーおしい キョウ	気が狂う。 時計が狂う。 予定が狂う。 狂おしい気持ちになる。 狂人。 熱狂的なファン。 勝利の知らせに狂喜する。
嫌 (13)	きらーう いや ケン・ゲン	不正を嫌う。 嫌いな食べ物。 食わず嫌い。 嫌な臭い。 嫌な話。 嫌がらせ。 嫌気がさす。 嫌悪を感じる。 嫌疑をかけられる。 機嫌がいい。
煩 (13)	わずらーう わずらーわす ハン・ボン	病弱な子の将来を思い煩う。 心を煩わす。 お手を煩わせて申し訳ありません。 煩雑な手続き。 人間はいろいろな煩惱に悩まされる。
辱 (10)	はずかしーめる ジョク	学校の名を辱めないように戦う。 人前で辱めを受ける。 恥辱を受ける。 屈辱的な内容の条約。
禍 (13)	カ	禍福はあざなえる縄のごとし。
憾 (16)	カン	政府は事件に対する相手国の対応に遺憾の意を表した。 予選失格という結果を遺憾に思う。 遺憾なく実力を発揮した。

2 課 感情

I 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|
| (1) クラス会で <u>懐かしい</u> 顔と会った。 | (13) 昔ながらの菓子に <u>郷愁</u> を感じる。 |
| (2) 人を <u>恨ん</u> ではいけない。 | (14) <u>慈善事業</u> に寄付をする。 |
| (3) この <u>屈辱</u> は決して忘れない。 | (15) 彼女は子供たちみんなに <u>慕わ</u> れている。 |
| (4) 今日なぜか母は <u>機嫌</u> がいい。 | (16) 教育は <u>寛容</u> の精神をもって行うべきだ。 |
| (5) 友の死を <u>悼</u> む。 | (17) 自由を <u>享</u> 受する。 |
| (6) 男女差別だと彼女は <u>憤慨</u> している。 | (18) そんなことが可能だとは <u>驚異</u> だ。 |
| (7) 今回の彼の落選を <u>遺憾</u> に思う。 | (19) <u>悔恨</u> の涙を流す。 |
| (8) <u>煩わ</u> しい日常から逃れたい。 | (20) 気味の悪い <u>怪物</u> が出てくる映画。 |
| (9) その美しさに <u>感嘆</u> の声もれた。 | (21) 彼には <u>熱狂的</u> な支持者がいる。 |
| (10) かぎのあいている窓から <u>忍び込</u> んだ。 | (22) <u>哀愁</u> を帯びた <u>笛</u> の音色。 |
| (11) 子犬を子供のように <u>慈し</u> む。 | (23) 特に <u>嫌</u> いな食べ物はない。 |
| (12) 選手の動きに <u>一喜一憂</u> する。 | (24) 母は息子の死を <u>嘆</u> いた。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 窓にあやしい人影が映った。
- (2) 試験を間近にして時間をおしんで勉強した。
- (3) 汚い服を着て、いかにもあわれな様子だ。
- (4) 最近の子供たちはにんたいりよくにと乏しい。
- (5) ひとりぼっちでさびしそうな少年。
- (6) 5年ぶりの町はおどろくほど変わっていた。
- (7) 遠くからの客を家族そろってかんげいした。
- (8) あの人は頭がくるっているとしか思えない。
- (9) かさを持って来ればよかったとこうかいした。
- (10) 父はとてもゆかいそうに笑った。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

3 課 人間関係ーその 1

I 章

嫁 (13)	よめ とつーぐ カ	お嫁さん。 美しい花嫁。 嫁に行く。 姉は遠方の地に嫁いだ。 人に責任を転嫁するな。
婿 (12)	むこ セイ	娘に婿をとる。 花婿。 女婿。
縁 (15)	ふち エン	食器の縁が欠けた。 立派な額縁に入った絵。 娘の縁談。 親子の縁。 日当たりの良い縁側。 縁起がいい。 血縁関係。 無縁。 * 因縁。
姻 (9)	イン	婚姻届け。 婚姻関係。
慶 (15)	ケイ	慶事は結婚や出産などのおめでたいこと。 慶賀の至り。
弔 (4)	とむらーう チョウ	友人の死を弔う。 先祖の霊を弔う。 弔辞を述べる。 弔問。 慶弔。
儀 (15)	ギ	礼儀正しい生徒。 行儀がいい子供。 儀式。
郎 (9)	ロウ	新郎。 壇上に並んだ新郎新婦。
輩 (15)	ハイ	大学の先輩。 後輩。 同年輩の人たち。
僚 (14)	リョウ	会社の同僚。 官僚。 官僚的な体質。

僕 (14)	ボク	ぼく 僕の家 ^{あそ} に遊び ^{せいじ} に来ないか。 僕 ^こ たち。 僕 ^ら ら。 政治家は公僕 ^こ だ。
我 (7)	われ わ ガ	われ わす ねっちゅう 我 ^{われ} を忘れて熱中 ^{さき} した。 我 ^{われ} 先に手を出す。 わ ^く に 我 ^わ が国。 我 ^や が家。 じ が 自我 ^が のめざめ。 我慢 ^{まん} する。 無 ^む 我 ^が 夢中 ^{ちゅう} 。
己 (3)	おのれ コ キ	おのれ せきにん は 己 ^{おのれ} の責任 ^{せきにん} を果たす。 じ こ み 自己 ^じ を見つめる。 自己 ^じ 紹介 ^{しょうかい} 。 自己 ^じ 満足 ^{まんぞく} 。 利己 ^り 主義 ^{しゅぎ} 。 10 年 ^ち 来 ^き の知己 ^{こっ} 。 克己 ^き 心 ^{しん} 。
涯 (11)	ガイ	そ ぼ 祖母 ^そ は 85 歳 ^{さい} の生涯 ^{しょうがい} を閉 ^と じた。
恩 (10)	オン	いのち たす 彼は命 ^{いのち} を助 ^{たす} けてくれた恩人 ^{おんじん} だ。 恩 ^{おん} に着 ^き る。 おんがえ 恩返 ^{おんがえ} しをする。 さいしん いりよう 最新 ^{さいしん} 医療 ^{いりよう} の恩恵 ^{おんけい} を受ける。
謝 (17)	あやまーる シャ	悪いと思 ^{あやま} ったらすぐ謝 ^{あやま} りなさい。 ご親切 ^{かんしや} に感謝 ^{かんしや} します。 謝 ^{しゃ} 礼 ^{れい} を渡 ^{わた} す。 謝 ^{しゃ} 罪 ^{ざい} する。 めんかいしやぜつ 面会 ^{めんかい} 謝 ^{しや} 絶 ^{ざい} 。
系 (7)	ケイ	けいとう だ 系統 ^{けいとう} 立 ^だ ったわかりやすい説明 ^{せつめい} 。 優秀 ^{ゆうしゅう} な家系 ^か 系 ^{けい} 。 ぶん か けい 文化 ^{ぶん} 系 ^か 。 り か けい 理科 ^り 系 ^か 。 けいれつがしや 系列 ^{けいれつ} 会社 ^{がしや} 。
継 (13)	つーぐ ケイ	か ぎょう つ 家業 ^{かぎょう} を継 ^つ ぐ。 仕事 ^ひ の引き継 ^つ ぎをする。 あとつ 跡継 ^{あとつ} ぎ。 けいぞく 1 年 ^き 間 ^{ろく} 継 ^き 続 ^{ろく} して記録 ^{きろく} する。 テレビ中継 ^{ちゅうけい} 。 でんとうげいのう 伝統 ^{でんとう} 芸能 ^{げいのう} の後継 ^{こうけい} 者 ^{しや} を育 ^{そだ} てる。
累 (11)	ルイ	るいせきあか じ き ぎょう 累 ^{るい} 積 ^{せき} 赤字 ^{あか} の企業 ^{ぎょう} 。 るいけい 累 ^{るい} 計 ^{けい} すると 3 千億 ^{せんおく} 円 ^{えん} 以上 ^{いじょう} になる。
誰 (15)	だれ	だれ 誰 ^{だれ} もいない。

紳 (11)	シン	りっぱ み 身 なるの 紳士。 紳士服売場。
淑 (11)	シュク	しゅくじょ 淑女のようにしとやかな たち 居 振る 舞い。
嬢 (16)	ジョウ	じょう お嬢さん。 しゃちょうれいじょう 社長令嬢。
氏 (4)	うじ シ	うじ 氏より そだ 育ち。 しめい 氏名。 た なかし 田中氏。 たかはし か どう りょう し 高橋、加藤の両氏。
称 (10)	ショウ	しんがいしゃ めいしやう かんが 新会社の名称を考える。 さ ゆうたいしやう ず けい 左右対称の図形。 けいしやう りやく 敬称を略す。

3 課 人間関係－その 1

I 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--|--------------------------------------|
| (1) 礼儀を重んじる東洋的な文化。 | (13) 我が国の将来を憂 ^{うれ} える。 |
| (2) 親友の葬式 ^{そうしき} で弔辞 ^{しうじ} を読む。 | (14) 彼女は淑女 ^{しゆうじゆ} を気取っている。 |
| (3) 今日の暑さはとても我慢 ^{まん} できない。 | (15) ちょうどいい縁談 ^{えんだん} がある。 |
| (4) 一人ずつ自己紹介 ^{じこしょうかい} をする。 | (16) 婚姻 ^{こんいん} 関係を結ぶ。 |
| (5) 彼女は生涯 ^{しやうがい} 独身を通した。 | (17) 今年は慶事 ^{けいじ} が多い良い年だった。 |
| (6) 我先 ^{われ} にと出口に殺到 ^{ころど} した。 | (18) 新郎新婦 ^{しんがうしんぷ} の入場。 |
| (7) かわいいお嬢 ^{ぢやう} さん。 | (19) 一人娘の家に婿 ^{むこ} に入る。 |
| (8) 長男に代わって次男が家を継 ^{つぐ} いだ。 | (20) 姉は子供のある男性に嫁 ^{よめ} いだ。 |
| (9) 数年間に借金 ^{しんきん} が累積 ^{たいてい} した。 | (21) 事業を継 ^{つぐ} 続させる。 |
| (10) 紳士 ^{しんし} 的な態度 ^{たいど} 。 | |
| (11) 正直に謝 ^{あやま} ったら許 ^{ゆる} してくれた。 | |
| (12) 3日間は面会 ^{めんかい} 謝絶 ^{しゃてつ} だ。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 隣の娘は去年よめに行った。
- (2) こうはいの面倒をよくみる。
- (3) ぼくは山田一郎と言います。
- (4) いい人、だれかいませんか。
- (5) いつかきつとおんがえしをしたい。
- (6) ここにしめいを書いてください。
- (7) みんなで会のめいしょうを決める。
- (8) まずおのれをよく知るべきだ。
- (9) ふちなしの眼鏡^{めがね}をかけている人。
- (10) どうりょうと帰りに酒を飲む。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

4 課 人間関係ーその2

I 章

貴 (12)	とうとーい／ぶ たつとーい／ぶ キ	とうと じんめい せいめい とうと 貴い人命。 生命を貴ぶ。 たつと みぶん かた なに しんじつ たつと 貴い身分の方。 何よりも真実を貴ぶ。 きちやう けいじゆつひん きちやうひん きぞく きんぞく 貴重な芸術品。 貴重品。 貴族。 貴金属。
姫 (10)	ひめ	ひめさま にんぎょひめ うたひめ いちひめ に たろう お姫様。 人魚姫。 歌姫。 一姫二太郎。 ひめ ひめ 姫りんご。 姫ゆり。
妃 (6)	ヒ	おう ひ こうたい し ひ ひ でん か 王妃。 皇太子妃。 妃殿下。
謁 (15)	エツ	こくおう えっけん えっけん ま こうてい はいえつ 国王に謁見する。 謁見の間。 皇帝に拝謁する。
威 (9)	イ	い ば 家では威張っているが、外ではおとなしい。 さとうきやうじゆ こう こがく けん い いりよく はつき 佐藤教授は考古学の権威だ。 威力を発揮する。
冠 (9)	かんむり カン	こくおう かんむり 国王の冠をつける。 おうかん あたま ゆうしやう えいかん 王冠を頭にいただく。 優勝の栄冠をかちとる。 かんし 日本語には冠詞がない。
仰 (6)	あおーぐ おおーせ ギョウ・(コウ)	あお あお む ね 天を仰ぐ。 仰向けに寝る。 おお いた 仰せのとおりに致します。 ぎやうてん ぎやうてん しんこう あつ ひとびと 仰天する。 びっくり仰天。 信仰の厚い人々。
恭 (10)	うやうやーしい キョウ	うやう 恭しくおじぎをする。 きやう がしんねん きやうじゆん い ひやう 恭賀新年。 恭順の意を表する。
謹 (17)	つつしーむ キン	つつし しんねん よろこ もう あ 謹んで新年のお喜びを申し上げます。 きん がしんねん じたく きんしん 謹賀新年。 自宅で謹慎する。
奉 (8)	たてまつーる ホウ	かみ そな もの たてまつ な まえ かいちやう たてまつ 神に供え物を奉る。 名前だけの会長に奉る。 しゃかい ほうし ろうじん しせつ ほうし かつどう 社会に奉仕する。 老人施設で奉仕活動をする。 ほうし ひん 奉仕品。

謙 (17)	ケン	い ば けんきょ 威張らない謙虚な人。 そんけい ご けんじょう ご 尊敬語と謙讓語。	けんきょ たい ど 謙虚な態度。
忠 (8)	チュウ	彼は人の忠告を聞こうとしない。 げんさく ちゅうじつ えい が 原作に忠実な映画。	ちゅうじつ ぶ か 忠実な部下をもつ。 ちゅうせい つ 忠誠を尽くす。
孝 (7)	コウ	おやこうこう 親孝行をする。	こうこうむす こ おや ふ こう 孝行息子。 親不孝な子供。
貞 (9)	テイ	おと 夫の帰りを待つ貞淑な妻。	ていしゆく つま ていせつ まも 貞節を守る。
徳 (14)	トク	とく 徳の高い人。	どうとく どうとくてき ゆる こう い 道徳。 道徳的に許されない行為。 じん とく けんじょう び とく 人徳のある人。 謙讓の美德。
義 (13)	ギ	親の義務を果たす。 ぎ む は 義理堅い人。	せい ぎ み かた こう ぎ き 正義の味方。 講義を聴く。 ぎ り がた ぎ り しゃかいてき い ぎ 義理の母。 社会的意義のある仕事。 ゆう い ぎ じ ゆうしゆ ぎ てい ぎ 有意義な学生生活。 自由主義。 定義。
犠 (17)	ギ	せんそう ぎ せい 戦争の犠牲になる。	ぎ だ 犠打で1点入った。 おのれ ぎ せい 己を犠牲にして国を救った。
牲 (9)	セイ	こうつう じ こ ぎ せいしゃ ぞう か 交通事故の犠牲者が増加している。	
逝 (10)	いーく セイ	母は全く苦しまず、静かに逝った。 また くる しず い ご尊父様のご逝去をおくやみ申し上げます。	
墓 (13)	はか ボ	はか 墓をたてる。	はかまい 墓参りをする。 ぼ ち ぼ けつ ぼ 墓地。 墓穴を掘る。

棺 (12)	カン	い ^{たい} かん ^{かん} 遺 ^{たい} 体 ^{かん} を棺 ^{かん} におさめる。 棺 ^{かん} おけ。 石 ^せ 棺 ^{つかん} 。
葬 (12)	ほうむーる ソウ	し ^し しゃ ^{しゃ} 死者 ^{ほうむ} を葬 ^{ほうむ} る。 墓 ^{はか} に葬 ^{ほうむ} る。 葬 ^{そう} 式 ^{しき} 。 葬 ^{そう} 儀 ^ぎ を執 ^と り行 ^{おこな} う。 冠 ^{かん} 婚 ^{こん} 葬 ^{そう} 祭 ^{さい} 。
喪 (12)	も ソウ	も ^も 喪 ^{ふく} に服 ^{ふく} する。 喪 ^も が明 ^あ ける。 喪 ^も 服 ^{ふく} を着 ^き る。 記 ^き 憶 ^{おく} を喪 ^{そう} 失 ^{しつ} する。 自 ^じ 信 ^{しん} 喪 ^{そう} 失 ^{しつ} 。
孤 (9)	コ	ひとり孤 ^こ 独 ^{どく} な生 ^{せい} 活 ^{かつ} をおくる。 戦 ^{せん} 争 ^{そう} 孤 ^こ 児 ^じ 。 彼 ^{しゃ} は社 ^{しゃ} 内 ^{ない} で孤 ^こ 立 ^{りつ} している。
魂 (14)	たましい コン	し ^し しゃ ^{しゃ} 死者 ^{たましい} の魂 ^{たましい} 。 魂 ^{たましい} を入 ^い れ替 ^か えてが ^ま んば ^{だましい} る。 負 ^ま け ^{だましい} じ魂 ^{だましい} 。 精 ^{せい} 魂 ^{こん} を尽 ^つ くす。
故 (9)	ゆえ コ	びんぼうゆえ あじ 貧 ^{びん} 乏 ^{ぼう} 故 ^{ゆえ} に味 ^{あじ} わ ^く った苦 ^く 勞 ^{ろう} 。 故 ^{ゆえ} あ ^ふ っ ^て 、名 ^な を伏 ^ふ せる。 故 ^こ 郷 ^{きやう} を懷 ^{なつ} かしむ。 エアコ ^こ ンが故 ^こ 障 ^{しょう} する。 交 ^{こう} 通 ^{つう} 事 ^じ 故 ^こ 。 ア ^こ ルバ ^{じん} ムを ^し て故 ^こ 人 ^{じん} を ^し の ^ぶ 。
忌 (7)	いーむ いーまわしい キ	い ^い 忌 ^{ふう} む ^{しゅう} べき風 ^{ふう} 習 ^{しゅう} 。 クモ ^い を忌 ^い み嫌 ^{きら} う。 忌 ^い ま ^か わ ^こ しい過 ^か 去 ^こ を ^{わす} れる。 忌 ^き 引 ^び きを ^あ と ^す る。 明 ^{いつ} 日 ^{しゅう} は父 ^き の一 ^{いっ} 周 ^{しゅう} 忌 ^き だ。

4 課 人間関係ーその2

I 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------------|
| (1) 昔ある所に美しい <u>姫</u> がいた。 | (13) 妻は先に <u>逝</u> ってしまった。 |
| (2) 王様の目にかなって <u>王妃</u> となった。 | (14) 遺体は <u>棺</u> におさめられた。 |
| (3) <u>謹</u> んでお祝い申し上げます。 | (15) 海に見える <u>墓</u> 地に <u>葬</u> られた。 |
| (4) <u>仰</u> せのとおりでございます。 | (16) 黒い <u>喪</u> 服を着た人たち。 |
| (5) <u>恭</u> しく <u>振</u> る舞う。 | (17) <u>魂</u> は天に昇る。 |
| (6) 地位が上がっても <u>威張</u> らない。 | (18) 亡くなってから早くも <u>一周忌</u> になる。 |
| (7) <u>謙</u> 虚な人柄で人に好かれる。 | (19) 命日に <u>墓参</u> りに行く。 |
| (8) <u>貞淑</u> な妻となる。 | (20) 話相手もない <u>孤独</u> な毎日。 |
| (9) <u>親孝行</u> な子供たち。 | (21) 生きる気力を <u>喪</u> 失する。 |
| (10) 個人の生活を <u>犠</u> 牲にして働く。 | (22) <u>精魂</u> こめて作った作品。 |
| (11) <u>貴</u> い命を大切にしよう。 | (23) オリーブの <u>冠</u> を頭にいただく。 |
| (12) 突然の知らせに <u>仰</u> 天した。 | (24) <u>故</u> 人も喜んでいることだろう。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | |
|--|
| (1) 夏休みにキャンプで <u>きちょう</u> な体験をした。 |
| (2) 当時の国王の <u>けんい</u> は絶対的なものだった。 |
| (3) 我が校は2年連続優勝の <u>えい</u> かんに <u>かがや</u> いた。 |
| (4) 冬の夜、外へ出て星空を <u>あおい</u> だ。 |
| (5) 彼の行いは <u>どうとく</u> てきとは言えない。 |
| (6) 定価の半額で <u>ごほうし</u> させていただきます。 |
| (7) <u>ちゅうじつ</u> な部下を持って幸せだ。 |
| (8) 恩師の <u>そうぎ</u> に多くの学生たちが集まった。 |
| (9) <u>じこ</u> で亡くなった方に <u>あいとう</u> の意をささげる。 |
| (10) 親は子を <u>いつく</u> しみ育てる <u>ぎむ</u> がある。 |

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

5 課 健康・医療—その1

I 章

健 (11)	すこーやか ケン	すこ せいしん 健康な精神。 すこ そだ 健康やかに育つ。 けんこう けんぜん せいしん も ぬし 健康な体。 健全な精神の持ち主。 けんこう ほ けん 両親は健在です。 健康保険。
康 (11)	コウ	けんこう 最近健康がすぐれない。 そ ぼ やまい しょうこうじょうたい 祖母の病は小康状態だ。
睡 (13)	スイ	すいみん と 睡眠を十分取る。 すいみん ぶ そく 睡眠不足。 じゅくすい 熟睡する。
摂 (13)	セツ	えいようぶん せつしゅ 栄養分を摂取する。 けんこう 健康のために摂生を心掛ける。 せつし ど こお 水は摂氏0度で凍る。
鍛 (17)	きたーえる タン	きた 体を鍛える。 あしこし きた 足腰を鍛える。 きた かた た 鍛え方が足りない。 がっしゅくせいかつ しんしん たんれん 合宿生活で心身を鍛錬（鍛練）する。 か じ や かたな か じ *鍛冶屋。 *刀鍛冶。
錬 (16)	レン	ひ ごろ たんれん 日頃の鍛錬が大切だ。 きんぞく せいれん れんきんじゆつ 金属を精錬する。 錬金術。
頑 (13)	ガン	がん ば 頑張る。 年をとってますます頑固になる。 がんきょう 頑強な体。
丈 (3)	たけ ジョウ	たけ 丈の長いスカート。 せ たけ の 背丈が伸びる。 じょうぶ くつ がんじょう かぎ だいじょうぶ 丈夫な靴。 頑丈な鍵。 大丈夫。
姿 (9)	すがた シ	ふ じ すがた 美しい富上の姿。 き ものすがた じょせい 着物姿の女性。 ありのままの日本の姿を外国に伝える。 し せい 正しい姿勢で本を読む。 すぐれた ようし も ぬし すぐれた容姿の持ち主。
筋 (12)	すじ キン	すじ と ぼうし 牛肉の筋を取る。 帽子に金色の筋がついている。 しょうせつ すじ すじ はなし 小説の筋。 筋の通った話。 ち すじ くびすじ せいふ すじ 筋肉。 筋骨たくましい男。 鉄筋 コンクリートの建物。

髓 (19)	ズイ	こつずい ほね やわ そしき ずい 骨髓は骨の中心にある柔らかい組織。 せき髓。 ほね ずい くさ 骨の髓まで腐っている。 げい ちん しんずい しんずい きわ 芸の道の神髓（真髓）を究める。
眼 (11)	まなこ ガン	まなこ 眼を開く。 ねぼけ眼。 がん か いしゃ がんきゅう きんがん かいぎ がんもく 眼科の医者。 眼球。 近眼。 会議の眼目。
眉 (9)	まゆ	まゆ よ まゆ まゆ げ 眉を寄せる。 眉をひそめる。 眉毛。
頬 (15)	ほお；ほほ	ほお(ほほ) ほお(ほほ) ほお 頬を赤らめる。 頬をふくらます。 頬かぶり。
舌 (6)	した ゼツ	した まわ した まいじた 舌でなめる。 舌が回る。 舌をまく。 二枚舌。 べんぜつ ひつぜつ つ 弁舌なめらか。 筆舌に尽くしがたい。
唇 (10)	くちびる シン	くちびる か くちびる め 唇を噛む。 唇に塗る。 こうしん ぎょう しんおん 口唇。 パ行は唇音。
爪 (4)	つめ	つめ つめ 爪を切る。 足の爪。 さいがい つめあと のこ 災害の爪跡が残る。
孔 (4)	コウ	びこう しょくぶつ は うらがわ きこう 鼻孔。 植物の葉の裏側にある気孔。
肢 (8)	シ	か し したい せんたくし 下肢。 美しい肢体。 選択肢。
肺 (9)	ハイ	す はい はいえん たばこを吸う人に多い肺ガン。 肺炎。 はいかつりょう 肺活量が多い。

腸 (13)	チヨウ	だいちょう 胃腸。 いちょう 胃腸。 いちょう 胃腸が弱い。
肝 (7)	きも カン	きも 肝を冷やす。 きも 肝が太い。 きもだめ 肝試し。 かんじん (肝腎) なのは本人の気持ちだ。 かんぞう お酒で肝臓を悪くする。 たいいん ご せつせい かんよう 退院後の摂生が肝要だ。
胆 (9)	タン	だいたん はっそう 大胆な発想。 だいたん ふ てき 大胆不敵な銀行強盗。 ごうとう らくたん 落胆する。 こんたん 何か魂胆があるに違いない。
肪 (8)	ボウ	ふくぶ しぼう 腹部に脂肪がつく。 しぼうぶと 脂肪太り。 しょくぶつせい しぼう 植物性の脂肪。
肥 (8)	こーえる・こえ こーやす・こーやし ヒ	よく 肥えた豚。 ぶた しもごえ 下肥。 こ 目が肥える。 はたけ こ やせた畑を肥やす。 こ 肥やし。 し ふく 私腹を肥やす。 ひりょう 肥料。 かがく ひりょう 化学肥料。 ひ まんたい 肥満体。
胴 (10)	ドウ	どう 胴が長い。 どうながたんそく 胴長短足。 かんとく どう 監督を胴上げする。 どうたい 胴体。
脇 (10)	わき	わき み 脇見をする。 わきみち 脇道にそれる。 わきやく 脇役。
脚 (11)	あし キヤク (キヤ)	つくえ あし 机の脚。 きやくほん テレビドラマの脚本。 きやくしよく 脚色する。 しつきゃく 失脚する。 きやたつ 脚立。
衰 (10)	おとろーえる スイ	おとろ 体力が衰える。 おとろ 国が衰える。 しよく ほそ すいじやく 食が細って、体が衰弱する。 ろうすい な 老衰で亡くなる。

5 課 健康・医療—その 1

I 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| (1) 今週は仕事が忙しくて <u>睡眠</u> 不足だ。 | (13) 声は聞こえるが <u>姿</u> は見えない。 |
| (2) 早朝練習をして体を <u>鍛</u> える。 | (14) <u>頑丈</u> な <u>扉</u> を壊して中に入った。 |
| (3) ダンベル体操で <u>筋肉</u> がついてきた。 | (15) 彼の意見は <u>筋</u> が通っている。 |
| (4) <u>脂肪</u> を取り過ぎないようにする。 | (16) 4つの <u>選択肢</u> の中から答えを選ぶ。 |
| (5) 濃い <u>眉毛</u> の人。 | (17) 彼の <u>弁舌</u> にはかなわない。 |
| (6) りんごのような赤い <u>頬</u> の娘。 | (18) 目前で起きた事故に <u>肝</u> をつぶした。 |
| (7) <u>緊張</u> で <u>唇</u> が乾く。 | (19) <u>脇見</u> 運転は危険だ。 |
| (8) 足の <u>爪</u> を切る。 | (20) 飛行機は <u>胴体</u> 着陸をした。 |
| (9) <u>風邪</u> をこじらせて <u>肺炎</u> になった。 | (21) <u>眼</u> を閉じて故郷の山々を思い浮かべる。 |
| (10) <u>お健やか</u> にお過ごしください。 | (22) 新しい文化の <u>摂取</u> に努める。 |
| (11) 次第にからだが <u>衰弱</u> してきた。 | (23) 日頃の <u>鍛錬</u> の成果が現れて優勝した。 |
| (12) <u>骨髄</u> 移植によって白血病の治療をする。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | |
|-----------------------------------|
| (1) 田舎住まいで <u>けんこう</u> を回復した。 |
| (2) 病院の <u>がんか</u> で目の手術をした。 |
| (3) <u>しせい</u> を正して先輩の忠告を聴く。 |
| (4) 最近どうも <u>いちょう</u> の具合がわるい。 |
| (5) 熱いお茶で <u>した</u> をやけどした。 |
| (6) 一番 <u>かんじん</u> なことがわかっていない。 |
| (7) 彼は不正を暴かれて <u>しっきゃく</u> した。 |
| (8) あの歌手は最近人気が <u>おとろえて</u> きた。 |
| (9) 2階から飛び降りるとは <u>だいたんだ</u> 。 |
| (10) 野菜がよく育つように <u>ひりょう</u> を与える。 |

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

6 課 健康・医療—その2

I 章

診 (12)	みーる シン	いしゃ かんじゃ み 医者が患者を診る。 いしゃ み 医者に診てもらう。 しんさつ しんさつ う 診察する。 診察を受ける。 診断を下す。 いなか しんりょうじょ けんこうしんだん う 田舎の診療所。 健康診断を受ける。
脈 (10)	ミヤク	かんじゃ みやく 患者の脈をとる。 脈をうつ。 高い山が連なるアルプス山脈。 ぶんみやく みだ 文脈が乱れている。
拍 (8)	ハク (ヒョウ)	はくしゅ 拍手をする。 いっぱく 一拍おく。 みやくはく 脈拍。 ひょうし 拍子をとる。
妊 (7)	ニン	にんしん 妊娠する。 にん ぶ 妊婦。 ふ にん ちりょう 不妊の治療をする。
娠 (10)	シン	にんしん 妊娠3か月になる。
胎 (9)	タイ	ははおや たいない たい じ 母親の胎内にいる胎児。 じゅたい 受胎する。
誕 (15)	タン	たんじょう び 誕生日。 クリスマスはキリストの生誕を祝う日。 たんじょう 新会社が誕生した。
寿 (7)	ことぶき ジュ	けっこんいわ 結婚祝いののし袋に寿と書く。 じゅみょう の 寿命が延びる。 へいきんじゅみょう 平均寿命。 ちようじゅむら 長寿村。
看 (9)	カン	かんびょう 病人の看病をする。 かん ご 看護する。 かん ご し 看護師。 かんばん め じるし 赤い看板が目印。
傷 (13)	きず いた一む／める ショウ	きず 傷。 きず お 傷を負う。 き きず 切り傷。 きずぐち 傷口。 きず 心が傷つく。 はこ 箱の中のみかんが傷む。 ゆか お 床に落として、本を傷めた。 ふ しょう じゅうしやう お 負傷する。 重傷を負う。 しょうがい じ けん 傷害事件。 ちゅうしやう 中傷する。

菌 (11)	キン	ねつ ^{ねつ} を ^{くわ} 加えて ^{きん} 菌を ^{ころ} 殺す。 ばい ^{きん} 菌。 ^{びょうげんきん} 病原菌。	さい ^{さいきん} 菌。 ^{さっきん} 殺菌する。
疾 (10)	シツ	きょう ^{きょうぶ} ぶ ^{しっかん} 胸部に疾患がある。 車 ^{しっそう} が疾走する。	しつ ^{しつぺい} べい ^{しつぺいちよう} 疾病。 ^さ 疾病調査。
症 (10)	ショウ	ず ^{ずつう} つう ^{しやうじよう} 頭痛やめまいの症状を ^{うた} 訴える。 麻 ^ま 薬 ^{やく} の禁断 ^{きんだんしやうじよう} 症状。 ^{じゅうしやう} 重症。 ^{けいしやう} 軽症。	じ ^じ かく ^{かくしやうじよう} しやうじよう ^じ 自覚症状がない。
疫 (9)	エキ (ヤク)	え ^{えきびよう} きびよう ^{あくせい} 疫病は悪性の ^{でんせんびよう} 伝染病のこと。 疫 ^{やくびようがみ} 病神 ^{がみ} のような人。	え ^{えきびよう} きびよう ^が 疫病がはやる。
痢 (12)	リ	え ^{えき} き ^り 疫痢は子供に多い ^{でんせんびよう} 伝染病。	げ ^げ り ^り 下痢が止まらない。
剖 (10)	ボウ	かい ^{かいぼう} ぼう ^{かい} 解剖する。 ^{へん} 変死 ^{たい} 体 ^{かいぼう} を解剖する。	
胞 (9)	ホウ	さい ^{さいぼう} ぼう ^{せいぶつ} 細胞は生物体 ^{たい} を作っている最小 ^{たん} 単位 ^い 。	
膜 (14)	マク	まく ^{まく} 膜ができる。 ^{さいぼうまく} 細胞膜。 ^{こまく} 耳の鼓膜。	
保 (9)	たもーつ ホ	い ^い っ ^{おん} てい ^ど 一定の ^{たも} 温度を保つ。 ^{たも} バランスを保つ。 ^{たいめん} 体面を保つ。 ほ ^{ほぞん} ぞん ^{ほけん} 保存。 ^{ほけん} 保健。 ^{ほけん} 保険。 ^{ほいく} 保育。 ^{ほおん} 保温。 ^{ほよう} 保養。 ほ ^{ほしゅ} しゅ ^{ほしやう} 保守。 ^{ほしやう} 保証。 ^{ほしやう} 保障。 ^{ほかん} 保管。 ^{かくほ} 確保。	
障 (14)	さわーる ショウ	さ ^{さわ} わ ^{けんり} 体に障る。 ^{さわ} 気に障る。 ^{みみざわ} 耳障りな ^{ざつおん} 雑音。 ^{めざわ} 目障り。 国 ^{けんり} が権利を保 ^{ほしやう} 障する。 ^{かいぎ} 会議の ^{しんこう} 進行の ^{しやうかい} 障害になる。 しん ^{しんたいしやうがいしや} たいしやうがいしや ^{こしやう} 身体障 ^{にちべいあんぜん} 害者。 ^{ほしやうじやうやく} 車が故障する。 ^{にちべいあんぜん} 日米安全保障条約。	

盲 (8)	モウ	今まで誰 ^{だれ} も気がつか ^{もうてん} なかつた盲点 ^つ を突かれた。 盲人 ^{もうじん} 。 盲導犬 ^{もうどうけん} 。
矯 (17)	たーめる キョウ	角 ^{つの} を矯 ^た めて牛 ^{うし} を殺 ^{ころ} す。 歯 ^は 並 ^{なら} びを矯 ^{きようせい} 正 ^{せい} する。
剤 (10)	ザイ	洗 ^{せんざい} 剤 ^{ざい} 。 薬 ^{やくざい} 剤 ^{ざい} 。 薬 ^{やくざい} 剤 ^{ざい} 師 ^し 。 錠 ^{じょうざい} 剤 ^{ざい} 。 殺 ^{さつちゅうざい} 虫 ^{ちゅう} 剤 ^{ざい} 。
癒 (18)	ユ	病 ^ち 氣 ^ゆ が治 ^{ちゆ} 癒 ^ゆ する。 手 ^{しゅじゅつ} 術 ^{じゅつ} の跡 ^{あと} が癒 ^ゆ 着 ^{ちやく} する。
尿 (7)	ニョウ	尿 ^{によう} の檢 ^{けん} 査 ^さ 。 子 ^や 供 ^{にようしやう} の夜 ^や 尿 ^{にようしやう} 症 ^{しやう} 。
泌 (8)	ヒツ	胃 ^い は消 ^{しやう} 化 ^か 液 ^{えき} を分 ^{ぶん} 泌 ^{びつ} する。 ホルモ ^{ふん} ン ^{びつ} を分 ^{ぶん} 泌 ^{びつ} する。
篤 (16)	トク	危 ^き 篤 ^{とく} 。 温 ^{おん} 厚 ^{こう} 篤 ^{とく} 実 ^{じつ} な人 ^{ひと} 柄 ^{がら} 。

6 課 健康・医療—その2

I 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--|--|
| (1) 専門医の <u>診察</u> を受ける。 | (13) 患者は <u>下痢</u> や吐き ^け 気を訴えた。 |
| (2) 結婚して7年目に <u>妊娠</u> した。 | (14) <u>尿検査</u> の結果が出た。 |
| (3) <u>胎児</u> がおなかを蹴 ^け るのを感じる。 | (15) 病気が完全に <u>治癒</u> する。 |
| (4) 手術成功の知らせに <u>拍手</u> がわいた。 | (16) 猫背の姿勢 ^{しせい} を <u>矯正</u> する。 |
| (5) 暑さで食べ物が <u>傷む</u> 。 | (17) 生物の授業でカエルの <u>解剖</u> をした。 |
| (6) <u>細菌</u> は分裂して増える。 | (18) 牛乳をわかすと表面に <u>膜</u> ができる。 |
| (7) 肝臓に <u>疾患</u> がある。 | (19) 栄養 ^{えいよう} のバランスを <u>保つ</u> ことが大切だ。 |
| (8) 国民健康 <u>保険</u> に加入している。 | (20) 脳の命令によりホルモンが <u>分泌</u> される。 |
| (9) <u>看護師</u> の資格を取る。 | (21) <u>危篤</u> の知らせを受けて病院に <u>駆け</u> つけた。 |
| (10) <u>薬剤師</u> ^{めんきよ} の免許を持っている。 | (22) 輸血のために血液を <u>保存</u> しておく。 |
| (11) <u>傷口</u> に薬を塗る。 | (23) 泥棒に警備の <u>盲点</u> をつかれた。 |
| (12) 三百年前に <u>疫病</u> で数百万人が死んだ。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 娘は明日16歳のたんじょうびを迎える。
- (2) 早く医者にみせたほうがいい。
- (3) この文章はぶんみやくがわかりにくい。
- (4) 最低限の生活はほしょうされている。
- (5) 洗濯機の中にせんざいを入れる。
- (6) 電球のじゅみょうが長くなった。
- (7) 父親のかんびょうに病院へ出かけた。
- (8) スキーで転倒してじゅうしょうを負った。
- (9) 早期のガンは自覚しょうじょうがない。
- (10) けんび鏡でさいぼうを見る。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

I 章アチーブメントテスト

1. 次の文の下線の漢字の読み方を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×6)

問1 このドラマの脚本は原作に忠実に書かれている。

(1) (2)

(1) 脚本 1. きゃほん 2. きゃぼん 3. きゃくほん 4. きゃくぼん

(2) 忠実 1. しんじつ 2. しゃじつ 3. ちゅじつ 4. ちゅうじつ

問2 母は幼い私たちのために屈辱的なあつかいにも耐えてがんばった。

(3) (4)

(3) 屈辱 1. くつじく 2. くつじょく 3. くっじく 4. くっじょく

(4) 耐えて 1. たえて 2. となえて 3. ひかえて 4. うれえて

問3 彼の憤りはたった一度の謝罪くらいではとても収まるものではなかった。

(5) (6)

(5) 憤り 1. いかり 2. おこり 3. あやまり 4. いきどおり

(6) 謝罪 1. しゃさい 2. しゃざい 3. じゃざい 4. じゃさい

2. 次の文の下線のことばの漢字を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×7)

問1 学生時代に友となぐりあいのけんかをしたことも今はなつかしい。

(1) (2)

(1) なぐりあい 1. 殴り合い 2. 躍り合い 3. 振り合い 4. 弾り合い

(2) なつかしい 1. 愁かしい 2. 懐かしい 3. 慕かしい 4. 恨かしい

問2 父はすいみん不足のためかきげんが悪かった。

(3) (4)

(3) すいみん 1. 睡眠 2. 垂眼 3. 睡眼 4. 垂眠

(4) きげん 1. 気厳 2. 機厳 3. 気嫌 4. 機嫌

問3 年は取っても体はがんじょうで、きんにくもおとろえていない。

(5) (6) (7)

(5) がんじょう 1. 健丈 2. 強丈 3. 頑丈 4. 堅丈

(6) きんにく 1. 鍛肉 2. 鍊肉 3. 筋肉 4. 勤肉

(7) おとろえて 1. 衰えて 2. 癒えて 3. 喪えて 4. 享えて

3. 次の下線をつけたことばは、ひらがなでどう書きますか。同じひらがなで書くことばを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×4)

(1) この旅は生涯忘れられない思い出になるだろう。

1. 障害 2. 省略 3. 制限 4. 証言

(2) 意識の底に潜在している願望が夢として現れる。

1. 家財 2. 返済 3. 無罪 4. 洗剤

(3) 最近太り気味でおなかに脂肪がつき始めた。

1. 解剖 2. 希望 3. 死亡 4. 同胞

(4) よく考えた上での決心だから、失敗しても後悔はしない。

1. 効果 2. 交替 3. 降伏 4. 航海

4. 次の文の二重線をつけた部分は、どのような漢字を書きますか。

同じ漢字をつかうものを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×3)

(1) 再就職のための準備にコンピューターのそうさを習っている。

1. 5行目の文に抜けていた文字を1字そうにゆうする。
2. 祖父のそうしきには11人の孫も集まった。
3. 朝早く起きて、たいそうをするのが日課になっている。
4. このストーブは倒れた時には火が消えるそうちがついている。

(2) 当社は4月から外国企業とていけいすることになった。

1. 試合の様子は日本中にテレビちゅうけいされた。
2. 彼のかけいからは代々芸術家が多く出ている。
3. 1時間ごとに10分のきゅうけいをはさんで、データを入力する。
4. キャンプにはけいたいに便利で保存がきく食糧を持って行く。

(3) あの先生のこうぎは聴く価値がある。

1. 交通事故のぎせいしゃは年間1万人にも上る。
2. 法案はぎかいで過半数の賛成を得て可決された。
3. 子供たちがぎょうぎよくすわっていたのはわずかな時間だった。
4. 税金を払うのは国民としてのぎむだ。

7 課 行為一その1

II 章

扱 (6)	あつかう	高価 ^{こうか} な品 ^{しな} を扱 ^{あつか} う店。 母は私 ^{わたし} を子供 ^{こども} 扱 ^{あつか} いする。 丁寧 ^{ていねい} に取り扱 ^{とあつか} う。
為 (9)	イ	親切 ^{こうい} な行為 ^い 。 不正 ^{ふせい} 行為 ^{こうい} は許 ^{ゆる} さない。 作為 ^{さくいてき} 的な文章 ^{ぶんしやう} 。 ＊為替 ^{かわせ} 。 お金 ^{こづ} を小切手 ^{こぎって} などの為替 ^{かわせ} で送る。
慰 (15)	なぐさめる なぐさむ イ	落胆 ^{らくたん} している友 ^{とも} を慰 ^{なぐさ} める。 音楽 ^{おんがく} を聞くと心 ^{こころ} が慰 ^{なぐさ} む。 一時 ^{いちじ} の慰 ^{なぐさ} みにすぎない。 年 ^{ねん} に一度 ^{いっど} の慰安 ^{いあん} 旅行 ^{りょこう} 。 慰勞 ^{いろう} 会 ^{かい} を開く。
隠 (14)	かくす かくれる イン	姿 ^{すがた} を隠 ^{かく} す。 月 ^{つき} が雲 ^{くも} に隠 ^{かく} れる。 店 ^{みせ} を息子 ^{むすこ} に譲 ^{ゆず} って隠居 ^{いんきょ} する。
援 (12)	エン	学資 ^{がくし} を援助 ^{えんじょ} する。 被災 ^{ひさい} 地 ^ち に救 ^{きう} 援 ^{えん} 物資 ^{ぶつし} を送る。 声援 ^{せいえん} にこたえて手 ^て を振 ^ふ る。
応 (7)	おうじる	質問 ^{しつもん} に応 ^{おう} じる。 要望 ^{ようぼう} に応 ^{おう} じる。 母校 ^{ぼこう} のチー ^{ちー} ムを応 ^{おう} 援 ^{えん} する。 応 ^{おう} 急 ^{きゅう} 手 ^て 当 ^{あて} をする。 客 ^{きやく} の応 ^{おう} 対 ^{たい} 。 対 ^{たい} 応 ^{おう} 。 応 ^{おう} 募 ^ぼ 。 応 ^{おう} 用 ^{よう} 。 適 ^{てき} 応 ^{おう} 。 応 ^{おう} 接 ^{せつ} 。 応 ^{おう} 接 ^{せつ} 間 ^ま 。
壊 (16)	こわす こわれる カイ	古 ^こ い建 ^{けん} 物を壊 ^{こわ} す。 計 ^{けい} 画 ^{かく} を壊 ^{こわ} す。 花 ^か 瓶 ^{びん} が壊 ^{こわ} れる。 パソコ ^{パソコン} ンが壊 ^{こわ} れる。 爆 ^{ばく} 弾 ^{だん} で橋 ^は を破 ^は 壊 ^{かい} する。 地 ^じ 震 ^{しん} で家 ^か 屋 ^{おく} が全 ^{ぜん} 壊 ^{かい} した。
獲 (16)	えーる カク	ライオン ^{らいおん} が獲 ^え 物 ^{もの} を追 ^お う。 政 ^{せい} 権 ^{けん} を獲 ^{かく} 得 ^{とく} する。 逃 ^に げ ^が た猿 ^{さる} を捕 ^ほ 獲 ^{かく} する。
拡 (8)	カク	レ ^{れん} ズで拡 ^{かく} 大 ^{だい} して見 ^み る。 校 ^{こう} 舎 ^{しゃ} を拡 ^{かく} 張 ^{ちやう} する。 設 ^{せつ} 備 ^び を拡 ^{かく} 充 ^{じゅう} する。 核 ^{かく} 兵 ^{へい} 器 ^き の拡 ^{かく} 散 ^{さん} を防 ^{ぼう} 止 ^し する。
較 (13)	カク	二 ^{ふた} つ ^つ の作 ^{さく} 品 ^{ひん} を比 ^ひ 較 ^{かく} する。 比 ^ひ 較 ^{かく} 的 ^{てき} やさしい問 ^{もん} 題 ^{だい} 。

監 (15)	カン	こうどう かんし 行動を監視する。 本の監修。 かいけい かんさ 会計を監査する。
環 (17)	カン	しゅう い かんきょう よ 周囲の環境が良い住宅。 しゅ と こうそくかんじょうせん かんきょうもんだい 首都高速環状線。 環境問題。
循 (12)	ジュン	じゅんかん 市内を循環するバス。 あくじゅんかん た き 悪循環を断ち切る。
貫 (11)	つらぬーく カン	しんねん つらぬ ひ めい せいじやく つらぬ 信念を貫く。 悲鳴が静寂を貫く。 たま かんつう 弾が体を貫通する。
陥 (10)	おちいーる おとしいーれる カン	じ こ けん お おちい さっかく おちい 自己嫌悪に陥る。 錯覚に陥る。 む じつ おとしい ふ こう おとしい 無実の人を陥れる。 不幸に陥れる。 この商品 <small>しょうひん</small> は熱 <small>ねつ</small> に弱いという欠陥 <small>けっかん</small> がある。
勧 (13)	すすーめる カン	客にお茶 <small>すず</small> を勧める。 娘に結婚 <small>けっこん</small> を勧める。 たいしよく かんこく ぎょうせい かい かく い いん かい しゅしょう かんこく 退職を勧告する。 行政改革委員会が首相に勧告する。
揮 (12)	キ	オーケストラを指揮 <small>し き</small> する。 指揮者 <small>し きしや</small> 。 さくせん し き のうりよく はっ き 作戦を指揮する。 持っている能力を発揮する。
棄 (13)	キ	だい じ いっぴよう き けん 大事な一票を棄権するべきではない。 き けん 試合を棄権する。 せきにん ほう き せんそうほう き けいやく は き 責任を放棄する。 戦争放棄。 契約を破棄する。
偽 (11)	いつわーる にせ ギ	ねんれい いつわ ほんしん いつわ 年齢を偽る。 本心を偽る。 にせがね にせざつ にせもの にせもの 偽金。 偽札。 偽物。 偽者。 さつ ぎ ぞう お札を偽造する。
窮 (15)	きわーめる きわーまる キュウ	ちやうじやう きわ ごんなん きわ 山の頂上を窮める。 困難を窮める。 たいくつ きわ う ちゆう 進退窮まる。 窮まりなき宇宙。 きゆうくつ ふく きゆう ち おちい 窮屈な服。 窮地に陥る。

掲 (11)	かかーげる ケイ	こっ き かか かんばん かか 国旗を掲げる。 看板を掲げる。 き じ けいさい 新聞に記事を掲載する。 合格者の氏名が掲示される。 けいじ ばん 掲示板。
悟 (10)	さとーる ゴ	あやま さと さと ひら 自分の過ちを悟る。 悟りを開く。 かくご かくご き 死を覚悟する。 覚悟を決める。
克 (7)	コク	こんなん こくふく 困難を克服する。 じ けん よう す こくめい か しる 事件の様子を克明に書き記す。
佐 (7)	サ	ほ さ かりょう ほ さ ほ さ やく 部長を補佐する。 課長補佐。 補佐役。
砕 (9)	くだーく サイ	こおり くだ くだ 氷を砕く。 心を砕く。 くだ なみ くだ い し くだ ガラスが砕ける。 波が砕ける。 意志が砕けた。 てき ふんさい 敵を粉碎する。
削 (9)	けずーる サク	えんぴつ けず ふよう けず と 鉛筆をナイフで削る。 不要な部分を削り取る。 さくじょ よさん さくげん 文を削除する。 予算を削減する。
擦 (17)	すーる すーれる サツ	す す す きす マッチを擦る。 かけごとでお金を擦る。 擦り傷。 す き かつず ズボンのすそが擦れて切れる。 靴擦れ。 さつ かしょう 擦過傷。
視 (11)	シ	しかく しょうがい してん しりよく 視覚に障害がある。 視点を変える。 視力が弱る。 きんし めがね む し じゅうし 近視の眼鏡。 注意を無視する。 問題を重視する。 げん ば し さつ し や かんし 現場を視察する。 視野が広がる。 監視する。
叱 (5)	しかーる	しか いたずらをした子供を叱る。
従 (10)	したがーう したがーえる ジュウ	したが にゅうじょう ほうりつ したが 先生の後に従って入場する。 法律に従う。 ぎょうれつ したが とのさま 長い行列に従えた殿様。 じゅう じ わ しや じゅうぎょういん じゅうぎょういんすう 肉体労働に従事する。 我が社の従業員。 従業員数。

7 課 行為一その1

Ⅱ 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|-------------------------------|---|
| (1) 休日も休まず働いて体を <u>壊</u> した。 | (13) 選挙で <u>棄権</u> する人が多いのは残念だ。 |
| (2) 書類を <u>拡大</u> コピーする。 | (14) 1万円札を <u>偽造</u> した犯人が捕まった。 |
| (3) 条件を <u>比較</u> して決定する。 | (15) 社宅住まいは <u>窮屈</u> で仕方がない。 |
| (4) 入浴は血液の <u>循環</u> をよくする。 | (16) 彼の論文は次号に <u>掲載</u> される。 |
| (5) 教授は自説を <u>貫き</u> 通した。 | (17) 猫が体を <u>擦り</u> 寄せてきた。 |
| (6) 当店では <u>扱</u> ってない品物。 | (18) ブランド商品の <u>偽物</u> が出回っている。 |
| (7) 母を亡くした私を <u>慰め</u> てくれた。 | (19) 成績が下がったことを父に <u>叱</u> られた。 |
| (8) まだ <u>隠居</u> をするような年ではない。 | (20) 忠告に <u>従</u> って夜の外出を <u>ひか</u> えた。 |
| (9) 苦手な科目を <u>克服</u> して合格した。 | (21) 雨だれも長い間には石を <u>砕</u> く。 |
| (10) 交通事故で意識不明に <u>陥</u> った。 | (22) 3行目から6行目までを <u>削除</u> する。 |
| (11) 高価な健康食品を <u>勧め</u> られた。 | (23) 玄関に新しい表札を <u>掲</u> げた。 |
| (12) 実力を <u>発揮</u> すれば勝てるはずだ。 | (24) この型の車はブレーキに <u>欠陥</u> がある。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | |
|---------------------------------|
| (1) 彼の礼を失する <u>こう</u> いは許されない。 |
| (2) 子供は母の後ろに <u>かく</u> れるようにいた。 |
| (3) 被災者に <u>えんじょ</u> の手を差し伸べる。 |
| (4) 出席者の数に <u>おうじ</u> ていすを用意する。 |
| (5) 世界的に貴重な遺跡が <u>はかい</u> された。 |
| (6) 言論の自由を <u>かくとく</u> する。 |
| (7) 24時間 <u>かんし</u> の目が光っている。 |
| (8) 彼は研究開発業務に <u>じゅうじ</u> している。 |
| (9) 医者に入院を <u>かんこく</u> された。 |
| (10) 失敗すれば命がないと <u>かくご</u> した。 |

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

8課 行為－その2

Ⅱ章

譲 (20)	ゆずーる ジョウ	せき ゆず 席を譲る。 道 ^{ゆず} を譲る。 おやゆず 親譲りの性格。 あいて しょう ぼ 相手の譲歩 ^{もと} を求める。 さいさん しょう と 財産を譲渡する。
浄 (9)	ジョウ	いんりょうすい じょう か 飲料水を浄化する。 せい じ じょう か 政治を浄化する。 せいじょう 山の清浄な空気。
浸 (10)	ひたーす ひたーる シン	ひた 足を冷たい水に浸す。 タオルを水 ^{ひた} に浸す。 あつ ゆ ひた 熱い湯に浸る。 ように ひた 喜びに浸る。 おおあめ ゆかした しんすい 大雨で床下まで浸水する。
慎 (13)	つつしーむ シン	つつし 酒を慎む。 こと ば 言葉を慎む。 つつし ぶか ひと 慎み深い人。 しんちよう たいおう 慎重に ^{しんちよう たいど} 対応する。 慎重な態度。
尋 (12)	たずーねる ジン	たず 不明な点を尋ねる。 ゆく え たず 行方を尋ねる。 ゆらい たず 由来を尋ねる。 さつきく か せい ち たず 作曲家の生地を尋ねる。 けいかん あや おとこ じんもん 警官が怪しい男を尋問する。
尽 (6)	つくす つーきる ジン	つ 社会のために尽くす。 ぜんりよく つ 全力を尽くす。 よ つ 読み尽くす。 しよくりよう つ 水も食糧も尽きた。 話が尽きない。 お じ じんりよく しゅうしよく 叔父の尽力で就職できた。
遂 (12)	とーげる スイ	とうしよ もくてき と 当初の目的を遂げる。 しん ぼ と 進歩を遂げる。 あた にん む すいこう 与えられた任務を遂行する。 じ さつ み すい 自殺未遂。
整 (16)	ととのーえる／う セイ	ふくそう ととの 服装を整える。 つくえ ととの 机の上を整える。 じゅん び ととの 準備が整う。 せい び せい ぜん 車の整備。 整然とした町並み。 こうてい せいれつ 校庭に整列する。 こ しょう ちょうせいちゅう ひ だ せい り 故障のため調整中。 引き出しの中を整理する。 整数。
請 (15)	こーう うーける セイ	おし こ 教えを請う。 ゆる こ 許しを請う。 う 仕事を請ける。 う お 工事を請け負う。 だいさん せいきゅう りっこう ぼ ようせい めんきよ しんせい 代金の請求。 立候補を要請する。 免許を申請する。
誓 (14)	ちかーう セイ	かみ ちか 神に誓う。 ちか 心に誓う。 ちか 誓いを立てる。 しんぜん けっこん せいやく 神前で結婚の誓約をする。

促 (9)	うながーす ソク	せいちよう うなが はってん うなが 生長を促す。 発展を促す。 注意を促す。 はんばい そくしん しはら さいそく 販売を促進する。 支払いの催促をする。
妥 (7)	ダ	だとう けつろん そうほう だきよう はか 妥当な結論が出る。 双方の妥協を図る。 ちんぎんこうしょう だ けつ 賃金交渉が妥結する。
択 (7)	タク	せんたく しゅしゃせんたく 4つの中から選択する。 取捨選択する。 に しやたくいつ 二者択一。
諾 (15)	ダク	しやうたく え かいだく え 親の承諾を得る。 快諾を得る。
奪 (14)	うばーう ダツ	ざいざん うば いのち うば 財産を奪う。 命を奪う。 うつく け しき うば 美しい景色に目を奪われる。 きんぴん りやくだつ せい ふく ぐん しゅ と だっかい 金品を略奪する。 政府軍が首都を奪回する。
致 (10)	いたーす チ	それは私が致します。 お願い致します。 いっ ち 意見が一致する。
逐 (10)	チク	だんかい おう ちく じ せつめい ちく じ かんこうぶつ 段階にに応じて逐次説明する。 逐次刊行物。 じやう し ちくいちほうこく 上司に逐一報告する。
抽 (8)	チュウ	ちゆうしやう が が か ちゆうしやうてき ひやうげん 抽象画の画家。 抽象的な表現。 ちゆうせん き たから ちゆうせんばんごう 抽選で決める。 宝くじの抽選番号。
張 (11)	はーる チョウ	こおり は は まく は かべがみ は 氷が張る。 気が張る。 幕を張る。 壁紙を張る。 い は い じ は み は た 言い張る。 意地を張る。 見張りを立てる。 きんちやう しゅちやう こちやう じぎやう かくちやう 緊張する。 主張する。 話を誇張する。 事業の拡張。
挑 (9)	いどーむ チョウ	チャンピオンに挑む。 み ち ちやうせん ちやうせんしや 未知のものへの挑戦。 挑戦者。

陳 (11)	チン	てんとう ちんれつ 店頭 ^{てんとう} に陳列 ^{ちんれつ} する。 ひがいしゃ ちんしゃ 被害者 ^{ひがいしゃ} に陳謝 ^{ちんしゃ} する。
鎮 (18)	しずーめる しずーまる チン	しず 心を鎮 ^{しず} める。 ないらん しず 内乱 ^{ないらん} を鎮 ^{しず} める。 いた しず 痛み ^{いた} が鎮 ^{しず} まる。 ちんせいざい ちゅうしゃ 鎮静 ^{ちんせいざい} 剤 ^{ちゅうしゃ} を注射 ^{しゅうしゃ} する。
呈 (7)	テイ	きねんひん ぞうてい 記念品 ^{きねんひん} を贈呈 ^{ぞうてい} する。 せんちやく めいさま とくせい しんてい 先着 ^{せんちやく} 30 名 ^{めいさま} 様に特製 ^{とくせい} バック進呈 ^{しんてい} 。
摘 (14)	つーむ テキ	つ 花 ^つ を摘 ^つ む。 草 ^つ を摘 ^つ む。 してき 問題点 ^{してき} を指摘 ^{してき} する。 だつぜい てきはつ 脱税 ^{だつぜい} を摘発 ^{てきはつ} する。
撤 (15)	テツ	そう こ てつきよ 古い倉庫 ^{そう こ} を撤去 ^{てつきよ} する。 てっかい 意見 ^{てっかい} を撤回 ^{てっかい} する。
添 (11)	そーえる そーう テン	れいじょう そ おく 礼状 ^{れいじょう} を添 ^そ えて贈 ^{おく} る。 もくてき そ きぼう そ 目的 ^{もくてき} に添 ^そ う。 希望 ^{きぼう} に添 ^そ う。 しょくひんてん か ぶつ しょうらい てん ぶ 食品 ^{しょくひんてん} 添加 ^{か ぶつ} 物 ^{ぶつ} 。 書類 ^{しょうらい} を添付 ^{てん ぶ} する。 作文 ^{てんさく} を添削 ^{てんさく} する。
展 (10)	デン	けしき つぎつぎ てんかい 景色 ^{けしき} が次々 ^{つぎつぎ} と展開 ^{てんかい} する。 ぎ ろん てんかい 議論 ^{ぎ ろん} が展開 ^{てんかい} される。 さくひん てん じ はってん てんぼう 作品 ^{さくひん} を展示 ^{てん じ} する。 町 ^{はってん} が発展 ^{はってん} する。 展望 ^{てんぼう} が開ける。 じ けん そう さ しんてん 事件 ^{じ けん} の捜査 ^{そう さ} が進展 ^{しんてん} する。
闘 (18)	たたかーう トウ	びょうく たたか 病苦 ^{びょうく} と闘 ^{たたか} う。 ふきょう たたか 不況 ^{ふきょう} と闘 ^{たたか} う。 とうそうしん ろう し どうそう 闘争 ^{とうそうしん} 心の強い人 ^{ろう し} 。 労使 ^{どうそう} の闘争 ^{とうそう} 。
督 (13)	トク	きまつ しけん かんとく 期末試験 ^{きまつ しけん} の監督 ^{かんとく} をする。 こう じ げん ば かんとく 工事現場 ^{こう じ げん ば} を監督 ^{かんとく} する。 や きゅう かんとく かんとく 野球 ^{や きゅう} の監督 ^{かんとく} 。 映画 ^{えいが} 監督 ^{かんとく} 。
匿 (10)	トク	とくめい 匿名 ^{とくめい} の手紙 ^{てがみ} が来た。

8課 行為一その2

Ⅱ章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--|--|
| (1) 地元の人に祭りの由来を <u>尋ねた</u> 。 | (13) 気を <u>鎮め</u> ようと冷たい水を飲んだ。 |
| (2) 短期間に急速な進歩を <u>遂げた</u> 。 | (14) 優勝カップの <u>贈呈</u> が行われた。 |
| (3) 成功して故郷に帰ると胸に <u>誓った</u> 。 | (15) 残念ながらご希望には <u>添い</u> かねます。 |
| (4) 数学は <u>選択</u> 科目ではなく <u>必修</u> だ。 | (16) これ以上一步も <u>譲歩</u> できない。 |
| (5) 問題は <u>逐次</u> 、委員会で <u>討議</u> される。 | (17) 負傷者の救助を <u>要請</u> する。 |
| (6) 新聞に <u>匿名</u> で投書した。 | (18) <u>盗賊</u> の群は次々と村を <u>略奪</u> していった。 |
| (7) 安い値で <u>譲</u> ってもらった。 | (19) 資料館では郷土の名産品を <u>陳列</u> している。 |
| (8) 使われなくなった線路が <u>撤去</u> された。 | (20) どこに <u>欠陥</u> があるかを <u>指摘</u> した。 |
| (9) <u>抽象的</u> な話はわかりにくい。 | (21) 夜明けと共に <u>戦闘</u> が開始された。 |
| (10) 美しい話に心が <u>浄化</u> される。 | (22) バレーボールチームの <u>監督</u> に就任する。 |
| (11) 客を迎える用意が <u>整った</u> 。 | (23) スケジュールを <u>調整</u> する必要がある。 |
| (12) 地主の <u>承諾</u> を得る必要がある。 | (24) 偶然の <u>一致</u> とは考えられない。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | |
|---------------------------------------|
| (1) 決められた分量を <u>しんちょう</u> に測る。 |
| (2) 感謝の気持ちは言葉では <u>いいつくせない</u> 。 |
| (3) <u>感傷</u> に <u>ひた</u> っている暇はない。 |
| (4) 品質の維持には少しの <u>だきょう</u> も許されない。 |
| (5) 琴の美しい音色に心を <u>うば</u> われた。 |
| (6) 日曜は朝 10 時に開店 <u>いた</u> します。 |
| (7) 領土問題で両国間に <u>きんちょう</u> が続いている。 |
| (8) 新内閣は積極的な外交を <u>てんかい</u> した。 |
| (9) <u>前人未踏</u> の記録に <u>ちょうせん</u> する。 |
| (10) 早く部屋に入るように <u>うなが</u> した。 |

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

9 課 行為—その3

II 章

拝 (8)	おが—む ハイ	ほとけさま おが 仏様を拝む。 かみさま おが 神様を拝む。 先生 <small>ちよしよ</small> の著書 <small>はいけん</small> を拝見する。 拝啓 <small>はいけい</small> 。
廃 (12)	すた—る ハイ	こままわしなどの古い遊び <small>あそ</small> は廃 <small>すた</small> れた。 はやり、廃 <small>すた</small> りが激 <small>はげ</small> しい。 古い書類 <small>しよるい</small> を廃棄 <small>はいき</small> する。 規則 <small>きそく</small> を廃止 <small>はいし</small> する。
迫 (8)	せま—る ハク	テストの日が迫 <small>せま</small> る。 借金 <small>しゃっかん</small> の返済期限 <small>へんさいきげん</small> が迫 <small>せま</small> る。 金を出せと脅迫 <small>きょうはく</small> された。 異教徒 <small>いきやうと</small> が迫害 <small>はくがい</small> を受ける。 胸 <small>むね</small> を圧迫 <small>あっぱく</small> される。
伴 (7)	ともな—う ハン バン	弟 <small>とみな</small> を伴 <small>ともな</small> っていく。 危険 <small>きけん</small> が伴 <small>ともな</small> う仕事。 夫人同伴 <small>ふじんどうはん</small> のパーティー。 ピアノの伴奏 <small>ばんそう</small> 。
披 (8)	ヒ	料理の腕前 <small>うでまえ</small> を披露 <small>ひろう</small> する。 結婚披露宴 <small>けっこんひろうえん</small> 。
扶 (7)	フ	3人の子供を扶養 <small>ふよう</small> する。 扶養家族 <small>ふようかぞく</small> は4人 <small>にん</small> 。
赴 (9)	おもむ—く フ	外交官が任地 <small>にんち</small> に赴 <small>おもむ</small> く。 足の赴 <small>おもむ</small> くままに歩 <small>ある</small> く。 海外支店 <small>しえん</small> に赴任 <small>ふにん</small> する。 赴任先 <small>ふにんさき</small> 。
侮 (8)	あなど—る フ	子供だと思って侮 <small>あなど</small> ってはいけない。 侮辱 <small>ぶじよく</small> を受ける。 大勢 <small>おおぜい</small> の前で侮辱 <small>ぶじよく</small> される。
覆 (18)	おお—う くつがえ—す/る フク	スカーフで髪 <small>かみ</small> を覆 <small>おお</small> う。 霧 <small>きり</small> が辺り <small>あた</small> を覆 <small>おお</small> う。 大波 <small>おおなみ</small> が船 <small>ふね</small> を覆 <small>くつがえ</small> す。 一番 <small>いっしん</small> の判決 <small>はんけつ</small> を覆 <small>くつがえ</small> す。 政権 <small>せいけん</small> が覆 <small>くつがえ</small> る。 覆面 <small>ふくめん</small> をかぶる。 覆面 <small>ふくめん</small> をした強盗 <small>ごうとう</small> 。 覆面 <small>ふくめん</small> パトカー。
併 (8)	あわ—せる ヘイ	お祝いを申し上げ、併 <small>あわ</small> せてご多幸 <small>たこう</small> をお祈り <small>いの</small> します。 クラスを合併 <small>がつぺい</small> する。 会社合併 <small>がつぺい</small> 。

癖 (18)	くせ ヘキ	つめ か くせ 爪を噛む癖がある。 癖がつく。 癖になる。 口癖。 わる しゅうへき 悪い習癖がつく。 潔癖な性格。
倣 (10)	ならーう ホウ	て ほん なら お手本に倣って書く。 さく びん も ほう 人の作品を模倣する。
妨 (7)	さまたーげる ボウ	しんこう さまた 進行を妨げる。 出世の妨げになる。 そう さ ぼうがい あん ぶん ぼうがい ぼうがい でん ぱ 捜査の妨害をする。 安眠妨害。 妨害電波。
冒 (9)	おかーす ボウ	き けん おか 危険を冒す。 病に冒される。 ぼう けん しん と ぼう けん り ょ う ぞ ふ ぼう けん だ ん 冒険心に富む。 冒険旅行。 祖父の冒険談。
撲 (15)	ボク	だ ぼく し ょ う お 打撲傷を負う。 がんを撲滅する。 ま やく ぼく め つ う ん ど う 麻薬撲滅運動。
摩 (15)	マ	り ょ う て ま さ つ 両手を摩擦する。 両者間で意見の摩擦が起きる。 ばう え き ま さ つ 貿易摩擦。
抹 (8)	マツ	せい ふ ょ う じ ん ま つ さ つ は か 政府要人の抹殺を図る。 名簿から名前を抹消する。 いち ま つ 一抹の不安がよぎる。
免 (8)	まぬかーれる メン	せ き に ん まぬか 責任を免れる。 死を免れる。 め ん き ょ と い ち じ し けん め ん じ ょ め ん ぜ い ひ ん 車の免許を取る。 一次試験を免除される。 免税品。 め ん ど う ご め ん め ん し ょ く 面倒なことは御免だ。 免職になる。
誘 (14)	さそーう ユウ	さ そ 友達を誘って映画に行く。 涙を誘う話。 お誘い。 あん ぜん ゆう どう 安全な場所に誘導する。 誘導尋問。 し ん に ゅ う ぶ い ん か ん ゆ う ほ けん か ん ゆ う 新入部員を勧誘する。 保険の勧誘。
揺 (12)	ゆーれる／る ゆーらく／るく／する ゆーさぶる／すぶる ヨウ	ふ ね ゆ 船が揺れる。 揺りかご。 馬車に揺られて行く。 え だ ゆ 風に枝が揺らぐ。 信念は揺るがない。 体を揺する。 え だ ゆ たい ぼく ゆ 枝を揺さぶる。 大木を揺さぶる。 心を揺すぶる。 き ち が どう よう 気持ちが動揺する。 心の動揺を隠せない。

擁 (16)	ヨウ	おさな ごと ほうよう 幼子を抱擁する。 じんけん よう ごと 人権を擁護する。
抑 (7)	おさーえる ヨク	ぼう し おさ 帽子を抑える。 ね だん おさ 値段を抑える。 わら おさ 笑いを抑える。 じ ゆう よくあつ 自由を抑圧する。 げんろん よくあつ 言論の抑圧。 しんこう よくせい インフレの進行を抑制する。
覧 (17)	ラン	え てんらんかい 絵の展覧会。 かんらんせき スタジアムの観覧席。 かんらんしゃ 観覧車。 きちやう しりよう えつらん 貴重な資料を閲覧する。 図書館の閲覧室。 らんくだ どうぞご覧下さい。
離 (19)	はなーれる はなーす リ	こ きやう はな 故郷を離れる。 となり 隣の家は 2 km も離れている。 にぎ はな 握った手を離さない。 ひ はな 二人を引き離す。 り こん 離婚する。 きょり はか 距離を測る。 ぶん り 油が分離する。
慮 (15)	リヨ	しゅつせき えんりよ 出席を遠慮する。 えんりよぶか 遠慮深い人。 あいて たち ぼ こうりよ 相手の立場を考慮する。 こうれいしゅ はいりよ ゆ とど 高齢者への配慮が行き届く。
励 (7)	はげーむ はげーます レイ	きやう ばげ 勉強に励む。 しよく む ばげ 職務に励む。 はげ 友を励ます。 励ましの言葉を贈る。 せんしゅ げきれい しやうれい 選手を激励する。 リサイクルを奨励する。 奨励金。
惑 (12)	まどーう ワク	よく まど 欲に惑う。 に まど 逃げ惑う。 おも まど 思い惑う。 めいわく ぎ わく 迷惑をかける。 疑惑を持つ。 たいよう まわ まわ わくせい 太陽の周りを回る惑星。 じよせい ゆうわく あま 若い女性を誘惑する。 甘いものの誘惑に勝つ。

9 課 行為一その3

II 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|---------------------------------------|--|
| (1) 新築の家を親類に <u>披露</u> する。 | (13) 手で顔を <u>覆</u> って泣き出した。 |
| (2) 不良品は <u>廃棄</u> 処分にする。 | (14) 心地よい暖かさに眠りを <u>誘</u> われた。 |
| (3) <u>創造</u> もはじめは <u>模倣</u> から生まれる。 | (15) <u>金融機関</u> の <u>合併</u> が進みつつある。 |
| (4) 若いときは多少の <u>冒険</u> も必要だ。 | (16) うれしくて涙を <u>抑</u> えることができなかった。 |
| (5) 大学で教員の <u>免許</u> を取得した。 | (17) この2つの問題は <u>切り離</u> して考えるべきだ。 |
| (6) 全治3週間の <u>打撲傷</u> を負った。 | (18) 人前で <u>侮辱</u> されたことは決して忘れない。 |
| (7) この絵を <u>展覧会</u> に出品する。 | (19) それまでの常識を <u>覆</u> して地動説を <u>唱</u> えた。 |
| (8) <u>憲法</u> を <u>擁護</u> する立場に立つ。 | (20) 前例に <u>倣</u> って式を執り行う。 |
| (9) 全国から <u>激励</u> の手紙が届いた。 | (21) <u>視界</u> を <u>妨</u> げるものは何もなかった。 |
| (10) 事件に関する記録を <u>抹消</u> する。 | (22) 窓からの風にカーテンがわずかに <u>揺</u> れた。 |
| (11) 親を <u>扶養</u> する義務がある。 | (23) <u>幕</u> の前で長い間 <u>拝</u> んでいた。 |
| (12) 来月、大阪営業所に <u>赴任</u> する。 | (24) 彼は口先ばかりで行動が <u>伴</u> わない。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | | |
|---|------|
| (1) 原稿の締め切り日が <u>せま</u> っている。 | (6) |
| (2) 睡眠時間を削って勉強には <u>げん</u> だ。 | (7) |
| (3) この薬は症状の悪化を <u>よくせい</u> する効果を持つ。 | (8) |
| (4) 両親の <u>りこん</u> の犠牲になるのは子供たちだ。 | (9) |
| (5) どうぞ <u>えんりょ</u> なく召し上がってください。 | (10) |
| (6) なんとかなるというのが彼の <u>くちぐせ</u> だ。 | |
| (7) こんな場所に駐車すると交通 <u>ぼうがい</u> になる。 | |
| (8) <u>まさつ</u> によって静電気が起きる。 | |
| (9) 知りたいという <u>ゆうわく</u> に勝てなかった。 | |
| (10) 医者の <u>せんこく</u> に心の <u>どうよう</u> を <u>かく</u> せなかった。 | |

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

10 課 状態－その1

Ⅱ章

態 (14)	タイ	じょうたい 状態。 せっきよくてき 積極的な態度。 たいど 緊急事態。 じったい 実態を調査する。 たいせい 態勢を整える。
異 (11)	こと イ	考えが異なる。 意見を異にする。 いじょう 異常な行動。 いぎ 異議を唱える。 いろん 異論がない。 じんじ 人事異動。 いせい 異性。 いぶん 異文化。 いこく 異国。
逸 (11)	イツ	こうき 好機を逸する。 話が逸脱する。 いつわ 逸話。
陰 (11)	かげ かげーる イン	き 木の陰。 ひ 日陰。 かげぐち 陰口をきく。 日が陰る。 顔に陰りが見える。 いんき 陰気な性格。 いんけん 陰険な目つき。 え 絵に陰影をつける。
穏 (16)	おだーやか オン	おだ 穏やかな海。 おだ 穏やかな表情。 へいおん 平穏な日。 ふおん 不穏な空気。 おんびん 穏便に取り計らう。
暇 (13)	ひま カ	ひま 暇な一日。 ひま 暇をもてあます。 きゅうか 休暇。 よか 余暇。
華 (10)	はな カ	はな 華やかな雰囲気。 はな 華やいだ声。 はなばな 華々しい活躍。 かどう 華道。 かび 華美な服装。
仮 (6)	かり カ (ケ)	かり 仮の住まい。 かり 仮の名称。 かてい 仮定。 かな 仮名。 かなづか 仮名遣い。 かせつ 仮説をたてる。 けびょう 仮病。
滑 (13)	すべーる なめーらか カツ	スキーで滑る。 手が滑る。 口が滑る。 なめ 滑らかな口調。 なめ 滑らかな肌。 かつこうぎょう 滑降競技。 かつそうろ 滑走路。 かいぎ 会議が円滑に進む。
堪 (12)	たーえる カン	読むに堪えない文章。 憤慨に堪えない。 しゅしょう 首相の任に堪えない。 かんにん 堪忍できない。 かにんぶくろ 堪忍袋の緒が切れる。

閑 (12)	カン	かんさん 閑散とした商店街。 あんかん 安閑としてはられない。	しょうてんがい 閑静な住宅地。 かんせい 農閑期。
敢 (12)	カン	ゆうかん 勇敢な少年。 かんぜん たたか 敢然と戦う。	か かん ちようせん 果敢に挑戦する。
輝 (15)	かがやーく キ	ほし かがや 星が輝く。 こう き でんとう 光輝ある伝統。	かがや 目が輝く。 きらきらと輝く。
奇 (8)	キ	き すう ぐうすう 奇数と偶数。 かい き しょうせつ 怪奇小説。	き みよう 奇妙な話。 すう き うんめい 数奇な運命。 き せき 奇跡が起こる。
及 (3)	およーぶ／ほす およーび キュウ	ひ がい ぜんこく およ 被害は全国に及ぶ。 およ 東京、大阪及び京都でシンポジウムが開かれる。 ふ きゅう パソコンが普及する。	えい きよう およ 影響を及ぼす。 せきにん ついきゅう 責任を追及する。
凝 (16)	こーる こーらす ギョウ	ギターに凝る。 目を凝らす。 きたい ぎょうしゅく 気体が凝縮する。	かた こ 肩が凝る。 く ふう こ 工夫を凝らす。 あいて かお ぎょうし 相手の顔を凝視する。
緊 (15)	キン	ひとまえ 人前に出ると緊張する。 きんしゅくざいせい 緊縮財政。	きんちよう 緊張する。 きんぱく 緊迫した空気。 きんきゅう ようけん 緊急の用件。 きんみつ かんけい 緊密な関係。
愚 (13)	おろーか グ	おろ おこな 愚かな行い。 ぐ もん ぐれつ 愚問。 愚劣な行為。	おろ かんが 愚かな考え。 く こう い ことちよう 愚の骨頂。
遇 (12)	グウ	たいぐう わる 待遇が悪い。 こんなどころで会うなんて奇遇だ。	めぐ ききうぐう 恵まれた境遇。 き ぐう 奇遇だ。
潔 (15)	いさぎよーい ケツ	いさぎよ たい ど 潔い態度。 せいけつ い ふく 清潔な衣服。 かんけつ ぶんしやう 簡潔な文章。	いさぎよ あやま みと 潔く過ちを認める。 ふ けつ 不潔な手。 み けつぱく しょうめい 身の潔白を証明する。

慌 (12)	あわーてる あわーたしい コウ	とつぜん らいきやく あわ 突然の来客に慌てる。 地震に慌てる。 あわ 慌ただしい一日。 慌ただしく出かける。 きょうこう けいざいきょうこう 恐慌をきたす。 経済恐慌。
剛 (10)	ゴウ	ごうたん 剛胆な男。 しつじつごうけん か ふう 質実剛健な家風。
豪 (14)	ゴウ	ごう か ごう か きやくせん ごうてい ごう う 豪華なホテル。 豪華客船。 豪邸。 豪雨。 ふんごう ふごう トルストイは文豪。 ロックフェラーは富豪。
懇 (17)	ねんごーろ コン	ねんご 懇ろにもてなす。 こん い こんせつ せつめい こんだんかい 懇意にする。 懇切に説明する。 懇談会。
錯 (16)	サク	し こうさくご かえ さっかく 試行錯誤をくり返す。 錯覚をおこす。 きたい こうさく 期待と不安が交錯する。
惨 (11)	みじーめ サン ザン	みじ みじ 惨めな生活。 惨めな思い。 ひ さん こうけい さん し まね 悲惨な光景。 惨事を招く。 ざんばい む ざん さい ご ざんざつ 試合で惨敗する。 無惨な最期。 惨殺される。
醜 (17)	みにくーい シュウ	みにく かお みにく みにく あらそ 醜い顔。 醜い心。 醜い争い。 しゅうたい しゅうぶん た 醜態をさらす。 醜聞が絶えない。
縮 (17)	ちぢーむ ちぢーまる/める ちぢーれる/らす シュク	ふく ちぢ じゅみょう ちぢ み ちぢ 服が縮む。 寿命が縮む。 身の縮む思い。 さ ちぢ ちぢ 差が縮まる。 体を縮める。 か ちぢ かみ ちぢ 葉が枯れて縮れる。 髪を縮らす。 しゅくしやう あっしゅく たんしゅく きやうしゅく しゅうしゅく 縮小。 圧縮。 短縮。 恐縮。 収縮。

10 課 状態－その 1

Ⅱ 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| (1) <u>穏やかな</u> 春の海を車窓から眺める。 | (13) 暗くて <u>陰気</u> な部屋。 |
| (2) <u>余暇</u> にはスポーツを楽しむ。 | (14) 青年の <u>勇敢</u> な行動に人々は感動した。 |
| (3) 財布を忘れ、 <u>慌てて</u> 家へ戻った。 | (15) ユニークな彼は <u>逸話</u> に事欠かない。 |
| (4) 日曜日なのに映画館は <u>閑散</u> としている。 | (16) 地図を <u>縮小</u> してコピーする。 |
| (5) 子供のころテレビゲームに <u>凝って</u> いた。 | (17) 社員の <u>待遇</u> を改善する。 |
| (6) 高級レストランで <u>豪華</u> な食事をする。 | (18) 言葉がわからず、 <u>惨め</u> な思いをする。 |
| (7) 彼女の肌は、白くて <u>滑らか</u> だ。 | (19) <u>仮名</u> にはひらがなとカタカナがある。 |
| (8) <u>遺産</u> をめぐる <u>醜い</u> 争い。 | (20) 教師は学生を <u>懇切丁寧</u> に指導した。 |
| (9) それは聞くに <u>堪えない</u> 話だ。 | (21) <u>愚かな</u> 政策に批判の声があがる。 |
| (10) <u>質実剛健</u> をモットーとし、生活する。 | (22) 遠近法は目の <u>錯覚</u> を利用している。 |
| (11) 要点をまとめ、 <u>簡潔</u> に説明する。 | (23) 地球の温暖化により <u>異常</u> 気象が起こる。 |
| (12) <u>事態</u> は思わぬ方向に展開した。 | (24) <u>奇数</u> と奇数を足すと偶数になる。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | |
|-----------------------------------|
| (1) 顔は似ているが、性格は全く <u>ことなる</u> 兄弟。 |
| (2) <u>ひまさえ</u> あれば、パソコンに向かう。 |
| (3) 足が <u>すべり</u> 、階段から転落した。 |
| (4) <u>きんちょう</u> のあまり、胃が痛くなった。 |
| (5) 夜空に <u>かがやく</u> 星が美しい。 |
| (6) 彼女のはなやかな服装は人目を引いた。 |
| (7) 水洗いしたら、セーターが <u>ちぢんだ</u> 。 |
| (8) 多機能を備えた携帯電話が <u>ふきゅう</u> した。 |
| (9) 戦争の <u>ひさん</u> な体験を語る。 |
| (10) 地震による被害は 5 億円に <u>およんだ</u> 。 |

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

11 課 状態－その2

II 章

潤 (15)	うるおーう／す うるーむ ジュン	大地 ^{だいち} が潤 ^{うるお} う。 心 ^{こころ} が潤 ^{うるお} う。 財政 ^{ざいせい} が潤 ^{うるお} う。 喉 ^{のど} を潤 ^{うるお} す。 目 ^め が潤 ^{うる} む。 利潤 ^{りじゆん} を追求 ^{ついきゆう} する。 潤沢 ^{じゆんたく} な資金 ^{しきん} 。 潤滑 ^{じゆんかつ} 油 ^ゆ 。
如 (6)	ジョ ニョ	突如 ^{とつじょらいめい} 雷鳴 ^{らいめい} がとどろいた。 常識 ^{じようしき} が欠如 ^{けつじよ} する。 如実 ^{にょじつ} に物語 ^{ものがた} る。
焦 (12)	こーげる／がす こーがれる・あせーる ショウ	魚 ^こ が焦 ^こ げる。 きつね色 ^こ に焦 ^こ げる。 服 ^{ふく} を焦 ^こ がす。 待 ^{まち} ち焦 ^こ がれる。 時間 ^{あせ} がなくて焦 ^こ る。 焦 ^{しやうてん} 点 ^{さだ} を定 ^{さだ} める。 話題 ^{しやうてん} の焦 ^{しやうてん} 点 ^{しやうてん} 。 焦 ^{しやうど} 土 ^か と化 ^か す。
鮮 (17)	あざーやか セン	あざ鮮 ^{あざ} やかな色 ^{いろ} 。 あざ鮮 ^{あざ} やかなブルー。 新 ^{しん} 鮮 ^{せん} な野 ^や 菜 ^{さい} 。 鮮 ^{せん} 魚 ^{ぎょ} 。 生 ^{せい} 鮮 ^{せん} 食 ^{しょく} 品 ^{ひん} 。 鮮 ^{せんめい} 明 ^{めい} に記 ^き 憶 ^{おく} する。
壮 (6)	ソウ	壮 ^{そうだい} 大 ^{だい} なスケール。 壮 ^{そうぜつ} 絶 ^{たか} な戦 ^{せん} い。
騒 (18)	さわーぐ ソウ	子 ^こ 供 ^{ども} が騒 ^{さわ} ぐ。 胸 ^{むね} が騒 ^{さわ} ぐ。 騒 ^{さわ} がしい。 騒 ^{そうおん} 音 ^{おん} 。 騒 ^{さうどう} 動 ^{どう} が起 ^{おこ} る。 物 ^{ぶつ} 騒 ^{そう} な世 ^よ の中 ^{なか} 。 騒 ^{そうぞう} 々 ^{ばしよ} しい場 ^ば 所 ^{しょ} 。
属 (12)	ゾク	トマトはナス科 ^か に属 ^{ぞく} する。 大 ^ふ 学 ^{ぞく} の付 ^ふ 属 ^{ぞく} 病 ^{びやう} 院 ^{いん} 。 政 ^{せい} 党 ^{とう} に所 ^{しよ} 属 ^{ぞく} する。 金 ^{きん} 属 ^{ぞく} 。
駄 (14)	ダ	時 ^じ 間 ^{かん} の無 ^む 駄 ^だ 。 お金 ^む の無 ^だ 駄 ^{づか} 遣 ^だ い。 駄 ^だ 作 ^{さく} 。 そ ^だ のや ^め り方 ^め は駄 ^だ 目 ^め だ。 無 ^む 駄 ^だ 足 ^{あし} を踏 ^ふ む。 無 ^む 駄 ^だ 口 ^{ぐち} をた ^た く。 *下 ^げ 駄 ^だ 。
泰 (10)	タイ	泰 ^{たいぜん} 然 ^{ぜん} とし ^し た態 ^{たい} 度 ^ど 。 国 ^{こく} 家 ^か 安 ^{あん} 泰 ^{たい} を祈 ^き 願 ^{がん} する。
濁 (16)	にごーる にごーす ダク	水 ^{みづ} が濁 ^{にご} る。 空 ^{くう} 気 ^き が濁 ^{にご} る。 色 ^{いろ} が濁 ^{にご} る。 口 ^{くち} を濁 ^{にご} す。 お茶 ^{ちや} を濁 ^{にご} す。 濁 ^{だくりゆう} 流 ^{りゆう} にのま ^ま れる。 濁 ^{だくおん} 音 ^{おん} 。 濁 ^{だくてん} 点 ^{てん} 。

稚 (13)	チ	幼稚な考え。 幼稚園。 川に稚魚を放つ。 稚拙な文章。
痴 (13)	チ	愚痴をこぼす。 高齢者の痴ほう症状。 電車で痴漢にあう。 音痴。
徴 (14)	チョウ	特徴のある声。 ハトは平和の象徴。 税金を徴収する。
澄 (15)	すーむ すーます チョウ	水が澄む。 澄んだ空。 澄んだ心。 耳を澄ます。 澄ました顔。 清澄な笛の音。
透 (10)	すーく すーかす／ける トウ	透きとおった声。 見え透いたうそ。 日に透かして見る。 外が透けて見える。 透明なガラス。 新しい考えが浸透する。 胃の透視。
粘 (11)	ねばーる ネン	もちが粘る。 粘り強い性格。 粘りのあるチーム。 粘土。 粘液。 粘着テープ。
媒 (12)	バイ	動物を媒介とする伝染病。 新聞や放送はマスコミ媒体の一つ。
漠 (13)	バク	砂漠。 漠然と考える。
班 (10)	ハン	班を作る。 班長。 救護班。
蛮 (12)	バン	野蛮な行為。

秘 (10)	ひーめる ヒ	むねに秘める。 謎を秘める。 内に闘志を秘める。 秘書。 秘密にする。 大自然の神秘。 神秘的な話。 秘境を旅する。 秘伝の味。
卑 (9)	いやーしい いやーしむ/しめる ヒ	卑しい行為。 お金に卑しい。 食べ物に卑しい。 敵を卑しめる。 怠け者を卑しむ。 卑きようなふるまい。 卑屈な態度。 卑下する。
漂 (14)	ただよーう ヒョウ	小舟が漂う。 香りが漂う。 ムードが漂う。 船が漂流する。 シャツを漂白する。
奮 (16)	ふるーう フン	勇気を奮う。 インフルエンザが猛威を奮う。 興奮する。 一人で奮闘する。 奮発して高い肉を買う。
雰 (12)	フン	華やかな雰囲気。 家庭的な雰囲気。
紛 (10)	まぎーれる まぎーらす/らわす まぎーらわしい フン	気が紛れる。 退屈を紛らす。 悲しみを紛らわす。 紛らわしい名前。 紛らわしい言い方。 クレジットカードを紛失する。 紛争に巻き込まれる。
弊 (15)	ヘイ	弊害が生じる。 旧弊な考えを改める。 弊社。

11 課 状態－その2

Ⅱ 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|---------------------------------|--|
| (1) 目にも <u>鮮やかな</u> 新緑が美しい。 | (13) 努力は決して <u>無駄</u> にはならない。 |
| (2) 池に木の葉が <u>漂</u> っている。 | (14) <u>焦点</u> をしぼって、話を進める。 |
| (3) 肉を焼きすぎて <u>焦</u> がしてしまった。 | (15) テレビは広告の重要な <u>媒体</u> である。 |
| (4) 真夜中に <u>突如</u> 、爆発音がした。 | (16) この辺りも犯罪が増え <u>物騒</u> になった。 |
| (5) パスポートを <u>紛失</u> し、大使館へ行った。 | (17) <u>豪雨</u> の後、川の水が <u>濁</u> る。 |
| (6) <u>興奮</u> すると、声が大きくなる。 | (18) 無色 <u>透明</u> な液体。 |
| (7) 将来に <u>漠然</u> とした不安を感じる。 | (19) <u>壮大</u> なスケールのスペクタクル映画。 |
| (8) 人の失敗を喜ぶのは <u>卑</u> しいことだ。 | (20) 販売を促進して、 <u>利潤</u> を上げる。 |
| (9) 娘は私立の <u>幼稚園</u> に通っている。 | (21) <u>粘</u> って <u>交渉</u> した末、やっと許可を得た。 |
| (10) クラスの学生を四つの <u>班</u> に分ける。 | (22) 規則改定に伴い、 <u>弊害</u> が生じた。 |
| (11) 高校時代、野球部に <u>所属</u> していた。 | (23) 彼は何事がおこっても <u>泰然</u> としている。 |
| (12) ときどき友人に <u>愚痴</u> をこぼす。 | (24) 昔は <u>野蛮</u> な行為が横行していた。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 高原のしんせんな空気を胸一杯吸う。
- (2) 耳をすますと虫の声が聞こえる。
- (3) 久しぶりに雨が降り、田畑がうるおった。
- (4) 子供はねんどで動物や人形を作って遊ぶ。
- (5) あせらず、落ち着いて試験を受ける。
- (6) パーティは終始和やかなふんいきだった。
- (7) 開演時間が遅れ、観客がさわぎ出した。
- (8) 好きな音楽を聞いて、気をまぎらす。
- (9) ひしょに社長のスケジュールをたずねる。
- (10) この辞書のとくちょうは例文が多いことだ。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

12 課 状態－その3

Ⅱ章

芳 (7)	かんばーしい ボウ	かんば かお せいせき かんば 芳しい香り。成績が芳しくない。 ほうこう 芳香がただよ。
遍 (12)	ヘン	ふ へんてき しんり ふ へんせい 普遍的な真理。普遍性をもたせる。 しよこく へんれき 諸国を遍歴する。
某 (9)	ボウ	ぼうこく ぼうし はつげん ぼうしよ 某国。某氏の発言。某所で会う。
乏 (4)	とぼーしい ボウ	けいけん とぼ ちしき とぼ いよく とぼ 経験が乏しい。知識が乏しい。意欲が乏しい。 びんぼう けつぼう きゅうぼう 貧乏な生活。ビタミンが欠乏する。窮乏にたえる。
膨 (16)	ふくーらむ ふくーれる ボウ	つぼみ ふく きぼう ふく あかじ ふく つぼみが膨らむ。希望が膨らむ。赤字が膨らむ。 みづ はら ふく ふまん ふく あ 水で腹が膨れる。不満が膨れ上がる。 ぼうだい けいかく きたい ぼうちよう けいひ ぼうちよう 膨大な計画。気体が膨張する。経費が膨張する。
朴 (6)	ボク	そ ぼく そ ぼく ぎ もん 素朴な心。素朴な疑問。 じゅん ぼく 純朴な人。
没 (7)	ボツ	たいよう ぼつ ふね ちんぼつ ぼつらく 太陽が西に没する。船が沈没する。家が没落する。 ざいざん ぼつしゆ けんきう ぼつとう 財産を没収する。研究に没頭する。 ぼつこうしやう 彼とは没交渉。
奔 (8)	ホン	にっぽん ぜんこく ほんそう とうほんせいそう 日本全国を奔走する。東奔西走。 じ ゆうほんぼう 自由奔放な生活。
慢 (14)	マン	まんせい しょうむ たいまん かいこ 慢性の病気。職務怠慢で解雇される。 あいしや じまん がまんづよ せいかく 愛車を自慢する。我慢強い性格。
魅 (15)	ミ	み りよく み りよくてき 魅力のある女性。魅力的な仕事。 かんきやく みりやう みわくてき 観客を魅了する。魅惑的な春の宵。

妙 (7)	ミョウ	^{みょう} ^{じけん} 妙な事件。 ^{きみょう} 奇妙な話。 ^{こうみょう} ^{てぐち} 巧妙な手口。 ^{びみょう} ^{こと} 微妙に異なる。 ^{ぜつみょう} ^{わざ} 絶妙な技。
銘 (14)	メイ	^{かんめい} ^う 感銘を受ける。 ^{めい} ^き 心に銘記する。 ^{めいちや} ^{めいか} 銘茶。 銘菓。 ^{めいがらひん} 銘柄品。
模 (14)	モ ポ	^も ^{はん} ^{しめ} 模範を示す。 ^も ^{よう} 模様。 ^{はな} ^も ^{よう} 花模様。 ^も ^{よう} 試合の模様。 ^も ^{けい} ^ひ ^{こう} ^き 模型の飛行機。 ^{ほう} ^{ほう} ^も ^{さく} 方法を模索する。 ^も ^{ほう} 模倣。 ^き ^ぼ 規模が大きい。
妄 (6)	モウ	^{もう} ^{そう} ^{いだ} 妄想を抱く。 ^ひ ^{がい} ^{もう} ^{そう} 被害妄想。 ^{もう} ^{しん} 人のうわさを妄信する。
耗 (10)	モウ (コウ)	^{しゅう} ^{もう} 体力を消耗する。 ^き ^{かい} ^{しゅう} ^{もう} 機械が消耗する。 ^{しゅう} ^{もう} ^{ひん} 消耗品。 ^{しん} ^{しん} ^{こう} ^{じやく} 心神耗弱。
悠 (11)	ユウ	^{ゆう} ^{ゆう} 悠々と歩く。 ^{ゆう} ^{ぜん} ^{かま} 悠然と構える。 ^{ゆう} ^{ちゆう} 悠長な話。
裕 (12)	ユウ	^{ゆう} ^{ふく} ^か ^{てい} 裕福な家庭。 ^よ ^{ゆう} 余裕がある。 ^ふ ^{ゆう} ^{かい} ^{そう} 富裕な階層。
猶 (12)	ユウ	^{ゆう} ^よ ^{あた} 3日間の猶予を与える。 ^{ゆう} ^よ ^き ^{かん} 猶予期間をおく。
裸 (13)	はだか ラ	^{ふく} ^ぬ ^{はだか} 服を脱いで裸になる。 ^ら ^{たい} 裸体。 ^ら ^{しん} 裸身。 ^{ぜん} ^ら 全裸。 ^{せき} ^ら ^ら 赤裸々に語る。
羅 (19)	ラ	^{すう} ^じ ^ら ^{れつ} 数字を羅列する。 ^も ^う ^ら すべてを網羅する。 ^ふ ^ね ^ら ^{しん} ^{ばん} 船の羅針盤。

隆 (11)	リュウ	土地が隆起する。 隆盛をきわめる。
臨 (18)	のぞーむ リン	海に臨む家。 試合に臨む。 臨時。 臨時休業。 臨時列車。 臨床医学。 臨機応変に対応する。 臨終に間に合う。
麗 (19)	うるわーしい レイ	麗しい女性。 麗しい友情。 華麗な演奏。 容姿端麗。
猛 (11)	モウ	猛烈に勉強する。 猛然と戦う。 今年は猛暑だった。
烈 (10)	レツ	強烈な印象。 烈火のごとく怒る。 熱烈に歓迎する。
劣 (6)	おとーる レツ	品質が劣る。 性能が劣る。 実力が劣る。 卑劣なやり方。 劣悪な環境。 劣等生。 優劣をつける。
漏 (14)	もーる もーれる／らす ロウ	水が漏る。 雨が漏る。 雨漏り。 ガスが漏れる。 秘密が漏れる。 ため息を漏らす。 漏水。 漏電。
朗 (10)	ほがーらか ロウ	朗らかな人。 詩を朗読する。 朗々と歌う。 明朗快活。

12 課 状態－その3

II 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|---|--|
| (1) 車は <u>猛烈</u> なスピードで走り去った。 | (13) <u>臨時</u> ニュースをお伝えします。 |
| (2) 資金を集めるため <u>奔走</u> する。 | (14) 現在の学校教育に <u>素朴</u> な疑問を感じる。 |
| (3) 店の <u>規模</u> を縮小して効率化を図る。 | (15) 偉人の伝記を読んで、 <u>感銘</u> を受ける。 |
| (4) 宇宙開発には <u>膨大</u> な費用がかかる。 | (16) 恋愛は文学の <u>普遍的</u> なテーマである。 |
| (5) 真夏のトレーニングは体力を <u>消耗</u> する。 | (17) 早めに宿題を終え、夜は <u>悠々</u> と過ごす。 |
| (6) <u>巧妙</u> な手口で勧誘する。 | (18) 文法を考えずに、単語を <u>羅列</u> する。 |
| (7) 部長の態度には <u>我慢</u> がならない。 | (19) 入選作に <u>優劣</u> をつけるのは難しい。 |
| (8) <u>貧乏</u> な家に生まれ育った。 | (20) <u>強烈</u> なパンチでノックアウトする。 |
| (9) 彼の <u>朗らかな</u> 性格は周囲を明るくする。 | (21) 一刻の <u>猶予</u> もならない緊急手術 ^{きんきゅう} を行う。 |
| (10) スタイル抜群の <u>魅力的な</u> 女優。 | (22) 世界を支配するという <u>妄想</u> を抱く。 |
| (11) フィギュアスケートの <u>華麗な</u> 演技。 | (23) 東京都内の <u>某所</u> で政府要人が会合をもつ。 |
| (12) <u>芳しい</u> 花の香りが漂 ^{ただよ} っている。 | (24) 大地震で海岸が <u>隆起</u> した。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 日本は天然資源にとぼしい国だ。
- (2) 新しい事業への期待がふくらむ。
- (3) 時間的によゆうのあるスケジュールを組む。
- (4) インド洋でタンカーがちんぼつした。
- (5) この車は安いが性能がおとる。
- (6) もけい飛行機を作って飛ばす。
- (7) 家が古くなり、雨がもる。
- (8) 海にのぞむホテルで休暇を過ごす。
- (9) 上半身はだかで日光浴をする。
- (10) ラジオで詩のろうどくを聞く。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

Ⅱ章アチーブメントテスト

1. 次の文の下線の漢字の読み方を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×6)

問1 出発前に豪華なパーティーが開かれ、多くの人の激励を受けた。

(1)

(2)

(1) 豪華 1. こうか 2. ごうか 3. ごうけ 4. ごうかい

(2) 激励 1. げきまん 2. げきりよく 3. げきりき 4. げきれい

問2 父は借金を返すためやむを得ず土地の譲渡を承諾した。

(3) (4)

(3) 譲渡 1. じょうど 2. じょうと 3. じょうとう 4. じょうどう

(4) 承諾 1. しょうにやく 2. しょうじゃく 3. しょうげん 4. しょうだく

問3 会員として利用する以上、年間5千円程度の会費の徴収は妥当だ。

(5) (6)

(5) 徴収 1. びしゅう 2. ちょうしゅう 3. おうしゅう 4. ほうしゅう

(6) 妥当 1. いとう 2. だとう 3. さいとう 4. じょうとう

2. 次の文の下線のことばの漢字を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×7)

問1 この注射はもうれつな痛みをともなうが、すぐに効果が表れる。

(1)

(2)

(1) もうれつ 1. 猛烈 2. 盲烈 3. 妄烈 4. 膨烈

(2) ともなう 1. 供う 2. 併う 3. 従う 4. 伴う

問2 チャンピオンにちょうせんして勝つという長年の夢がくだかれてしまった。

(3)

(4)

(3) ちょうせん 1. 挑戦 2. 跳戦 3. 眺戦 4. 張戦

(4) くだかれ 1. 削かれ 2. 紛かれ 3. 砕かれ 4. 壊かれ

問3 あせる気持ちをおさえてできる限りしんちょうに行動した。

(5)

(6)

(7)

(5) あせる 1. 迫る 2. 奪る 3. 焦る 4. 奮る

(6) おさえて 1. 堪えて 2. 穩えて 3. 鎮えて 4. 抑えて

(7) しんちょう 1. 深重 2. 伸重 3. 浸重 4. 慎重

3. 次の下線をつけたことばは、ひらがなでどう書きますか。同じひらがなで書くことばを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×4)

(1) この商品は欠陥があるので回収されることになった。

1. 血圧 2. 血管 3. 結構 4. 結婚

(2) 人間はほかの多くの動物より視覚に頼って生活している。

1. 見解 2. 見学 3. 資格 4. 司会

(3) 昼はそうでもないが、夜になると異常な行動が見られる。

1. 胃腸 2. 衣装 3. 移住 4. 以上

(4) 抽象的な話で、本当は何を言いたいのかよく分からない。

1. 中傷 2. 優勝 3. 友情 4. 頂上

4. 次の文の二重線をつけた部分は、どのような漢字を書きますか。

同じ漢字をつかうものを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×3)

(1) 血液は心臓から押し出され、体中をじゅんかんする。

1. 高熱にうなされている息子をを夜通しかんびょうした。
2. この辺りは子供を育てるかんきょうに恵まれている。
3. 自分より体の大きい相手にもゆうかんに立ち向かって行った。
4. 彼は二度目の過ちもかんだいな心で許した。

(2) 不要になった古い書類をはいき処分にする。

1. この仕事は本来の実力をはつきできるいいチャンスだ。
2. きみような格好をした男が舞台に現れ観客を笑わせた。
3. 突然、指輪を返して婚約をはきしたいと申し入れてきた。
4. 今後の方針を決定するのに役立つきちょうな情報を入手した。

(3) 彼はゆうふくな家庭の一人息子として育った。

1. 他の職員が忙しがっているのも構わず、一人ゆうぜんとお茶を飲んでいる。
2. レポートの再提出まで3日間のゆうよが与えられた。
3. パンフレットを作成して、新入会員のかんゆうに努める。
4. 内容を細かく説明している時間のよゆうはない。

13 課 食生活

Ⅲ章

煮 (12)	にーる にーえる/やす シャ	やさい に 野菜を煮る。 肉を煮込む。 煮物。 まめ に 豆が煮える。 業を煮やす。 しゃふつ ざっさん 煮沸して殺菌する。 煮沸消毒。
炊 (8)	たーく スイ	ご飯を炊く。 炊きたてのご飯。 すいはん き 炊飯器。 すいじ 炊事。 じすい 自炊。
揚 (12)	あーげる あーがる ヨウ	油で揚げる。 天ぷらが揚がる。 旗が揚がる。 よくよう 抑揚をつける。 こっ き けいよう 国旗を掲揚する。
炒 (8)	いたーめる	油で炒める。 炒め物。 やさいいた 野菜炒め。
芋 (6)	いも	いも やまいも さといも 芋。 山芋。 里芋。 いも こ 芋を洗うように込んでいる。
豆 (7)	まめ トウ (ズ)	まめ にまめ せつぶん まめ 豆。 煮豆。 節分に豆をまく。 とう ふ なっとう 豆腐。 納豆。 だいず 大豆。
腐 (14)	くさーる くさーれる/らす フ	食べ物が腐る。 木が腐る。 くさ 腐て腐れる。 牛乳を腐らせてしまった。 ふ はい 腐なもの腐敗する。 ちん ぶ ひょうげん 陳腐な表現。
桃 (10)	もも トウ	もも ももいろ ももいろ 桃。 桃色。 桃色のセーター。 はくとう おうとう 白桃。 黄桃。
藻 (19)	も ソウ	も 藻は水の中で生育する植物。 かいそう 海藻を食べる。
昆 (8)	コン	こんちゅう かんざつ 昆虫を観察する。 こん かいそう 昆布は岩につく海藻。

漬 (14)	つーける つーかる	水に漬ける。 塩に漬ける。 漬け物。 お茶漬け。 白菜が漬かる。
汁 (5)	しる ジュウ	果物の汁。 みそ汁。 すまし汁。 果汁を飲む。
献 (13)	ケン (ゴン)	文献を読む。 医学に貢献する。 献身的に看病する。 献血。 夕食の献立を考える。
酢 (12)	す サク	酢。 酢の物。 酢酸は酢の主な成分。
酸 (14)	すーい サン	レモンは酸っぱい。 酸いも甘いもかみ分けた人。 酸素。 酸性とアルカリ性。 ワインが酸化する。 酸味が強い。 炭酸飲料。
醸 (20)	かもーす ジョウ	物議を醸す。 雰囲気を醸し出す。 酒やしょう油を醸造する。 醸造酒。
酵 (14)	コウ	酵母は醸造やパンの製造に使う。 みそは発酵食品。 ジアスターゼは酵素の一つ。
酔 (11)	よーう スイ	酒に酔う。 乗り物に酔う。 二日酔い。 麻酔をかける。
酌 (10)	くーむ シャク	酒を酌み交わす。 晩酌。 情状酌量の余地がある。
糖 (16)	トウ	砂糖。 果糖。 糖分を控える。

宴 (10)	エン	えんかい 宴会。 えんせき 宴席。
糧 (18)	かて リョウ (ロウ)	ひびかて 日々の糧。 こころかて 心の糧。 しよくりょう 一日分の食糧。 しよくりょうふそく 食糧不足。 ひょうろうぜ 兵糧攻めにする。
飽 (13)	あーきる あーかす ホウ	勉強にあきる。この歌は聞き飽きた。 ひまあ 暇に飽かしてビデオを見る。 ほうしょく 飽食。 ほうわじょうたい 飽和状態になる。
飢 (10)	うーえる キ	う 飢えて死ぬ。 あいじょうう 愛情に飢える。 きがくる 飢餓に苦しむ。 き 飢きんが起こる。 みずき 水飢きん。
餓 (15)	カ	しよくりょうた 食糧が絶えて餓死する。 がし 餓鬼大将。
渴 (11)	かわーく カツ	かわ のどが渴く。 かわうるお 渴きを潤す。 かつすい 川が渴水する。
薫 (16)	かおーる クン	かぜかおごがつ 風薫る五月。 くんせい 魚の薫製。 きょうじゆくんとう 教授の薫陶を受ける。
臭 (9)	くさーい シュウ	なま 生ごみが臭い。 くさ 焦げ臭い。 あせくさ 汗臭い。 あくしゅうはな 悪臭を放つ。
滋 (12)	ジ	じよう 滋養のある食べ物。
殻 (11)	から	たまごから 卵の殻。 からやぶ 殻を破る。 からと 殻に閉じこもる。 かいがら 貝殻。

13 課 食生活

Ⅲ章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------|
| (1) 桃は初夏の代表的な果物である。 | (13) のどが <u>渴</u> いてたまらない。 |
| (2) ご飯と <u>漬物</u> で和食はしめくくる。 | (14) <u>献立</u> をたててから、買い物に行く。 |
| (3) <u>みそ汁</u> の具には豆腐や野菜を使う。 | (15) 食中毒の原因は <u>腐敗</u> した肉だった。 |
| (4) 中国料理は食材を <u>炒める</u> ことが多い。 | (16) 飢きんで <u>餓死</u> する者が出た。 |
| (5) <u>酸化</u> した油は体に良くない。 | (17) 旧友に会い、酒を <u>酌み交わす</u> 。 |
| (6) <u>酢</u> には殺菌効果がある。 | (18) <u>宴会</u> はカラオケで盛り上がった。 |
| (7) 牛乳を <u>発酵</u> させてヨーグルトを作る。 | (19) 真夏のプールは <u>芋</u> を洗うようだ。 |
| (8) ビールやワインは <u>醸造酒</u> である。 | (20) <u>昆虫</u> を採集して、標本を作る。 |
| (9) 卵の <u>殻</u> を割って、黄身と白身に分ける。 | (21) <u>海藻</u> の間を美しい魚が泳いでいる。 |
| (10) 肉や魚を <u>薫製</u> にして保存する。 | (22) 手術をする前に <u>麻酔</u> をかける。 |
| (11) 病気の時は、 <u>滋養</u> のある物を食べる。 | (23) <u>抑揚</u> をつけて、教科書を音読する。 |
| (12) 戦地では <u>食糧</u> が不足している。 | (24) 論文の最後に <u>参考文献</u> を載せる。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 紅茶にさとうとミルクを入れる。
- (2) 新鮮な魚はにても焼いてもおいしい。
- (3) オレンジのかじゅうでゼリーを作る。
- (4) すし飯を作る時は、ご飯を硬めにたく。
- (5) 酒を飲んで、ようと陽気になる。
- (6) 日本では節分にまめをまく習慣がある。
- (7) 高温多湿だと、食べ物がくさりやすい。
- (8) ガスくさいので、すぐに窓を開けた。
- (9) 単純作業にあきる。
- (10) 親の愛情にうえて育った。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

14 課 衣生活

Ⅲ章

織 (17)	セン	めん てんねんせん い 綿は天然繊維。 せんざい ゆび 繊細な指。 せんざい しんけい 繊細な神経。 ごうせいせん い ナイロンは合成繊維。 せん いしつ 繊維質の多い食物。
維 (14)	イ	体力を維持する。 維持費がかかる。 げんじょう い じ 現状を維持する。
絹 (13)	きぬ ケン	きぬ 絹。 きぬいと 絹糸。 きぬ 絹のスカーフ。 じんけん 人絹。
織 (18)	おーる シキ ショク	ぬの お 布を織る。 きぬおりもの 絹織物。 そしき 組織を作る。 会社の組織。 さいぼう そしき 細胞の組織。 しっ ぎ 織機。
繰 (19)	くーる	糸を繰る。 ページを繰る。 同じことを繰り返す。 時間を繰り上げる。
縫 (16)	ぬーう ホウ	はり 針と糸で縫う。 ぬ 縫い目。 きず ほうごう 傷を縫合する。 さいほう 裁縫。
紡 (10)	つむーぐ ボウ	糸を紡ぐ。 ぼうせき 紡績。 めん 綿とポリエステル <small>こんぼう</small> の混紡。
紋 (10)	モン	家の紋章。 指紋をとる。 はもん 波紋が広がる。
締 (15)	しーまる しーめる テイ	体が締まる。 紐を締める。 じょうやく ていけつ 条約を締結する。 み ひ し 身が引き締まる。 たづな し 手綱を締める。 とり し 取り締まる。
紐 (10)	ひも	くつ ひも むす 靴の紐を結ぶ。

縛 (16)	しばーる バク	ひも ^{しば} 紐で縛る。 ^{しば} きつく縛る。 ^{きそく} ^{しば} 規則に縛られる。 ^{そくばく} 行動を束縛される。
敷 (15)	しーく フ	ふとんを敷く。 ^{しきもの} 敷物。 ^{しきち} 敷地。 ^{やしき} 屋敷。 ^{てつどう} ^{ふせつ} 鉄道を敷設する。 ^{ふせつ} 水道を敷設する。
呉 (7)	ゴ	^{ごふく} 呉服。 ^{ごふくや} 呉服屋。 ^{ごえつどうしゅう} 呉越同舟。
飾 (13)	かざーる ショク	^え ^{かざ} 絵を飾る。 ^{きかざ} 着飾る。 ^{ことば} ^{かざ} 言葉を飾る。 ^{かざ} 飾りをつける。 ^{そうしよく} 装飾をほどこす。 ^{ふくしよく} 服飾デザイナー。 ^{けいようし} ^{めいし} ^{しゅうしよく} 形容詞は名詞を修飾する。
紺 (11)	コン	^{こん} 紺のスーツ。 ^{こんいろ} 紺色のズボン。 ^{のうこん} 濃紺のスカート。 ^{こん} 紺ペきの海。
紫 (12)	むらさき シ	^{むらさき} 紫のセーター。 ^{むらさきいろ} 紫色の花。 ^{しこん} 紫紺の着物。 ^{しかいせん} 紫外線が強い。
朱 (12)	シュ	^{しゅいろ} 朱色。 ^{しゅぬ} 朱塗りの ^{ぼん} 盆。 ^{しゅにく} 朱肉。
褐 (13)	カツ	^{かつしよく} ^{はだ} 褐色の肌。 ^{ちやかかつしよく} ^{かみ} 茶褐色の髪。
淡 (11)	あわーい タン	^{あわ} 淡い色。 ^{あわ} ^{きたい} 淡い期待。 ^{のうたん} 濃淡をつける。 ^{れいたん} ^{たいど} 冷淡な態度。 ^{たんすいぎょ} 淡水魚。
柄 (9)	がら え ヘイ	^{はながら} 花柄。 ^{がら} 柄がいい。 ^{ひとがら} 人柄。 ^{いえがら} 家柄。 ^{かさ} ^え かさの柄。 ^{なべ} ^え なべの柄。 ^{おうへい} ^{くちよう} 横柄な口調。

彩 (11)	いろどーる サイ	かいじょうを花で ^{いろど} 彩る。 ^{いろど} 彩りが ^よ 良い。 美しい ^{しきさい} 色彩。 ^{たさい} 多彩な ^{しゅみ} 趣味。
染 (9)	そーめる／まる しーみる・しーみ セン	かみ ^そ 髪を ^そ 染める。 ^{ぬの} 布を ^そ 染める。 ^そ 夕日に ^そ 染まる。 紙に水が ^し 染みる。 ^{ふく} 服に ^し 染みがつく。 海が ^{おせん} 汚染される。 ^{かんせん} ウイルスに ^{かんせん} 感染する。 ^{でんせんびょう} 伝染病。
履 (15)	はーく リ	くつ ^は 靴を ^は 履く。 ^は 履き物。 履 ^{りれき} 歴を書く。 ^{りれきしょ} 履歴書。 ^{けいやく} 契約を ^{りこう} 履行する。 *卓履
脱 (11)	ぬーぐ ぬーげる ダツ	服を ^ぬ 脱ぐ。 ^{くつした} 靴下を ^ぬ 脱ぐ。 靴が ^ぬ 脱げる。 危機を ^{だつ} 脱する。 ^{だつしゅつ} 脱出。 ^{だつせん} 脱線。 ^{くみあい} 組合を ^{だつたい} 脱退する。
粧 (12)	ショウ	^{けしやう} 化粧をする。 ^{けしやう} 化粧を ^お 落とす。
裂 (12)	さーく さーける レッツ	紙を ^さ 裂く。 ^{ぬの} 布を ^さ 裂く。 ^{なか} 二人の ^さ 仲を ^さ 裂く。 服が ^さ 裂ける。 ^{だい} 大地が ^さ 裂ける。 ^さ 裂け目。 ^{ふうせん} 風船が ^{はれつ} 破裂する。 ^{さいぼう} 細胞が ^{ぶんれつ} 分裂する。 ^{こうしやう} 交渉が ^{けつれつ} 決裂。
鏡 (19)	かがみ キョウ	^{かがみ} 鏡を見る。 ^{かがみ} 鏡に ^{うつ} 映す。 ^{ぼうえんきやう} 望遠鏡で ^{ほし} 星を見る。 ^{けん} 顕微鏡で ^{びきやう} 細菌を ^{さいきん} 調べる。 ^{しら}
扇 (10)	おうぎ セン	^{おうぎ} 扇であ ^{おぐ} おぐ。 ^{おうぎ} 扇を持 ^も って ^ま 舞う。 ^{おうぎ} 扇の ^{かなめ} 要。 ^{せんす} 扇子。 ^{せんふう} 扇風機。
珠 (10)	シュ	^{しんじゆ} 真珠の ^{ゆび} 指輪。 ^わ ^{しゆぎよく} 珠玉の ^{めいきよく} 名曲を集める。
襟 (18)	えり キン	^{ふく} 服の ^{えり} 襟。 ^{えりくび} 襟首。 ^{えり} 襟を ^{たす} 正す。 ^{きやうきん} 胸襟を開く。

14 課 衣生活

Ⅲ章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| (1) 優れた <u>合成繊維</u> が開発されている。 | (13) 時間に <u>束縛</u> されず、自由に過ごす。 |
| (2) <u>紡績</u> の工場を外国に建設する。 | (14) けがをして傷口を10針も <u>縫</u> った。 |
| (3) <u>紫</u> の和服がよく似合う女性。 | (15) <u>人柄</u> の良い彼は皆に好かれている。 |
| (4) デパートの <u>呉服</u> 売り場で浴衣を買う。 | (16) <u>朱</u> に交われば赤くなる。 |
| (5) 寒いのでコートの <u>襟</u> を立てる。 | (17) <u>望遠鏡</u> で天体を観測する。 |
| (6) 日本は世界で有数の <u>真珠</u> の生産地だ。 | (18) 生活 <u>廃水</u> で川が <u>汚染</u> される。 |
| (7) 時間をかけて念入りに <u>化粧</u> をする。 | (19) 教科書の重要な部分を <u>繰返し</u> 読む。 |
| (8) 日に焼けた健康的な <u>褐色</u> の肌。 | (20) <u>就職活動</u> のため <u>履歴書</u> を書く。 |
| (9) 料理を <u>彩り</u> よく <u>盛り</u> 付ける。 | (21) 社長の <u>冷淡</u> な態度に怒りを感じた。 |
| (10) 室内の <u>装飾</u> に工夫を <u>凝</u> らす。 | (22) 電車の <u>脱線</u> 事故で多数の死傷者が出た。 |
| (11) <u>風呂</u> 上りには <u>扇風機</u> で涼む。 | (23) 事件現場で <u>指紋</u> を採取する。 |
| (12) 財布の紐を <u>締</u> めて、出費を抑える。 | (24) 意見が対立し、政党が <u>分裂</u> した。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) テーブルに花をかざる。
- (2) 上等な着物はきぬで作られる。
- (3) こんのスーツを着た新入社員が多い。
- (4) 洗面所に大きいかがみを取り付ける。
- (5) 玄関で靴をぬいで、上がる。
- (6) 畳にふとんをしいて寝る。
- (7) 髪をそめる若者が増えている。
- (8) 彼はしきさいの豊かな絵を描く。
- (9) 来年から会社のそしきが変わる。
- (10) 強盗に手足をしばられた。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

15 課 住生活

Ⅲ章

宮 (10)	みや キユウ グウ・(ク)	お宮参り。 宮殿。 バッキンガム宮殿。 ベルサイユ宮殿。 神社の宮司。 明治神宮。 宮内庁。
廷 (7)	テイ	法廷で争う。 出廷する。 宮廷。 宮廷音楽家。
邸 (8)	テイ	邸宅。 大邸宅に住む。 首相官邸。 私邸。 豪邸を建てる。
亭 (9)	テイ	料亭で接待を受ける。 うちの亭主。
舎 (8)	シャ	小学校の校舎。 寄宿舍のある高校。 田舎暮らし。
荘 (9)	ソウ	週末に別荘へ行く。 荘重な儀式。 荘厳な宗教音楽。
寮 (15)	リョウ	大学の寮。 寮生活。 社員寮。 独身寮。
楼 (13)	ロウ	楼閣。 砂上の楼閣。 ニューヨークの摩天楼。
塔 (12)	トウ	塔に登る。 五重の塔。 エッフェル塔。 テレビ塔。 石塔を建てる。
棟 (12)	むね トウ	棟上げ。 別棟に住む。 上棟式。 入院患者の病棟。 二棟のアパート。

垣 (9)	かき	かき垣をめぐらす。 かきね垣根のある家。 いえ いしがき 石垣。
塀 (12)	へい	へい塀を建てる。 いたべい 板塀。 れんが べい 塀。
玄 (5)	ゲン	げんかん 玄関から家に入る。 げんまい 玄米。 くろうと * 玄人。 うで 料理の腕は ぐろうと 玄人だ。
扉 (12)	とびら ヒ	とびら 扉を開く。 本の とびら 扉。 もんび 門扉のある家。 てつ もんび 鉄の門扉。
壁 (16)	かべ へキ	かべ 白い壁。 かべがみ 壁紙。 へきが 壁画。 こだい へきが 古代の壁画。 がんべき なみ う よ 岸壁に波が打ち寄せる。
廊 (12)	ロウ	ろう か 長い廊下。 がろう え こてん 画廊で絵の個展を開く。 じいん かいろう 寺院の回廊。
棚 (12)	たな	たな 棚をつる。 たな 棚にのせる。 ほんだな 本棚。 しょくき だな 食器棚。 とだな 戸棚にしまう。
壇 (16)	ダン	だん 壇に上がる。 かだん 花壇に花を植える。 ぶんだん がだん 文壇。 画壇。 どたんぼ 生きるか死ぬかの土壇場に立つ。
炉 (8)	ロ	ろ 炉に火を燃やす。 ろばた 炉端に集まる。 だんろ 暖炉。 ようこうろ 溶鉱炉。 げんしろ 原子炉。
斎 (11)	サイ	さいじょう そうしき 斎場で葬式を行う。 しよさい 書斎で書き物をする。

倉 (10)	くら ソウ	くら 倉を建てる。 そうこ 倉庫にしまう。	こめぐら 米倉。 そうこ しなもの おさ 倉庫に品物を納める。
槽 (15)	ソウ	ねったいぎょ すいそう 熱帯魚の水槽。 よくそう ゆ は 浴槽に湯を張る。	ビルの上の水槽。
幕 (13)	マク バク	まく 幕が上がる。 やきゅう かいまく プロ野球が開幕する。 ぼくふ え ど ぼくふ 幕府。 江戸幕府。	ぜんさんまく しばい 全三幕の芝居。 まく は 幕を張る。 こうはく まく 紅白の幕。
棧 (10)	サン	しょうじ さん 障子の棧。 さんばし さんばし ふね 棧橋。 棧橋に船が着く。	
礎 (18)	いしずえ ソ	会社の礎を築く。 きそ 基礎。 きそ 基礎を固める。 きそ み 基礎を身につける。 そ せき 建物の礎石。	
井 (4)	い セイ (ショウ)	い ど 井戸。 し せい 市井。 てんじょう 天井。 い ど みず 井戸の水を汲む。 し せい こえ き 市井の声を聞く。 てんじょう が 天井画。	井戸水。
繕 (18)	つくろーう ゼン	やぶ つくろ 服の破れを繕う。 ば つくろ その場を繕う。 き かい しゅうぜん 機械を修繕する。 くつ しゅうぜん 靴の修繕。	繕い物。 身なりを繕う。
堀 (11)	ホリ	しろ しゅうい ほり 城の周囲に堀をめぐらす。 つ ぼり 釣り堀で魚を釣る。	
房 (8)	ふさ ボウ	ふさ 房のついた帽子。 れいぼう だんぼう 冷房。 暖房。 う ちの じょうぼう うちの女房。	ぶどうの房。 れいだんぼう 冷暖房。 ぶんぼう ぐ 文房具。

15 課 住生活

Ⅲ章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--|---------------------------------------|
| (1) 赤い <u>れんが</u> の <u>堀</u> で囲まれている家。 | (13) <u>法廷</u> で白黒をつける。 |
| (2) 敷地内には3 <u>棟</u> の建物がある。 | (14) そんな計画は砂上の <u>樓閣</u> だ。 |
| (3) <u>晝齋</u> に大きな机が置いてある。 | (15) 世界陸上選手権が <u>開幕</u> した。 |
| (4) <u>暖炉</u> の火が赤く燃えている。 | (16) 城の周囲は <u>堀</u> がめぐらしてある。 |
| (5) 長い <u>廊下</u> の突き当たりの部屋。 | (17) 古い <u>井戸</u> の水はかかれていた。 |
| (6) <u>扉</u> は何年も閉ざされたままだ。 | (18) 船が <u>棧橋</u> を離れて行く。 |
| (7) <u>倉</u> の中の物は大火事にも残った。 | (19) 試合終了2分前の <u>土壇場</u> で逆転勝ちした。 |
| (8) 道の両側に <u>垣根</u> が続いている。 | (20) <u>洞くつ</u> には <u>壁画</u> が描かれていた。 |
| (9) 古い木造の <u>校舎</u> が取り壊される。 | (21) <u>基礎</u> がしっかりしていると上達が早い。 |
| (10) <u>就職</u> して <u>社員寮</u> に入った。 | (22) 失敗に気づきあわててその場を <u>繕</u> った。 |
| (11) <u>水槽</u> に溜めた水を使用する。 | (23) 壊れた自転車 <u>を</u> <u>修繕</u> する。 |
| (12) 高級料亭で会合が行われた。 | (24) 赤ん坊を抱いて <u>お宮参り</u> に行く。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) げんかんであいさつだけして帰る。
- (2) 明るい色のかべがみにはりかえる。
- (3) アルバムはとだなの中に入っている。
- (4) 川沿いにそうこが建ち並んでいる。
- (5) 芝居が終わり、まくがおりた。
- (6) れいだんぼうが完備している家。
- (7) 高いとうからのながめは素晴らしい。
- (8) 夏休みは避暑をかねてべっそうで過ごす。
- (9) 部屋が50もあるというだいていたく。
- (10) 豪華なきゅうでんの大広間。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

16 課 道具

Ⅲ章

剣 (10)	つるぎ ケン	つるぎ まい 剣の舞。 けんどう けんぶ たんけん 剣道。 剣舞。 短剣。 しんけん しやうぶ しんけん たいど しんけん べんきやう 真剣の勝負。 真剣な態度。 真剣に勉強する。
刀 (2)	かたな トウ	かたな 刀で切る。 刀を抜く。 にほんとう どうけん たんとう しゆじゆつ しつとうい 日本刀。 刀剣。 短刀。 手術の執刀医。 たち しな *太刀。 *竹刀。
刃 (3)	は ジン	は 刃がするどい。 刃をとぐ。 刃物。 じじん かたな じさつ 自刃とは刀で自殺すること。
弓 (4)	ゆみ キユウ	ゆみ 弓をひく。 弓の名人。 バイオリンの弓。 ゆみ 弓なりにそる。 きやうどう 弓道。
矢 (5)	や シ	ゆみ や ゆみ お や つ 弓矢。 弓折れ、矢尽きる。 いっし むく 一矢を報いる。
矛 (5)	ほこ ム	ほこ てき つ ほこ 矛で敵を突く。 矛をおさめる。 む じゆん む じゆん 矛盾。 その話は矛盾している。
盾 (9)	たて ジュン	ほこ たて 矛と盾。 親に盾をつく。 じやうだん ことば たて と ひ さ 冗談で言った言葉を盾に取って引き下らない。 む じゆんてん つ 話の矛盾点を突く。
砲 (10)	ホウ	たいほう てっぽう 大砲。 鉄砲。 じゆう はっぽう ほうげきせん 銃を発砲する。 砲撃戦。
縄 (15)	なわ ジョウ	なわ は なわ しば なわ と なわ ば 縄を張る。 縄で縛る。 縄跳び。 縄張り。 じやうもん じだい げん し じだい 縄文時代は日本の原始時代。
綱 (14)	つな コウ	つな ひ つなわた つな は たの つな いのち つな 綱引き。 綱渡り。 綱を張る。 頼みの綱。 命の綱。 がくしやう し どうようこう けいかく たいこう しめ 小学校の学習指導要綱。 計画の大綱を示す。

網 (14)	あみ モウ	あみ と 網で捕る。 網をはる。 網の目からもれる。 金網。 ぎょうもう ふうしんもう すべ もうら 漁網。 通信網。 全てを網羅する。
鎖 (18)	くさり サ	くさり 犬を鎖につなぐ。 鎖のついた金時計。 へいさ 入り口を閉鎖する。 鎖国。 連鎖反応。
錠 (16)	ジョウ	とびら じょう 扉に錠を下ろす。 てじょう 手錠をかける。 じょうざい びん 錠剤の入った瓶。
卓 (8)	タク	しょくたく かこ 食卓を囲む。 たくじょう 卓上の花。 たつきゅう 卓球。 たくえつ さいのう も ぬし 卓越した才能の持ち主。
鉢 (13)	はち	はち 鉢。 こばち 小鉢。 にもの はち すす 煮物の鉢を勧める。 うえ き ばち はちうえ かんようしょくぶつ 植木鉢。 鉢植えの観葉植物。
盤 (15)	バン	りょうこく ゆうこう きばん かた 両国の友好の基盤を固める。 じばん ゆる 地盤が緩む。 じばんちんか 地盤沈下。 のうそん じばん こう ほしや 農村を地盤とする候補者。 ごばん ごばん どうろ 碁盤。 碁盤の目のような道路。
盆 (9)	ボン	お茶をお盆にのせる。 ぼんやす お盆休み。 ぼんおど 盆踊り。 ぼんち ぼんさい 盆地。 盆栽。
陶 (11)	トウ	とうき 陶器。 とうじき 陶磁器。 とうすい 音楽に陶醉する。 とうぜん 陶然となる。
漆 (14)	うるし シツ	うるしめ たな うるしめ うるし 漆塗りの棚。 漆塗りのおわん。 漆にかぶれる。 しつき しっこく かみ 漆器。 長い漆黒の髪。
升 (4)	ます ショウ	ます はか いちごうます すもう ますせき 升で量る。 一合升。 相撲の升席。 いっしょうの いっしょうびん 酒を一升飲む。 一升瓶。

栓 (10)	セン	びん 栓の口に栓をする。 コルクの栓。 ビールの栓。 栓を抜く。 栓抜き。 ガスの元栓を締める。
帳 (11)	チョウ	てちょう よてい か 手帳に予定を書く。 銀行の通帳。 帳面。 ちようぼ 借金を帳消しにする。
墨 (14)	すみ ボク	すみ 墨で字を書く。 すみ 墨をする。 すみえ 墨絵。 ぼくじゅう すいぼくが 墨汁。 水墨画。
軸 (12)	ジク	マッチの軸。 左足を軸足にして回転する。 どこ ま か じく 床の間の掛け軸。
鈴 (13)	すず リン	すず な 鈴を鳴らす。 すず ね 鈴の音。 み すず 実が鈴なりになる。 ふうりん ふう 風に風鈴が鳴る。 ドアの呼び鈴。
鐘 (20)	かね ショウ	かね な 鐘が鳴る。 寺で鐘をつく。 かね ね 鐘の音。 けいしやう な 警鐘を鳴らす。 しょうろう 鐘楼。
架 (9)	かーける かーかる カ	川に橋を架ける。 クモが糸を架ける。 橋が架かっている。 かくう しゃか たん か 架空の話。 書架。 担架で運ぶ。
枠 (8)	わく	わく 枠がある。 まどわく 窓枠。 わくない 枠内に書く。 よ さん わく 予算の枠。 わく 枠にはまった考え。
傘 (12)	かさ サン	かさ 傘をさす。 かさ 傘をつぼめる。 あまがさ 雨傘。 ひ がさ 日傘。 だい きぎやう さん か 大企業の傘下に入る。

16 課 道具

Ⅲ章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|
| (1) 武士は腰に <u>刀</u> を差している。 | (13) <u>風鈴</u> が涼しげな音をたてている。 |
| (2) <u>弓道</u> は礼儀を重んじる。 | (14) <u>日傘</u> をさした着物姿の女の人。 |
| (3) 時が <u>矢</u> のように過ぎ去った。 | (15) おおみそかに寺で百八つの <u>鐘</u> を突く。 |
| (4) <u>縄</u> を張って中へ人を入れない。 | (16) <u>鉄砲</u> によって戦のやり方は変わった。 |
| (5) 大きな犬が <u>鎖</u> につながれている。 | (17) 魚を <u>網</u> で一度に捕る。 |
| (6) <u>倉</u> の扉に <u>錠</u> を下ろす。 | (18) <u>栓</u> にはまった考え方を改める。 |
| (7) <u>玄関</u> 先に <u>植木鉢</u> が並んでいる。 | (19) 論理の <u>矛盾</u> を突いて議論に勝つ。 |
| (8) 花見に <u>一升瓶</u> の酒を持って行く。 | (20) 映画の不振で古い撮影所は <u>閉鎖</u> された。 |
| (9) <u>一斉</u> にシャンパンの <u>栓</u> を抜く。 | (21) 毎日の売り上げを <u>帳簿</u> につける。 |
| (10) 客用に <u>漆塗り</u> の器を用意する。 | |
| (11) 床の間に季節の <u>掛け軸</u> が掛かっている。 | |
| (12) <u>水墨画</u> に描かれた日本の山や川。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | | |
|--|------|
| (1) 8月の <u>おぼん</u> 休みには <u>里帰り</u> をする。 | (6) |
| (2) 自分で焼いた <u>とうき</u> の皿に料理を <u>盛</u> る。 | (7) |
| (3) かっぱは <u>かくう</u> の動物だ。 | (8) |
| (4) 家族全員が <u>しょくたく</u> に集まった。 | (9) |
| (5) 筆と <u>すみ</u> で文字を書いた時代。 | (10) |
| (6) 猫の首に <u>すず</u> をつける。 | |
| (7) わずかな年金が老後の頼みの <u>つなだ</u> 。 | |
| (8) 政府は景気対策に <u>しんけん</u> に取り組んで欲しい。 | |
| (9) 規則を <u>たて</u> にとって許可を出さない。 | |
| (10) 飛行機内には <u>もの</u> は持ち込めない。 | |

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

Ⅲ章アチーブメントテスト

1. 次の文の下線の漢字の読み方を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×6)

問1 ビルの暖房の設定温度を下げて、省エネに貢献する。

(1)

(2)

(1) 暖房 1. たんぼう 2. だんぼう 3. たんぽう 4. だんぼう

(2) 貢献 1. こうこん 2. こうごん 3. こうけん 4. こうげん

問2 経営再建のため、過去の枠にとらわれない組織の再編成を行う必要がある。

(3)

(4)

(3) 枠 1. かた 2. もと 3. なわ 4. わく

(4) 組織 1. そしき 2. そじき 3. そしょく 4. そじょく

問3 この肉は臭い。腐っているかもしれないから食べないほうがいい。

(5) (6)

(5) 臭い 1. ひどい 2. しぶい 3. くさい 4. まずい

(6) 腐って 1. おとって 2. くさって 3. におって 4. ふるって

2. 次の文の下線のことばの漢字を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×7)

問1 くりかえし読んでみたが、この論理の展開にはむじゅんがある。

(1)

(2)

(1) くりかえし 1. 繰り返し 2. 縛り返し 3. 繰り返し 4. 紡り返し

(2) むじゅん 1. 矛盾 2. 無順 3. 無循 4. 矛盾

問2 山のべっそうのベランダにぼうえんきょうを置き、星を観測する。

(3)

(4)

(3) べっそう 1. 別荘 2. 別荘 3. 別邸 4. 別亭

(4) ぼうえんきょう 1. 忘円鐘 2. 望遠鐘 3. 望遠鏡 4. 忘円鏡

問3 しょさいにはきぬのじゅうたんが敷かれ、ほんだなには本がぎっしりと並んでいる。

(5)

(6)

(7)

(5) しょさい 1. 書斎 2. 書架 3. 書彩 4. 書済

(6) きぬ 1. 紋 2. 絹 3. 紺 4. 紐

(7) ほんだな 1. 本箱 2. 本籍 3. 本栓 4. 本棚

3. 次の下線をつけたことばは、ひらがなでどう書きますか。同じひらがなで書くことばを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×4)

(1) 衛生状態が悪いところでは病気が伝染しやすい。

1. 優先 2. 対戦 3. 田園 4. 電線

(2) 大学の校舎の改築工事が行われる。

1. 交流 2. 後者 3. 乗車 4. 描写

(3) 寺の長い廊下はいつもきれいに磨かれている。

1. 通過 2. 許可 3. 老化 4. 効果

(4) ワインは酸化が進むと酢になる。

1. 参加 2. 産地 3. 評価 4. 初夏

4. 次の文の二重線をつけた部分は、どのような漢字を書きますか。

同じ漢字をつかうものを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×3)

(1) 細胞はぶんれつをして数が増える。

1. この二つの作品はゆうれつがつけがたい。
2. 爆発事故の映像は視聴者にきょうれつな印象を与えた。
3. 気温が氷点下10度に下がり、凍結により水道管がはれつした。
4. 式が終わり、ぜんれつの生徒から退場した。

(2) 体力をいじするために、スポーツクラブでトレーニングを続けている。

1. 社長の意見に誰もいぎを唱えなかった。
2. せんい質の多い食物をとるように心掛けている。
3. 規則にいはんした者をきびしく取りしめる。
4. アルコールにいぞんする人が増える傾向にある。

(3) 淡いしきさいの絵が部屋を柔らかい雰囲気になっている。

1. 遅刻や欠席の多い学生にさいさん注意を促す。
2. 彼はさいのう豊かで前途有望な青年だ。
3. 難民をきゅうさいするため食糧や薬品を運ぶ。
4. パーティーには政治家から芸能人までたさいな顔ぶれが出席した。

17 課 動物・植物

IV章

飼 (13)	かーう シ	犬を飼う。 猫を飼う。 動物を飼う。 牛を飼育する。 馬の飼料。
羊 (6)	ひつじ ヨウ	羊を放牧する。 羊飼い。 羊毛のセーター。 *山羊
猿 (13)	ざる エン	猿山。 猿も木から落ちる。 野猿。 ゴリラやチンパンジーは類人猿。 犬猿の仲。
豚 (11)	ぶた トン	子豚。 豚小屋。 豚肉。 養豚を営む。 豚カツ。
鶏 (19)	にわとり ケイ	鶏が鳴く。 鶏の卵。 鶏卵。 鶏肉。 養鶏。 闘鶏。
鯨 (19)	くじら ゲイ	鯨が潮を吹く。 捕鯨。
蛇 (11)	へび ジャ ダ	蛇の毒。 蛇のような目。 大蛇。 水道の蛇口。 蛇腹。 長蛇の列。 車が蛇行する。 蛇足。
蛍 (11)	ほたる ケイ	蛍の光が美しい。 蛍狩り。 蛍光灯。 蛍光塗料。 蛍光色。
蚊 (10)	か	蚊にさされる。
巣 (11)	す ソウ	鳥の巣。 くもの巣。 ひなが巣立つ。 巣箱。 帰巣。 病巣を切除する。 卵巣。

獣 (16)	けもの ジュウ	ライオンやオオカミは獣。 もうじゅう 猛獣。 ちょうじゅう 鳥獣。 かいじゅう 怪獣。 けものみち 獣道。 獣医。 けもの 獣のような男。
竜 (10)	たつ リュウ	たつ 竜。 たつとし 竜年。 たつまき 竜巻が起こる。 きょうりゅう 恐竜。 りゅうとう 竜頭蛇尾に終わる。
尾 (7)	お ビ	動物の尾。 お 尾根。 おをひく。 尾を引く。 びこう 尾行する。 しゅび 首尾よくいく。 ごび 語尾を濁す。
雄 (12)	おす お ユウ	おす 雄の犬。 おうし 雄牛。 おしべ 雄しべ。 おおしい姿。 雄々しい姿。 ゆうだい 雄大な山。 えいゆう 英雄。 ゆうべん 雄弁な人。
雌 (14)	めす め シ	おす めす 雄と雌。 めす 雌の猫。 めうし 雌牛。 めしべ 雌しべ。 動物の雌雄。 しゅう 雌雄を決する。
樹 (16)	ジュ	じゅもく 樹木。 がいろ 街路樹。 じゅみょう 樹氷。 せいけん 政権を樹立する。 じゅりつ
幹 (13)	みき カン	木の幹。 みき かんせんどうろ 幹線道路。 せいふ 政府の幹部。 かんぶ 語幹。
苗 (8)	なえ (なわ) ビョウ	花の苗。 なえ 苗を植える。 なわしろ いね なえ そだ 苗代は稲の苗を育てる田。 しゅびょう はんばい 種苗を販売する。
稲 (14)	いね (いな) トウ	いね か 稲を刈る。 いね か 稲刈り。 いなさく 稲作。 いなほ 稲穂。 いなすま 稲妻。 水田で稲を作る水稻。 すいとう 畑で稲を作る陸稲。
穂 (15)	ほ	いね ほ 稲の穂。 むぎ ほ 麦の穂。 ほ 穂が出る。 いなほ 稲穂。

桜 (10)	さくら オウ	さくら 桜の花が満開。 かんおうかい 観桜会。	さくらいろ 桜色。	はざくら 葉桜。
松 (8)	まつ ショウ	まつ 松の木。 しょうちくばい 松竹梅。	かどまつ 門松。 はくさせいしょう 白砂青松。	まつば 松葉づえ。
梅 (10)	うめ バイ	うめ 梅の花。 ばいえん 梅園。	うめ み 梅の実で梅干を作る。 こうばい 紅梅。 はくばい 白梅。 ばい う 梅雨。	うめしゅ 梅酒。
菊 (11)	きく	きく 菊の花。 しよくよう 食用の菊。	きくにんぎょう 菊人形。 しゅんぎく 春菊。	しらぎく 白菊。
杉 (7)	すぎ	すぎ 杉の木。	すぎなみ き 杉並木。	
柳 (9)	やなぎ リュウ	やなぎ 柳の木。 せんりゅう 川柳。	やなぎ 柳に風と受け流す。	
芝 (6)	しば	庭のしば。	しば ふ て い 芝生の手入れをする。	
芽 (8)	め ガ	め 芽が出る。 はつ が 発芽。	木の芽。 ばく が 麦芽はビールの原料。	こい め ば 恋が芽生える。
麻 (11)	あさ マ	あさ 麻のジャケット。 ま すい 麻酔をかける。	あさ ふくろ 麻の袋。 ま やく コカインやマリファナは麻薬。	
桑 (10)	くわ ソウ	くわ は 桑の葉。 そうえん 桑園。	くわ み 桑の実。	くわばけ 桑畑。

17 課 動物・植物

IV章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|---|--|
| (1) ペットを飼 <u>う</u> 人が増えている。 | (13) <u>稲</u> の穂がたわわに実っている。 |
| (2) <u>鶏</u> の鳴き声で目が覚めた。 | (14) かいこは <u>桑</u> の葉を食べる。 |
| (3) 野生の <u>猿</u> が農家の作物を荒らした。 | (15) <u>柳</u> の枝はしなやかで折れにくい。 |
| (4) 商業用の <u>鯨</u> ^{ほかく} の捕獲は禁止されている。 | (16) <u>豚肉</u> はビタミン B1 を多く含む。 |
| (5) 帰宅すると愛犬が <u>尾</u> ^ふ を振って迎えた。 | (17) 博物館に <u>恐竜</u> の化石が <u>展示</u> ^{てんじ} されている。 |
| (6) <u>蚊</u> ^{めす} は雌だけが血を吸う。 | (18) <u>芝居</u> が好きで演劇の道に進んだ。 |
| (7) 友人からかわいい <u>雄</u> の子犬をもらった。 | (19) 子供は <u>怪獣映画</u> に夢中だ。 |
| (8) 鳥が木の上に <u>巢</u> を作った。 | (20) 店の前には <u>長蛇</u> の列ができています。 |
| (9) <u>酸性雨</u> ^{さんせいう} で <u>樹木</u> が枯れる。 | (21) <u>麻薬</u> ^{みつやく} の密輸 ^し の取り締まりを強化する。 |
| (10) 花の <u>苗</u> を買って来て、庭に植える。 | (22) <u>蛍光灯</u> は電球より明るくて長持ちする。 |
| (11) <u>杉</u> は建築材に多く使われる。 | (23) 会社の <u>幹部</u> が営業会議を開く。 |
| (12) 秋には <u>菊</u> ^{ひんぎょうかい} の花の品評会が行われる。 | (24) いよいよ <u>雌雄</u> を決するときがきた。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) うめが咲くと春も近い。
- (2) 今年はさくらの開花が早い。
- (3) ほとんどの種類のまつ^{じょうりよくじゆ}は常緑樹である。
- (4) 木のみきの周囲が 5 m もある大木。
- (5) 種をまき、めが出て、花が咲く。
- (6) あさのブラウスは涼しいが、しわになりやすい。
- (7) ひつじの毛から毛糸や布地を作る。
- (8) 山中の夜道で、けもの^{おそ}に襲われ負傷^{ふしやう}した。
- (9) 山頂からの眺め^{なが}はゆうだいだ。
- (10) じゃぐちをひねると勢いよく水が出た。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

18 課 地理・自然現象－その1

Ⅳ章

浜 (10)	はま ヒン	はま べ かい ひろ 浜辺で貝を拾う。 かいひんこうえん 海浜公園。 すなはま あそ 砂浜で遊ぶ。 かいひんしよくぶつ 海浜植物。
沼 (8)	ぬま ショウ	ぬま 沼。 ぬま ち 沼地。 どろぬま 泥沼にはまる。 こしょう せいそく しょくぶつ 湖沼に生息する植物。
沢 (7)	さわ タク	さわ のぼ 沢を登る。 さわのぼ 沢登り。 こうたく ぬの じゅんたく しきん 光沢のある布。 潤沢な資金。
滝 (13)	たき	たき 滝。 たき 滝にうたれる。 たき 滝つぼ。
源 (13)	みなもと ゲン	せいめい みなもと ぶんめい みなもと 生命の源。 文明の源。 エネルギーの源。 すいげん てんねん しげん しんげん ち 水源。 天然資源。 震源地。 しゅ きげん ごげん しら 種の起源。 語源を調べる。
沖 (7)	おき チュウ	おき 沖へ出る。 おき ふね しず 沖で船が沈んだ。 ちゅうせきせい ちきゅう れきし やく 沖積世は地球の歴史で約1万年前から現在までの間。 げんざい
浪 (10)	ロウ	は ろうちゅう い ほう 波浪注意報。 時間の浪費。 ろうにん ほうろう 浪人。 放浪の旅に出る。
潮 (15)	しお チョウ	しお み 潮が満ちる。 しお ひ 潮が引く。 潮風。 ちようりゅう まんちよう かんちよう 潮流。 満潮。 干潮。 よ ふうちよう さいこうちよう たつ 世の風潮。 最高潮に達する。
江 (6)	え コウ	い え 入り江にボートを泊める。 ちようこう 長江。
浦 (10)	うら	つ つうらうら 津々浦々にひろまる。

沿 (8)	そーう エン	川に ^そ 沿って歩く。 会社の方針 ^{ほうしん} に ^そ 沿う。 日本海沿岸 ^{えんがん} 。 電車の沿線 ^{えんせん} 。 沿道 ^{えんどう} 。
瀬 (9)	せ	浅瀬 ^{あさせ} を渡る ^{わた} 。 そんなことを言われては立つ瀬 ^{たせ} がない。
津 (9)	つ シン	津波 ^{つなみ} がおこる。 その話に興味津々 ^{きょうみしんしん} 。
溝 (13)	みぞ コウ	溝 ^{みぞ} を掘る ^ほ 。 溝 ^{みぞ} を埋める ^う 。 溝 ^{みぞ} ができる。 海溝 ^{かいこう} 。 下水溝 ^{げすいこう} 。 排水溝 ^{はいすいこう} 。
潟 (15)	かた	潮 ^{しお} が引き、干潟 ^{ひがた} が現れる ^{あらわ} 。
溪 (11)	ケイ	深い溪谷 ^{けいこく} 。 溪流 ^{けいりゅう} で釣りをする。
洞 (9)	ほら ドウ	木の洞穴 ^{ほらあな} 。 中 ^{くうどう} が空洞。 洞察力 ^{どうさつりよく} が鋭い ^{すど} 。
穴 (5)	あな ケツ	穴 ^{あな} に落ちる ^お 。 穴 ^{あな} があく。 穴 ^{あな} を掘る ^ほ 。 穴 ^{あな} を埋める ^う 。 墓穴 ^{ぼけつ} を掘る ^ほ 。
丘 (5)	おか キユウ	丘 ^{おか} に登る ^{のぼ} 。 砂丘 ^{さきゅう} 。 丘陵地帯 ^{きゅうりょうちたい} 。
岳 (8)	たけ ガク	日本の南アルプスの北岳 ^{きただけ} 。 山岳 ^{さんがく} は高い山が連なっているところ。

峠 (9)	とうげ	とうげ 峠を下る。 とうげみち 峠を越す。 峠道。
峰 (10)	みね ほう	山の峰。 かな みね 連峰。 モンブランはアルプスの最高峰。 れんぼう さいこうほう
岬 (8)	みさき	みさき とうだい ふね みさき 岬の灯台。 船で岬をめぐる。
峡 (9)	キョウ	きょうこく み お かいきょう わた 峡谷を見下ろす。 海峡を渡る。
塚 (12)	つか	土を高く盛り上げて塚を築く。 かいづか 貝塚。
堤 (12)	つつみ テイ	つつみ 堤が切れる。 ていぼう ぼう は てい 堤防を作る。 防波堤。
畔 (10)	ハン	こ はん ゆう ほど どう 湖畔の遊歩道。 か はん 河畔。
緯 (16)	イ	い ど けい ど ほく い なん い 緯度と経度。 北緯。 南緯。 けい い の 経緯を述べる。
郡 (10)	グン	ぐん ぎょうせい く かく ふく おか けん た が わ ぐん 郡は行政区画の一つ。 福岡県田川郡。 ぐん ぶ 郡部。
崎 (11)	サキ	さき りく ち げん ざい ち めい 崎は海中につき出た陸地のことで、現在では地名に つか な が さ き お お さ き 使われる。 長崎。 大崎。

18 課 地理・自然現象ーその 1

IV 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|---------------------------------|---|
| (1) 海は生命の <u>源</u> である。 | (13) ロープウェイから <u>眼下</u> の <u>溪谷</u> を眺める。 |
| (2) 朝の <u>浜辺</u> を散歩するのは気持ちがいい。 | (14) 山の <u>峰</u> から日の出を見る。 |
| (3) ドーバー <u>海峡</u> を泳いで渡る。 | (15) <u>山岳地帯</u> に大雨注意報がでた。 |
| (4) <u>潮</u> の流れに乗って、魚がやってくる。 | (16) <u>郡部</u> の若者の人口が減少している。 |
| (5) 高波に備えて <u>堤防</u> を築く。 | (17) <u>穴</u> を掘って、土台を築く。 |
| (6) <u>砂丘</u> は風の力によって作られる。 | (18) 取材で <u>全国津々浦々</u> を旅する。 |
| (7) 海岸線が複雑で <u>入り江</u> が多い半島。 | (19) リーダーには <u>洞察力</u> と決断力が必要だ。 |
| (8) <u>王渚</u> にたくさんの野鳥が集まる。 | (20) マラソンコースの <u>沿道</u> で <u>声援</u> を送る。 |
| (9) <u>浅瀬</u> を歩いて川を渡った。 | (21) <u>光沢</u> の美しいガラス製品。 |
| (10) <u>岬</u> の灯台をたよりに船が進む。 | (22) この結果にいたった <u>経緯</u> を説明する。 |
| (11) <u>湖畔</u> の小さな宿に泊まる。 | (23) 両者間の溝は深くなるばかりだ。 |
| (12) 海岸付近で古代の <u>貝塚</u> が発見された。 | (24) <u>大統領</u> のスキャンダルに人々は <u>興味津々</u> 。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 地震の後、1メートルのつなみが観測された。
- (2) 東京はほくい約 36 度に位置する。
- (3) この森には小さなぬまが点在している。
- (4) 船でおきへ出て釣りをする。
- (5) 小高いおかの上に家を建てる。
- (6) たきのように汗が流れ落ちた。
- (7) 夏の暑さもとうげを越した。
- (8) すいげんちに雨が降らず、水不足だ。
- (9) 駅前の道にそって、商店が建ち並ぶ。
- (10) つまらないことに時間をろうひしてしまった。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

19 課 地理・自然現象－その2

IV章

雷 (13)	かみなり ライ	かみなり な 雷が鳴る。 らい う 雷雨。 らくらい 落雷。 かみなり お 雷が落ちる。 ひらいしん 避雷針。 じらい 地雷。
霜 (17)	しも ソウ	しも お 霜が降りる。 そうがい 霜害。 しもほしら 霜柱が立つ。 はつしも 初霜。 れいぞう こ 冷蔵庫の霜。 しも
霧 (19)	きり ム	きり 霧が出る。 よぎり 夜霧。 あさぎり 朝霧。 きりさめ 霧雨。 のうむ 濃霧。
露 (21)	つゆ ロ (ロウ)	草の露。 つゆ 夜露。 そんなことは露知らなかった。 はだ ろしゅつ 肌を露出する。 しゅうたい ぼくろ 正体を暴露する。 ろこつ ひょうげん 露骨な表現。 とくぎ ひろう 特技を披露する。 けっこん ひろうえん 結婚披露宴。
節 (13)	ふし セツ (セチ)	たけ ふし 竹の節。 ふしあな 節穴。 ふしめ 節目となる出来事。 きせつ 季節。 せつやく 節約。 ちようせつ 調節。 かんせつ 関節。 せつぶん 節分。 せちりょうり 正月にお節料理を食べる。
圏 (12)	ケン	ゆうしやうけんない 優勝圏内。 けいたい 携帯電話の圏外。 たい きけん 大気圏。 せいそうけん 成層圏。 しゅ とけん 首都圏。
軌 (9)	キ	じんこうえいせい 人工衛星が軌道に乗る。 き どう の仕事が軌道に乗る。 きせき 軌跡をたどる。 じやうき いっ 常軌を逸した行動。 こうどう
影 (15)	かげ エイ	かげ うつ 影が映る。 ひとかげ 人影がない。 かげ え 影絵。 え いんえい 絵に陰影をつける。 えんてん か 映画の撮影。 さつえい
炎 (8)	ほのお エン	ろうそくの炎。 ほのお 炎が上がる。 ほのお 炎につつまれる。 えんじやう 寺が炎上する。 えんてん か 炎天下。
茂 (8)	しげーる モ	くさき しげ 草木が茂る。 あおば しげ 青葉が茂る。 ざっそう はんも 雑草が繁茂する。

殖 (12)	ふーえる ふーやす シヨク	ざいさん ふ 財産が殖える。 ちよきん ふ 貯金を殖やす。 はんしよく 鳥が繁殖する。 魚を養殖する。
崩 (11)	くずーれる くずーす ホウ	がけが ^{くず} 崩れる。 天気 ^{くず} が崩れる。 山 ^{くず} を崩す。 体調 ^{たいちよう} を崩す。 ビル ^{ほうかい} が崩壊する。 家庭 ^{ほうかい} が崩壊する。
災 (7)	サイ	さいがい あ さいなん 災害に遭う。 災難がふりかかる。 か さい てんさい ひ さいしや きゅうしゅつ 天災。 被災者を救出する。 火災が起こる。
洪 (9)	コウ	こうずい 洪水が起こる。 おおあめこうずいけいほう 大雨洪水警報が出る。
噴 (15)	ふーく フン	火 ^ふ を噴く。 汗 ^{あせ} が噴き出す。 火山 ^{ふん か} が噴火する。 溶岩 ^{ようがん} が噴出 ^{ふんしゅつ} する。 ふんすい 噴水。
響 (20)	ひびーく キョウ	音 ^{ひび} が響く。 心 ^{ひび} に響く。 えいきよう はんきよう 影響がある。 反響が大きい。 おんきようこう か 音響効果。
朽 (6)	くーちる キユウ	木 ^く が朽ちる。 ろうきゆう か おく ふきゆう 老朽化した家屋。 不朽の名作。
遭 (14)	あーう ソウ	じ こ あ さいなん あ 事故に遭う。 災難に遭う。 あらしに遭う。 てき そうぐう そうなん 敵に遭遇する。 冬山で遭難する。
壤 (16)	ジョウ	どじよう こ 土壤が肥えている。
渦 (12)	うず カ	うず ま 渦を巻く。 うず ま か ちゆう じんぶつ 渦中の人物。

泡 (8)	あわ ホウ	せっけんの泡。 きほう 気泡。 すいほう 水泡。 あわ 泡が立つ。 はっほう 発泡。
塊 (13)	かたまり カイ	雪の塊。 けつ 塊。 きんかい 金塊。 肉の塊。 にく 塊。 てつ 鉄の塊。 てつ 塊。
晶 (12)	ショウ	雪の結晶。 けつしょう 結晶。 すいしょう 水晶。 努力の結晶。 どりよく 結晶。
磁 (14)	ジ	磁石。 じしゃく 磁石。 とうじき 陶磁器。 磁気をおびる。 じき 磁気をおびる。 でんじは 電磁波。
亜 (7)	ア	亜熱帯は緯度 20 度から 30 度の間。 あねったい 緯度 20 度から 30 度の間。 ありゅう 亜流。
鉛 (13)	なまり エン	鉛はバッテリーに使われる。 なまり 鉛はバッテリーに使われる。 えんぴつ 鉛筆。 あえん 亜鉛。 なまりいろ 鉛色の空。
素 (10)	ソ ス	素材。 そざい 素材。 げんそ 元素。 すがお 素顔。 素質。 そしつ 素質。 さんそ 酸素。 すて 素手。 質素。 しっそ 質素。 たんそ 炭素。 すあし 素足。 要素。 ようそ 要素。 すいそ 水素。 すじょう 素性。 簡素。 かんそ 簡素。
窒 (11)	チツ	窒素は大気中の 75.5% を占める。 ちっそ 窒素は大気中の 75.5% を占める。 ちっそくし 窒息死する。 窒素酸化物。 ちっそさんかぶつ 窒素酸化物。

19 課 地理・自然現象－その2

IV章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--|--|
| (1) 急流で水が <u>渦</u> を巻いている。 | (13) <u>大気圏</u> のオゾン層が破壊 ^{はかい} されている。 |
| (2) 湖に山の影がくっきりと映っている。 | (14) ホテルの <u>火災</u> で多数の死者が出た。 |
| (3) <u>霜</u> で農作物が被害を受けた。 | (15) ガス爆発でアパートが崩壊した。 |
| (4) 庭に <u>茂</u> った草を刈 ^か る。 | (16) 一瞬 ^{いつしゆん} にして家は炎に包まれた。 |
| (5) <u>洪水</u> で橋が流された。 | (17) 台湾や香港は <u>亜熱帯</u> ^{そく} に属する。 |
| (6) <u>落雷</u> により山火事が起こった。 | (18) 公園の <u>噴水</u> が涼しげだ。 |
| (7) ここは <u>土壌</u> が良いので作物がよく育つ。 | (19) 満員電車で <u>窒息</u> しそうになった。 |
| (8) 長い年月を経て、木の家が朽ち果てた。 | (20) 飛行機事故に <u>遭</u> ったが九死に一生を得た。 |
| (9) <u>磁石</u> を見て方向を確認する。 | (21) <u>就職</u> ^{しゅうしよく} や結婚は人生の節目。 |
| (10) ダイヤモンドは炭素 ^{たんそ} の <u>結晶</u> である。 | (22) 事件の真相が <u>暴露</u> された。 |
| (11) 鉄の塊を溶かして鉄板をつくる。 | (23) ねずみはすごい勢いで <u>繁殖</u> する。 |
| (12) 月に向かうロケットの軌道 ^{しゅうせい} を修正する。 | (24) 安楽死の記事は読者の <u>反響</u> を呼んだ。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 一年には春夏秋冬の四つのきせつがある。
- (2) 稲光^{いなびかり}がして、かみなりが鳴った。
- (3) きりが発生し、視界^{しかい}が悪くなった。
- (4) 朝日をあびて草のつゆが光っている。
- (5) 山々にこだまがひびく。
- (6) 台風による大雨で、がけがくずれた。
- (7) 筆記用具はえんぴつを使用する。
- (8) 父のえいきょうを受けて育った。
- (9) せっかくの努力も水のあわとなった。
- (10) 彼女は音楽家としてのそしつがある。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

20 課 数量・時間・頻度

IV章

壹 (7)	イチ	いっせんえん 壹千円。 いちまんえん 壹万円。
貳 (6)	ニ	にせんえん 貳千円。 にまんえん 貳万円。
箇 (14)	カ	かしょ 箇所。 2箇所。 げんこう しゅうせい かしょ 原稿の修正箇所。 かじょうが 箇条書きにする。
寸 (3)	スン	いっすん やく 一寸は約 3.03 cm。 すんぼう はか 寸法を測る。 ゴールすんぜん め 寸前に抜かれる。
尺 (4)	シヤク	いっしやく やく 一尺は約 30.3 cm。 ま じやく ふん しめくしやく 巻き尺。 5分の1の縮尺。
丁 (2)	チョウ テイ	いっちょう め にちょう めさんばんち 一丁目。 二丁目三番地。 ていねい そうじ 丁寧で掃除をする。 ていねい おし 丁寧に教える。 ていねい 丁寧なあいさつ。
里 (7)	さと リ	さとがえ 里帰り。 いちり やく 一里は約 4 km。 きょうり 郷里へ帰る。
坪 (8)	つぼ	ひとつぼ やく 一坪は約 3.3 m ² の正方形。 つぼすう たてつぼ 坪数。 建坪。
斗 (4)	ト	いっ と やく 一斗は約 18 リットルで、 いっしやう じゅうばい 一升の十倍。
俵 (10)	たわら ヒョウ	こめだわら 米俵。 こめいっびやう すもう どびやう 米一俵。 相撲の土俵。 どびやう しやうぶ 同じ土俵で勝負をする。

銭 (14)	ぜに セン	こ ぜに 小銭。 いっせん ぶん 一銭は一円の 100 分の 1。 きんせん こま 金銭に細かい人。
暁 (12)	あかつき	あかつき さ 暁の光が射す。 せいこう あかつき どうせん あかつき 成功の暁。 当選の暁。
宵 (10)	よい	よい みょうじょう 宵の明星。
瞬 (18)	またたく シュン	ほし またた またた ま またた ま た 星が瞬く。 瞬く間。 瞬く間に時が経った。 いっしゆん いた しゆんかん 一瞬のできごと。 痛みはほんの瞬間だった。 しゆんかん けっていてきしゆんかん スイッチを入れた瞬間に大きな音がした。 決定的瞬間。
旬 (6)	ジュン	じょうじゆん ちゅうじゆん げ じゆん 2月上旬。 中旬。 下旬。 こうつうあんぜんじゆんかん 交通安全旬間。
迅 (6)	ジン	じんそく 迅速な動き。 じんそく たいおう 迅速な対応。
即 (7)	ソク	じっせん そく へん か そくおう 実戦に即した練習。 変化に即応する。 そく ざ めいれい じが そくせき そくし 即座に命令に従う。 即席ラーメン。 即死する。
既 (10)	すでーに キ	すで 既に終わっている。 既に知っていた。 き こん き こんしゃ き せいふく き せい じ じつ 既婚。 既婚者。 既製服。 既成事実。
又 (2)	また	また き かい 又の機会にしましょう。 せい じ か またさつ か また が 政治家であり、又作家でもある。 本の又貸し。 また 又会いましょう。
暫 (15)	ザン	ざんていき そ ち 暫定的な措置。 ざんてい よ ざん ざんていせいけん 暫定予算。 暫定政権。

徐 (10)	ジョ	じょじょ じょうたつ 徐々に上達する。 じょこううんてん 徐行運転する。
漸 (14)	ゼン	ぜんしんてき はったつ 漸進的に発達する。
頻 (17)	ヒン	ひんばん たず 友人を頻繁に訪ねる。 ひんど 頻度が高い。
宜 (8)	ギ	べん ぎ べん ぎ てき ほうほう 便宜をはかる。 便宜的な方法。 ちよう みりよう てき ぎ 調味料を適宜入れる。
恒 (9)	コウ	こうれい ぎよう じ こうきゅうへい わ 恒例の行事。 恒久平和。 こうじょうてき 恒常的に行われる。
唯 (11)	ユイ	ゆいいつ き ぼう ゆいぶつろん 唯一の希望。 唯物論。

20 課 数量・時間・頻度

IV章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|------------------------------------|--|
| (1) 要点を <u>箇条書き</u> にする。 | (13) 選挙が行われるまでの <u>暫定</u> 政権。 |
| (2) 災害に対する政府の <u>迅速</u> な対応。 | (14) <u>壊れやすい</u> ので <u>丁寧</u> に扱ってください。 |
| (3) 50 <u>坪</u> の土地に家を建てる。 | (15) この道は細いのに車が <u>頻繁</u> に通る。 |
| (4) <u>貳千円札</u> はあまり見かけない。 | (16) 元旦に集まるのが <u>恒例</u> になっている。 |
| (5) <u>米俵</u> を肩に担いで運ぶ。 | (17) 規則は実際に <u>即</u> して運用するべきだ。 |
| (6) ポケットには <u>小銭</u> しかない。 | (18) 特別に <u>便宜</u> をはかってくれた。 |
| (7) 秋の <u>宵</u> を読書で過ごす。 | (19) 小切手には <u>壹万円</u> と記されている。 |
| (8) 数年が <u>瞬</u> く <u>間</u> に過ぎた。 | (20) <u>相撲</u> では <u>土俵</u> から足が出たら負けだ。 |
| (9) 来月 <u>上旬</u> に引っ越しをする。 | |
| (10) 安くておいしいから <u>又</u> 来ましょう。 | |
| (11) <u>既婚</u> 女性の半数以上が仕事を持っている。 | |
| (12) 成功の <u>暁</u> には社長のいすが約束されている。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | | | |
|--|-----|------|
| (1) 部屋の <u>すんぼう</u> をよく測ってから家具を買う。 | (1) | (6) |
| (2) 兄弟げんかの原因は <u>きんせん</u> 問題だ。 | (2) | (7) |
| (3) 駅に着いた <u>しゅんかん</u> に忘れ物を思い出した。 | (3) | (8) |
| (4) <u>そくざ</u> に回答することはできない。 | (4) | (9) |
| (5) コンサートは <u>すでに</u> 始まっていた。 | (5) | (10) |
| (6) 夏休みには <u>きょうり</u> に帰る。 | | |
| (7) 住所 <u>へんこう</u> 届けを提出する。 | | |
| (8) 孫と遊ぶのが <u>ゆい</u> いつの楽しみだ。 | | |
| (9) トレーニングによって <u>じょじょ</u> に <u>きんりよく</u> 筋力がつく。 | | |
| (10) ここは <u>さんち</u> ようめ五番地です。 | | |

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

21 課 程度・位置・形状

IV章

詳 (13)	くわーしい ショウ	くわ 詳しい説明。 兄は歴史に詳しい。 しょうさい 詳細。 詳細を述べる 年齢不詳の人物。
粗 (11)	あらーい ソ	あら あみ しょうせつ あらすじ 目の粗い網。 小説の粗筋。 そまつ ふく そまつ 粗末な服。 粗末な食事。 物を粗末にする。 そしな そざつ かた 粗品。 粗雑なやり方。
剰 (11)	ジョウ	かじょう きたい 子供に過剰な期待をかける。 せいさん かじょう じしん かじょう 生産過剰。 彼は自信過剰だ。
徹 (15)	テツ	てつ や し じ ぜんいん てつてい 徹夜で仕事をする。 指示を全員に徹底させる。 てつていき てき う ま 徹底的に敵を打ち負かす。
殊 (10)	こと シュ	けしき す ば こと ゆうぐ この景色はいつも素晴らしいが、殊に夕暮れがいい。 こと ほか 殊の外美しい。 とくしゅ ぶひん とくしゅ のうりよく とくしゅ かこう 特殊な部品。 特殊な能力。 特殊加工をする。
微 (13)	ビ	びりょう どくぶつ びしやう 食品から微量の毒物が発見された。 微笑する。 せいこう いな びみょう びみょう 成功するか否かは微妙だ。 微妙な問題。
顕 (18)	ケン	けん びきやう かくだい 顕微鏡で拡大して見る。 どりよく あと けんちよ 努力の跡が顕著に見られる。
激 (16)	はげーしい ゲキ	はげ 激しい雨や風。 きやうそう はげ 激しく怒る。 しつぎやうしゅ げきぞう きやうげき じやうしやう 激しく 失業者の激増。 急激に上昇する。 選手を激励する。 かんげき いなか ぐ しげき 友の思いやりに感激する。 田舎暮らしは刺激が少ない。
厳 (17)	おごそーか きびーしい ゲン・(ゴン)	おごそ しきてん おごそ ふん い き 厳かな式典。 厳かな雰囲気。 きび きび きぞく さむ きび 厳しい先生。 厳しい規則。 寒さが厳しい。 げんじゅう げんみつ けんさ そうごん 厳重に注意する。 厳密に検査をする。 荘厳な音楽。
甚 (9)	はなはーだ はなはーだしい ジン	はなは 甚だ不愉快だ。 ご かい はなは めいわく はなは 誤解も甚だしい。 迷惑も甚だしい。 じしん ひ がい じんだい 地震の被害は甚大だ。

盛 (11)	もーる さかーる／ん セイ・(ジョウ)	かごに果物を盛る。パーティーが盛り上がる。 火が燃え盛る。花の盛り。サッカーが盛んだ。 盛大な催し。全盛期。盛装で出席する。商売繁盛。
密 (11)	ミツ	秘密を守る。人家が密集する。人口密度が高い。 密接な関係を持つ。麻薬の密輸。
疎 (12)	うとーい うとーむ ソ	お金の計算に疎い。 義理の息子を疎む。顔を見るのも疎ましい。 過疎の村。最近彼とは疎遠だ。
緩 (15)	ゆるーい／やか ゆるーむ／める カン	服が緩い。緩やかなカーブを曲がる。 ロープが緩む。気が緩む。寒さが緩む。 制限を緩和する。痛みを緩和させる。緩慢な動作。
敏 (10)	ピン	植物は光に敏感だ。香りに敏感。肌が敏感。 機敏な動作。敏速な対応。
偏 (11)	かたよーる ヘン	好みが偏っている。偏った考え。偏りがある。 偏見を持つ。偏見がある。人種的偏見。 偏食。
衡 (16)	コウ	輸出と輸入の均衡を保つ。 平衡感覚。
充 (6)	あーてる ジュウ	給料の4分の1を家賃に充てる。余暇を読書に充てる。 設備が充実している。充実した生活。 欠員を補充する。
丹 (4)	タン	丹念に調べる。丹念な仕事をする。
隣 (16)	となーる となり リン	席が隣り合う。 隣の家。右隣。両隣。 アパートの隣室。公園に隣接する。近隣住民。

縦 (16)	たて ジュウ	たて よこ 縦と横。 たて が 縦書き。 たて 縦じま。 き かい そうじゅう 機械を操縦する。 ひ こう き そうじゅう し 飛行機の操縦士。
斜 (11)	ななめ シャ	なな め 斜めに向く。 なな め 斜め向かいの家。 せ けん なな 世間を斜めに見る。 しやめん 山の斜面。 しやめん すべ お 斜面を滑り降りる。 けいしや 傾斜がきつい。
傍 (12)	かたわら ボウ	じ しょ じょう じ かたわら お 辞書を常時傍らに置く。 ぼうせん ひ さいばん ぼうちよう 傍線を引く。 裁判を傍聴する。
端 (14)	は はし タン	はん ば かず はん ば 半端な数。 半端な気持ち。 はし せき 端の席にすわる。 せんたん 先端がとがっている。 きくたん 極端な考え方。 きくたん ちが 極端に違う。
郭 (11)	カク	りんかく 輪郭をとってから、中に色をぬる。 かお りんかく に 顔の輪郭が似ている。
弧 (9)	コ	こ えが と 弧を描いて飛ぶ。
垂 (8)	たーれる たーらす スイ	あせ た た 汗が垂れる。 えき た 液が垂れる。 まえがみ た 前髪を垂らす。 じ めん すいちよく 地面に垂直に立てる。 い か すい 胃下垂。
凸 (6)	トツ	とつ 凸レンズ。
凹 (6)	オウ	おう 凹レンズ。 おうとつ 凹凸がある。

21 課 程度・位置・形状

IV章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| (1) 詳細は後ほどお話しします。 | (13) 偏見を持たずに判断するべきだ。 |
| (2) 目の粗い厚手のセーター。 | (14) 隣の家は先月から空き家になっている。 |
| (3) 自信過剰が失敗の元だ。 | (15) 斜め右の建物が市役所だ。 |
| (4) 彼の作品の中では殊にこれを好む。 | (16) 紙の端をきれいにそろえて切る。 |
| (5) 顕微鏡でウイルスを観察する。 | (17) 重りをつけて地面に垂直に下ろす。 |
| (6) 温かい拍手に感激の涙を流す。 | (18) 一瞬緊張が緩んだすきに攻撃された。 |
| (7) 式は厳かに執り行われた。 | (19) テロに対する嚴重な警戒を怠らない。 |
| (8) 皿に料理を盛りつける。 | (20) 飛行機の操縦士の資格を取る。 |
| (9) 収入と支出が均衡している。 | (21) 専務はいつも社長の傍らに控えている。 |
| (10) この地域は過疎化が進んでいる。 | (22) 極端な意見は多くの賛同を得られない。 |
| (11) 輸入規制を緩和する。 | (23) 優勝祝賀会が盛大に行われた。 |
| (12) 充実した生活をおくりたい。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 最近子供のしつけにきびしい親が少ない。
- (2) 食べ物をそまつにはいけない。
- (3) 事故の原因をてっていきに調査する。
- (4) 山の南側のしゃめんで雪崩が発生した。
- (5) 表面が燃えにくいとくしゅ加工の布。
- (6) この辞書の説明が一番くわしい。
- (7) この二つの事柄にはみっせつな関係がある。
- (8) 静かな所にいると音にびんかんになる。
- (9) その法案は野党のはげしい抵抗にあった。
- (10) 過半数をとれるかどうかびみようだ。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

IV章アチーブメントテスト

1. 次の文の下線の漢字の読み方を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×6)

問1 集中豪雨により堤防が決壊して、洪水が発生した。

(1) (2)

- (1) 堤防 1. ていぼう 2. でいほう 3. ていほう 4. てぼう
(2) 洪水 1. こうすい 2. きゅうすい 3. こうずい 4. きゅうずい

問2 問題の飲料水を詳しく調べたところ、微量の有害物質が検出された。

(3) (4)

- (3) 詳しく 1. けわしく 2. きびしく 3. はげしく 4. くわしく
(4) 微量 1. しょうりょう 2. ちょうりょう 3. たりょう 4. びりょう

問3 彼の絵を見た瞬間、彼には絵の素質があると直感した。

(5) (6)

- (5) 瞬間 1. じゅんかん 2. じゅんま 3. しゅんかん 4. しゅんま
(6) 素質 1. そじち 2. そしつ 3. すしつ 4. すじつ

2. 次の文の下線のことばの漢字を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×7)

問1 革新政党のかんぶは新政権のじゅりつを目指している。

(1) (2)

- (1) かんぶ 1. 幹部 2. 関部 3. 乾部 4. 患部
(2) じゅりつ 1. 授立 2. 授律 3. 樹律 4. 樹立

問2 きびしい競争に勝ち抜き、販売をきどうに乗せた。

(3) (4)

- (3) きびしい 1. 偏しい 2. 厳しい 3. 激しい 4. 顕しい
(4) きどう 1. 軌道 2. 気道 3. 機動 4. 起動

問3 となりのビルでかさいが発生したが、じんそくな消火活動で、すぐに鎮火した。

(5) (6) (7)

- (5) となり 1. 辺 2. 臨 3. 隣 4. 際
(6) かさい 1. 火菜 2. 火災 3. 火才 4. 火炎
(7) じんそく 1. 人促 2. 迅促 3. 人速 4. 迅速

3. 次の下線をつけたことばは、ひらがなでどう書きますか。同じひらがなで書くことばを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×4)

(1) ふつう磁器は陶器より硬くて丈夫だ。

1. 辞退 2. 自身 3. 時期 4. 事故

(2) 緯度は地球上の南北の位置を示し、赤道は0度、北極と南極は90度である。

1. 井戸 2. 移動 3. 衣装 4. 意外

(3) 大学で生命の起源について研究している。

1. 危険 2. 記事 3. 威厳 4. 機嫌

(4) 裁判を傍聴しようとする人が早朝から列を作った。

1. 防止 2. 膨張 3. 尊重 4. 妨害

4. 次の文の二重線をつけた部分は、どのような漢字を書きますか。
同じ漢字をつかうものを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×3)

(1) 台風のえいきょうで海が荒れている。

1. 臓器移植のていきょう者を探すのは困難である。
2. 新製品のテレビコマーシャルははんきょうが大きい。
3. ドライブの途中、かいきょうをフェリーで渡った。
4. こつきょうを越えるときに、パスポートをチェックされる。

(2) 店員をほじゅうするために、アルバイトを募集する。

1. ロケットは地球のじゅうりょくに逆らって飛ぶ。
2. アフリカ大陸にはもうじゅうが生息している。
3. 消費者のニーズに合わせ、品ぞろえをじゅうじつさせる。
4. じゅうらいどおりのやり方では変化に対応できない。

(3) 丘の緩やかなしゃめんに果物の木を植える。

1. 飛行機のしゃりんの一つに異常が発見され、出発時刻が遅れた。
2. 毎日、新聞のしゃせつを読む。
3. 旅行に行っては、景色のいい所でしゃせいをするのが楽しみだ。
4. 雪の多い地方の家では屋根のけいしゃをきつくして、雪が積もりにくくする。

22 課 経済・産業—その1

V章

企 (6)	くわだーてる キ	あんざつ くわだ 暗殺を企てる。 企業。 大企業。 中小企業。 イベントを企画する。
益 (10)	エキ	り えき 利益がある。 収益を図る。 けいけん もと けう えき 経験に基づく有益な話。
需 (14)	ジュ	じゅよう 需要が多い。 需要と供給。 需給関係。 せいかつひつじゅひん 生活必需品。
価 (8)	あたい カ	しなもの あたい 品物の価。 ぶつ か てい か こう か しな か かく き 物価。 定価。 高価な品。 価格を決める。 か ち ひよう か 価値がある。 評価。
株 (10)	かぶ	かぶ 会社の株が上がる。 株式会社。 株主。 株券。 かぶ か へんどう はげ 株価の変動が激しい。
廉 (13)	レン	れん か しょうひん 廉価な商品。 電気製品を廉売する。 せいれんけつぱく 清廉潔白。
契 (9)	ちぎーる ケイ	しょうらい ちぎ 将来を契る。 夫婦の契りを結ぶ。 けいやく けいやくしょ りゅうがく けい き じんせい か 契約。 契約書。 留学を契機に人生が変わった。
顧 (21)	かえりーみる コ	か こ かえり 過去を顧みる。 歴史を顧みる。 かいこ 会社の顧問。 店の顧客。 20年前を回顧する。
勘 (11)	カン	かんじょう 勘定をする。 勘違いする。 勘弁する。 かん 彼は勘がいい。
簿 (19)	ボ	めい ぼ 名簿を作る。 簿記を勉強する。 しゅっかん ぼ 出勤簿。

購 (17)	コウ	土地を ^{こうにゅう} 購入する。 ^{ざっし ていき こうどく} 雑誌を定期購読する。 この商品の ^{しょうひん こうばいそう} 購買層は学生が多い。
融 (16)	ユウ	^{ゆう し} 融資を行う。 ^{し ぎん ゆうずう} 資金を融通する。 ^{ゆうずう} 融通がきかない。 ^{きんゆうかんけい} 金融関係の仕事。
蓄 (13)	たくわーえる チク	^{ざいさん たくわ} 財産を蓄える。 ^{たぐわ} エネルギーを蓄える。 ^{ちよちく はげ ひろう ちくせき} 貯蓄に励む。疲労が蓄積する。
卸 (9)	おろーす おろし	^{しょうひん おろ} 商品を卸す。 ^{おろし ね おろし う ぎょうしゃ} 卸値。卸売り業者。
賃 (13)	チン	^{や ちん} 家賃。 ^{うんちん} 運賃。 ^{ちんぎん} 賃金を支払う。 ^{ちんたい} 賃貸の家に住む。
俸 (10)	ホウ	^{ねんぼう} 年俸は1年分の ^{きんがく き} 金額で決めた ^{きゅうりょう} 給料。 ^{ねんぼう} 年俸1800万円。
債 (13)	サイ	^{ふ さい お} 負債を負う。 ^{さいけん} 債権。 ^{ふ りょうさいけん} 不良債権。 ^{さい む} 債務。 ^{こくさい} 国債を発行する。
騰 (20)	トウ	^{ぶつ か こうとう} 物価が高騰する。 ^{ち か どうき} 地価が騰貴する。 ^{ゆ ふっとう} 湯が沸騰する。
幣 (15)	ヘイ	^{か へい せい ふ はっこう こう か し へい} 貨幣は政府が発行する硬貨や紙幣。 ^{し へい さつ} 紙幣はお札。
舗 (15)	ホ	^{てん ぼ かま} 店舗を構える。 ^{どうろ ほそう} 道路を舗装する。

賠償 (15)	バイ	事故 ^{じこ} に対して ^{たい} 国家 ^{こっか} が賠償 ^{ばいしょう} する。賠償金 ^{ばいしょうきん} を払 ^{はら} う。 損害賠償 ^{そんがいばいしょう} 。
償 (17)	つぐな—う ショウ	罪 ^{つみ} を償 ^{つぐな} う。償 ^{つぐな} いをする。 お金 ^{はら} を払 ^{はら} って弁償 ^{べんしょう} する。損害 ^{そんがい} を補償 ^{ほしょう} する。
却 (7)	キャク	借 ^か りた図書 ^{へんきょく} を返却 ^{へんきょく} する。土地 ^{ちど} を売却 ^{ばいしやく} する。 ごみ ^{しやうきやく} を焼却 ^{しやうきやく} する。
賦 (15)	フ	月賦 ^{げつふ} で買 ^か う。
賄 (13)	まかな—う ワイ	親 ^{おや} からの送金 ^{そうきん} で生活費 ^{せいかつひ} を賄 ^{まかな} う。 賄賂 ^{わいろ} を贈 ^{おく} る。贈賄 ^{ぞうわい} 。収賄 ^{しゅうわい} 。
嘱 (15)	ショク	嘱託 ^{しよくたく} として勤務 ^{きんむ} する。将来 ^{しやうらい} を嘱望 ^{しよくぼう} する。
頒 (13)	ハン	希望者 ^{きぼうしゃ} にパンフレット ^{はんぷ} を頒布 ^{はんぷ} する。 頒布会 ^{はんぷかい} 。
寡 (14)	カ	大手企業 ^{おおてきぎやう} による市場 ^{しじやう} の寡占 ^{かせん} 。 あの作家 ^{さつか} は寡作 ^{かさく} だ。寡黙 ^{かもく} な人。

22 課 経済・産業—その1

V 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--|---------------------------------------|
| (1) 銀行が資金を融資する。 | (13) 同窓会の名簿を作成する。 |
| (2) 輸入した商品を小売店に卸す。 | (14) 昨年の成績が良く、年俸が上がった。 |
| (3) 在庫処分のため廉売を行う。 | (15) 最近 ^{いなか} は田舎の道も舗装されている。 |
| (4) 月賦で車を買う。 | (16) 高価なグラスを壊 ^{こわ} して、弁償した。 |
| (5) アルバイトで学費を賄う。 | (17) 地下鉄の運賃が値上がりした。 |
| (6) ドキュメンタリー番組を企画する。 | (18) 借金返済のため家を売却した。 |
| (7) 沸騰した湯で紅茶を入れる。 | (19) 昔の貨幣を収集している。 |
| (8) 勘違いして約束の日を間違えた。 | (20) 食器の頒布会に加入する。 |
| (9) 浪費 ^{ろうひ} の結果、貯蓄も底をついた。 | (21) 店舗改装につき、しばらく休業する。 |
| (10) 父は会社の顧問を務めている。 | (22) 将来を嘱望されている新入社員。 |
| (11) 航空会社は飛行機事故の賠償金を払う。 | |
| (12) 日本のビール市場は輸入を除いて寡占 ^{しょうたい} 状態にある。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) かぶしきがいしゃを設立する。
- (2) 大手のきぎょう^{しゅうしよく}に就職が決まった。
- (3) 今期は売り上げが多く、りえきも増加した。
- (4) 不動産売買のけいやくが成立した。
- (5) この本は読むかちがある。
- (6) やちんが安い家を探している。
- (7) じゅようと供給のバランスがとれている。
- (8) 念願の一戸建ての家をこうにゅうした。
- (9) 冬に備えて食糧^{しょくりよう}をたくわえておく。
- (10) 倒産した会社のふさいは 100 億円にのぼる。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

23 課 経済・産業—その2

V章

証 (12)	ショウ	しょうめい 証明する。 しょうげん 証言する。	みぶん ほしょう 身分を保証する。 しょうにん しゅってい 証人として出廷する。	しょうこ 証拠をあげる。 めんきょしょう 免許証。
託 (10)	タク	ぎょうむ 業務を委託する。 たくじしょ あず 子供を託児所に預ける。	いたくはんばい 委託販売。	しんたくぎんこう 信託銀行。
析 (8)	セキ	げんいん ぶんせき 原因を分析する。	じょうきょう ぶんせき 状況を分析する。	
渉 (11)	ショウ	こうしょう せいりつ 交渉が成立する。 たにん かんしょう 他人に干渉する。		
就 (12)	つく／ける シュウ (シュ)	しゅうしよく 就職。 ねんがん じょうじゅ 念願が成就する。	どこ つく 床に就く。 しゅうぎょう じかん 就業時間。 しゅうにん 就任。	やく つ 役に就ける。 しゅうしん 就寝。 しゅうがくせい 就学生。
酬 (13)	シュウ	ほうしゅう 報酬の多い仕事。 ひなん おうしゅう 非難の応酬。		
租 (10)	ソ	そ ぜい ぜいきん 租税は税金のこと。 ほんこん そしやく イギリスは香港を租借していた。		
納 (10)	おさめる／まる ノウ (ナツ)・(トウ)	ぜいきん おさ 税金を納める。 のうにゅう 納入。 せつめい 説明を聞いて納得した。	じゅぎょうりょう おさ 授業料を納める。 のうひん 納品。 なっとう 納豆。	そうこ おさ 倉庫に納まる。 しゅうのう 収納。 きんせん すいとう 金銭の出納。
稼 (15)	かせーぐ カ	かせ お金を稼ぐ。 か どう 工場が稼動する。	かせ 時間を稼ぐ。 かぎょう 人気稼業。	
儉 (10)	ケン	けんやく 儉約する。 けんやく か 母は儉約家だ。		

兼 (10)	かーねる ケン	社長が支店長を兼ねる。 俳優と歌手を兼業する。 男女兼用のセーター。
刈 (4)	かーる	草を刈る。 芝を刈る。 羊の毛を刈る。
穫 (18)	カク	米を収穫する。 収穫量。 収穫時期。
穀 (14)	コク	米、麦、豆などは穀物。
繁 (16)	ハン	国が繁栄する。 店が繁盛する。 ねずみが繁殖する。 繁華街。
伐 (6)	バツ	伐採は木を切り倒すこと。
栽 (10)	サイ	野菜を栽培する。 盆栽の手入れをする。
培 (11)	つちかーう バイ	健康な心身を培う。 教養を培う。 細菌を培養する。
拓 (8)	タク	アメリカ西部の開拓者。 湖の干拓事業。
墾 (16)	コン	荒れ地を開墾する。

牧 (8)	まき ボク	緑 ^{まき} の牧 ^ぼ 場。 高原 ^{ぼくしやう} の牧 ^ぼ 場。 牧 ^{ぼくちく} 畜 ^{いどな} を営 ^い む。 中央 ^{ちゆうおう} アジアでは遊 ^{ゆう} 牧 ^{ぼく} が行 ^い われている。 牧 ^{ぼくし} 師。
酪 (13)	ラク	父 ^{ちち} は酪 ^{らくのう} 農 ^{いどな} を営 ^い んでいる。
狩 (9)	かーる かーり シュ	キツネを ^か 狩 ^い る。 狩 ^か りに行 ^い く。 ぶどう ^が 狩 ^が り。 紅葉 ^{もみじ} 狩 ^が り。 狩 ^{しゆりやう} 獵 ^い 。
獵 (11)	リョウ	獵 ^{りやうけん} 犬 ^い 。 獵 ^{りやうじゆう} 銃 ^い 。 密 ^{みつりやう} 獵 ^い が行 ^い われる。
坑 (7)	コウ	炭 ^{たん} 坑 ^{こう} から石 ^{せき} 炭 ^{たん} を掘 ^ほ り出 ^で す。 坑 ^{こうどう} 道 ^い 。
鋼 (16)	コウ	鉄 ^{てつ} 鋼 ^{こう} は工 ^{こう} 業 ^{ぎやう} の重 ^{じゆう} 要 ^{よう} な原 ^{げん} 料 ^{りやう} である。 鋼 ^{こうざい} 材 ^{ざい} 。
鑄 (15)	いーる チュウ	鉄 ^{てつ} を鑄 ^い る。 鑄 ^い 物 ^{もの} 。 鑄 ^い 型 ^{がた} 。 貨 ^か 幣 ^{へい} を鑄 ^{ちゆう} 造 ^{ぞう} する。
窯 (15)	かま ヨウ	粘 ^{ねん} 土 ^ど を窯 ^{かま} で焼 ^や く。 陶 ^{とう} 磁 ^じ 器 ^き などを作 ^{つく} る窯 ^{よう} 業 ^{ぎやう} 。

23 課 経済・産業—その2

V 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|---|----------------------------------|
| (1) デパートに商品を <u>納入</u> する。 | (13) 杉の木を <u>伐採</u> して材木にする。 |
| (2) 株の売買で大金を <u>稼いだ</u> 。 | (14) 荒れ地を <u>開墾</u> して田畑にする。 |
| (3) <u>儉約</u> して貯蓄に <u>励む</u> 。 | (15) <u>狩猟</u> のため犬を <u>飼</u> う。 |
| (4) 製品の販売を小売店に <u>委託</u> する。 | (16) 外国から穀物を輸入する。 |
| (5) 講演をして <u>報酬</u> を得る。 | (17) デンマークは <u>酪農</u> で有名だ。 |
| (6) 日米2か国は <u>租税</u> 条約を結んでいる。 | (18) 温室で花を <u>栽培</u> する。 |
| (7) 中山氏が首相に <u>就任</u> した。 | (19) <u>鋳物</u> にはいろいろな工業製品がある。 |
| (8) お金を借りるときには <u>保証人</u> が必要だ。 | (20) 愛知県の瀬戸は <u>窯業</u> の盛んな町である。 |
| (9) 農業と漁業を <u>兼業</u> する。 | (21) 教会の <u>牧師</u> の立ち合いで結婚式をした。 |
| (10) <u>収穫</u> の時期、農家は忙しい。 | (22) 社長の発言には <u>納得</u> できない点がある。 |
| (11) <u>鉄鋼</u> は車や船や橋の大切な材料である。 | (23) 最近、無言電話が <u>頻繁</u> にかかってくる。 |
| (12) 石炭の <u>需要</u> が減り、多くの <u>炭坑</u> が閉山した。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 実験で理論が正しいことをしょうめいする。
- (2) 状況をぶんせきして、対策をたてる。
- (3) 賃金の値上げこうしょうが成立した。
- (4) きんゆう関係の仕事につく。
- (5) 国民は税金をおさめる義務がある。
- (6) 部長が子会社の社長をかねる。
- (7) 昔はゆみやを使って、かりをした。
- (8) 弟は北海道のぼくじょうで働いている。
- (9) 庭のしばをかる。
- (10) 新しい市場をかいたくする。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

憲 (16)	ケン	けんぽう こっ か さいこう ほう き こくれんけんしやう 憲法は国家最高の法規。 国連憲章。 い けん けんぽう い はん 違憲は憲法に違反していること。
条 (7)	ジョウ	じやうけん てい じ じやうやく むす じやうれい 条件を提示する。 条約を結ぶ。 条例。 か じやう が 箇条書きにする。
案 (10)	アン	あん 案を出す。 国の母を案じる。 あんない どうあん ていあん ぎ あん あん じやう 提案。 議案。 案の定。 案内。 答案。
挙 (10)	あーげる／がる キョ	あ 手を挙げる。 れい あ 例を挙げる。 せんきよ きよしゆ きよしき すいきよ 選挙。 挙手。 挙式。 会長に推挙する。 れっきよ 名前を列挙する。
票 (11)	ヒョウ	せんきよ どうりやう かいひやう 選挙で投票する。 開票する。 でんひやう き にゅう 伝票に記入する。
拒 (8)	こばーむ キョ	もう で こば 申し出を拒む。 入国を拒まれる。 ようきゆう きよ ひ めんかい きよぜつ 要求を拒否する。 面会を拒絶される。
閣 (14)	カク	ないかく ぎやうせい さいこう き かん 内閣は国の行政の最高機関。 かくりやう き かく ぎ 閣僚が決まる。 閣議が開かれる。
諮 (16)	はかーる シ	い いんかい はか 委員会に諮る。 だいじん しもん しもん き かん 大臣の諮問をうける。 諮問機関。
准 (10)	ジュン	じやうやく ひ じゅん 条約を批准する。
裁 (12)	たーつ さばーく サイ	ぬの じ た 布地を裁つ。 さば 人を裁く。 けんかを裁く。 さいばん さいばんしよ どくさいしや さいほう ていさい 裁判。 裁判所。 独裁者。 裁縫。 体裁が悪い。

司 (5)	シ	りつぽう ぎょうせい しほう 立法・行政・司法。 会社 <small>じやうし</small> の上司。 し かい し かいしゃ し れい し たが 司会。 司会者。 司令に従って行動する。
審 (15)	シン	しん ぎ し かく しん さ しん さい いん 国会で審議する。 資格を審査する。 審査員。 しん ばん ふ しん 審判が下る。 不審に思う。
陪 (11)	バイ	ばい しん いん いっ ぱん じん えら さい ばん さん か ゆう ざい 陪審員は一般人から選ばれて裁判に参加し、有罪、 む ざい はん だん 無罪の判断をする人。
糾 (9)	キユウ	だい とう りょう きゅう だん 大統領を糾弾する。 じ たい ふん きゅう 事態が紛糾する。
劾 (8)	ガイ	だん がい せき にん たち ば つみ せき にん つい きゅう 弾劾は責任ある立場の人の罪をあばき、責任を追求 すること。 だん がい さい ばん 弾劾裁判。
派 (9)	ハ	とく は いん どう は 特派員としてパリへ行く。 党派。 り つ ぱ 立派な人。
遣 (13)	つかーう つかーわす ケン	き つか しん けい つか こ づ か 気を遣う。 神経を遣う。 小遣い。 し し ゃ つか 使者を遣わす。 たい し は けん は けん し ゃ い ん 大使を派遣する。 派遣社員。
閥 (14)	バツ	は ば つ ざい ば つ がく ば つ 派閥。 財閥。 学閥。
宰 (10)	サイ	さい し ゃう そう り だい じん さい し ゃう 宰相は総理大臣のこと。 一国の宰相。 は い く し ゅ ざ い 俳句の会を主宰する。
執 (11)	とーる シツ シュウ	じ む と せい けん と ふで と 事務を執る。 政権を執る。 筆を執る。 し つ む けい し つ こう し つ び つ かく し つ 執務。 刑を執行する。 執筆。 親子の確執。 し ゅ う ね ん ふ か し ゅ う ち ゅ う し ゅ う し ん 執念深い。 一つのことに執着する。 執心。

枢 (8)	スウ	<small>すうじく</small> 枢軸は物事を中心となるもの。 <small>しやかい</small> 社会の中枢。 <small>ちゅうすうしんけい</small> 中枢神経。 <small>すうじくこく</small> 枢軸国。
衆 (12)	シュウ	<small>こうしゅう</small> 公衆。 <small>たいしゅう</small> 大衆。 <small>ぐんしゅう</small> 群衆。 <small>がっしゅうこく</small> アメリカ合衆国。 <small>しゅうぎいん</small> 衆議院。
施 (9)	ほどこーす シ セ	<small>さく</small> 策を施す。 <small>しこう</small> 法律を施行する。 <small>せこう</small> ビルの施工。 <small>しよち</small> 処置を施す。 <small>けいかく</small> 計画どおり実施する。 <small>ふせ</small> 布施。 <small>めぐ</small> 恵みを施す。 <small>じっし</small> 施設。
策 (12)	サク	<small>たいさく</small> 対策をたてる。 <small>せいさく</small> 政策。 <small>ほうさく</small> 方策。 <small>さくりやく</small> 策略をめぐらす。
吏 (6)	リ	<small>かんり</small> 官吏は政府の役人。 <small>せいふ</small> 能吏。 <small>やくにん</small> 能吏。
是 (9)	ゼ	<small>ぜひ</small> 是非を論じる。 <small>ろん</small> 不平等を是正する。 <small>ぜひ</small> 是非とも。
罷 (15)	ヒ	<small>さいばんかん</small> 裁判官を罷免する。 <small>ひめん</small>
肅 (11)	シュク	<small>こうき</small> 綱紀を肅正する。 <small>しき</small> 式が厳肅に行われる。 <small>じしよく</small> 自肅を促す。 <small>うなが</small> 静肅に願います。 <small>せいしよく</small>
迭 (8)	テツ	<small>だいじん</small> 大臣を更迭する。 <small>こうてつ</small>

24 課 政治・法律

V章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| (1) <u>憲法</u> を制定する。 | (13) 日本には <u>陪審</u> 制度はない。 |
| (2) 参議院の <u>選挙</u> に立候補する。 | (14) 戦争責任者を <u>弾劾</u> 裁判にかける。 |
| (3) <u>衆議院</u> 議員の任期は4年である。 | (15) 公害を起こした会社を <u>糾弾</u> する。 |
| (4) 新しい <u>内閣</u> が発足した。 | (16) 難しい問題を見事に <u>裁</u> いた。 |
| (5) 首相が教育改革について <u>諮問</u> する。 | (17) 経営者は組合の要求を <u>拒否</u> した。 |
| (6) 党内での <u>派閥</u> 争いが表面化した。 | (18) 課長はなかなかの <u>能吏</u> だ。 |
| (7) 総理大臣が外務大臣を <u>更迭</u> する。 | (19) 会社の上司や同僚に気を <u>遣</u> う。 |
| (8) その条約は国会で <u>批准</u> された。 | (20) 不況で公共料金の値上げを <u>自粛</u> する。 |
| (9) <u>大統領</u> が <u>執務中</u> に倒れた。 | (21) 患者にできる限りの処置を <u>施</u> した。 |
| (10) 米国政府の <u>中枢</u> はホワイトハウス。 | (22) 原子力発電所設置の <u>是非</u> を論じる。 |
| (11) <u>裁判</u> を <u>傍聴</u> する。 | (23) 劇団を <u>主宰</u> する。 |
| (12) 総理大臣は大臣を <u>罷免</u> する権利がある。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | |
|---|
| (1) 契約の <u>じょうけん</u> を提示する。 |
| (2) <u>だれ</u> に <u>どうひよう</u> するか決めていない。 |
| (3) 例を <u>あげ</u> て説明する。 |
| (4) 観光地を <u>あんない</u> する。 |
| (5) <u>えんじょ</u> を申し出たが、 <u>こば</u> まれた。 |
| (6) この規則は来月から <u>じっし</u> される。 |
| (7) 現地視察のため、国土交通大臣を <u>はけん</u> する。 |
| (8) コンテストの第一次 <u>しんさ</u> に合格した。 |
| (9) 友人の結婚式の <u>しかい</u> を務める。 |
| (10) 景気回復のための <u>せいさく</u> を立案する。 |

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

25 課 軍事

V 章

攻 (7)	せーめる コウ	てき せ 敵を攻める。 一氣に攻める。 こうげき かいし 攻撃を開始する。 けんちくがく せんこう 建築学を専攻する。
撃 (15)	うーつ ゲキ	ピストルを撃つ。 ミサイルで飛行機を撃ち落とす。 だげき う 打撃を受ける。 ばくげき 爆撃する。 じ けん もくげき 事件を目撃する。
敵 (15)	かたき テキ	かたき 敵をとる。 目の敵にする。 しょうばい 敵。 てき 敵と味方。 きょうてき 強敵。 てき い 敵意を持つ。 ひってき 彼に匹敵する者はいない。
侵 (9)	おかーす シン	こっきょう おか 国境を侵す。 けん り おか 権利を侵す。 しょうゆうけん おか 所有権を侵す。 ふ ほう しんにゅう 不法に侵入する。 た ことく しんりやく 他国を侵略する。 じんけん しんがい 人権の侵害。
討 (10)	うーつ トウ	てき う 敵を討つ。 ふ い う 不意を討つ。 とうろん けんとう 討論を行う。 問題を検討する。 どう ぎ かさ 討議を重ねる。
征 (8)	セイ	りんこく せいふく 隣国を征服する。 し あい えんせい 試合で外国へ遠征する。
覇 (19)	ハ	は けん にぎ 覇権を握る。 プロ野球の覇者。 ぜんこく せい は 全国を制覇する。 は き 覇氣がない。
邦 (7)	ホウ	アメリカの連邦政府。 れんぼうせい ふ 連邦捜査局 (FBI)。 ほうじん ほうがく 邦人。 邦楽。
盟 (13)	メイ	どうめい むす 同盟を結ぶ。 こくさいれんごう か めい 国際連合に加盟する。 に ほん じ どうしやれんめい 日本自動車連盟。
轄 (17)	カツ	けい し ちよう かんかつ 警視庁が管轄する問題。 かんかつが い 管轄外。

統 (12)	すーべる トウ	国家を統べる。 意見 ^{いけん} を統一 ^{とういつ} する。 国 ^{こく} を統治 ^{とうち} する。	統計 ^{とうけい} をとる。 系統 ^{けいとう} をたてる。	部署 ^{ぶしょ} を統合 ^{とうごう} する。 伝統 ^{でんとう} のある大学。
秩 (10)	チツ	社会 ^{ちつじょ} の秩序 ^{ちつじょ} 。 秩序 ^{ちつじょ} を乱 ^{みだ} す。		
序 (7)	ジョ	順序 ^{じゅんじょ} 正 ^{ただ} しく並 ^{なら} ぶ。 序文 ^{じょぶん} を書く。	順序 ^{じゅんじょ} を間違 ^{まちが} える。	
護 (20)	ゴ	自然 ^{しぜん} を保護 ^{ほご} する。 病人 ^{びょうじん} の看護 ^{かんご} 。	警察 ^{けいさつ} に保護 ^{ほご} される。 被告人 ^{ひごくにん} を弁護 ^{べんご} する。	養護 ^{ようご} 施設 ^{しせつ} 。
衛 (16)	エイ	大統領 ^{だいてうりょう} を護衛 ^{ごえい} する。 人工 ^{じんこう} 衛星 ^{えいせい} 。	タイトルを防衛 ^{ぼうえい} する。 衛生 ^{えいせい} に気 ^き をつける。	
銃 (14)	ジュウ	銃 ^{じゅう} を撃 ^う つ。 機関銃 ^{きかんじゅう} 。	銃撃 ^{じゅうげき} をあびせる。 銃弾 ^{じゅうだん} が飛 ^と び交 ^か う。	
射 (10)	いーる シャ	矢 ^や を射 ^い る。 犯人 ^{はんじん} を射殺 ^{しゃざつ} する。 光 ^{ひかり} が反 ^{はん} 射 ^{しゃ} する。	的 ^{まと} を射 ^い る。 ロケットを発射 ^{はつしゃ} する。 放射能 ^{ほうしやのう} をあびる。	注射 ^{ちゅうしゃ} 。
阻 (8)	はばーむ ソ	成長 ^{せいちよう} を阻 ^{はば} む。 実力 ^{じつりよく} で阻止 ^{そし} する。	行 ^ゆ く手 ^て を阻 ^{はば} む。 経済 ^{けいざい} の発展 ^{はつてん} を阻害 ^{そがい} する。	
斥 (5)	セキ	輸入品 ^{ゆにゅうひん} を排斥 ^{はいせき} する。 排斥運動 ^{はいせきうんどう} 。		
核 (10)	カク	組織 ^{そしき} の中核 ^{ちゅうかく} 。 核兵器 ^{かくへいき} 。	問題 ^{かくしん} の核心 ^{かくしん} 。	核家族 ^{かくかぞく} 。

謀 (16)	はかーる ボウ (ム)	あんざつ はか 暗殺を謀る。 悪事を謀る。 ぼうりやく む ぼう けいかく 謀略をめぐらす。 無謀な計画。 陰謀を企てる。 む ほん 謀反を起こす。
措 (11)	ソ	てきせつ そ ち 適切な措置をとる。
抵 (8)	テイ	けんりよく ていこう 権力に抵抗する。 抵抗力がある。 たいてい おどろ 大抵のことには驚かない。
抗 (7)	コウ	はんこう こう ぎ 親に反抗する。 抗議のデモをする。 こうそう く かえ たいこう い しき 抗争を繰り返す。 対抗意識が強い。
隊 (12)	タイ	ぐんたい へいたい 軍隊。 兵隊。 と ざんたい たいちよう 登山隊の隊長。 じ えいたい たいいん 自衛隊の隊員。
陣 (10)	ジン	じん ち てきじん せ 陣地。 敵陣を攻める。 ほうどうじん 報道陣。
虜 (13)	リョ	ほ りよ 捕虜になる。 ほ りよしゅうようじょ 捕虜収容所。

25 課 軍事

V章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| (1) 軍隊で射撃の訓練を行う。 | (13) 新薬の認可は厚生労働省の管轄だ。 |
| (2) 銃の所持は禁止されている。 | (14) 選挙で新人候補は現職の再選を阻んだ。 |
| (3) 北大西洋条約は軍事同盟である。 | (15) 会社再建のため思い切った措置をとる。 |
| (4) 戦争で捕虜になり収容所に入れられた。 | (16) 輸入品の排斥運動が起こった。 |
| (5) アメリカ合衆国は連邦国家だ。 | (17) 相手のチームのすきをついて攻める。 |
| (6) 警察官は犯人の足をピストルで撃った。 | (18) 柔道で強敵を破り全国制覇を達成した。 |
| (7) 泥棒がドアの鍵を壊し室内に侵入した。 | (19) チャンピオンはタイトルを防衛した。 |
| (8) 事件の現場に報道陣が押し寄せた。 | (20) 彼のゴルフの腕はプロに匹敵する。 |
| (9) 社会の秩序を乱す者を取り締まる。 | (21) 1953年ヒラリーはエベレストを征服。 |
| (10) 国会で経済対策について討議する。 | (22) 無謀な運転をして事故を起こした。 |
| (11) 核実験に反対する抗議の集会を開く。 | (23) ガラス窓に光が反射してまぶしい。 |
| (12) 会社の決定に労働組合は抵抗を示した。 | (24) 大学院で国際政治を専攻した。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 爆弾を投下し、こうげきする。
- (2) 東西ドイツは1990年にとういつされた。
- (3) 政府要人の暗殺をはかる。
- (4) 基本的人権をおかしてはならない。
- (5) 証人の発言は事件のかくしんに触れた。
- (6) 野党は与党の案をそしする構えだ。
- (7) 人工えいせいを打ち上げる。
- (8) 教師にはんこうてきな態度をとる。
- (9) 天然記念物に指定し、動物をほごする。
- (10) じゅんじょに従って、機械を操作する。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

26 課 犯罪・刑罰

V 章

訴 (12)	うったーえる ソ	ひがい うった 被害を訴える。 苦痛を訴える。 武力に訴える。 ひがいしゃ かがいしゃ こくそ 被害者が加害者を告訴する。 容疑者を起訴する。
訟 (11)	ショウ	そしゅう 訴訟を起こす。 みんじ そしゅう 民事訴訟。 刑事訴訟。
刑 (6)	ケイ	けいじ 刑事。 刑法。 刑罰を科す。 しけい 死刑。
罰 (14)	バツ バチ	つみ ばつ 罪と罰。 法律で罰する。 処罰を受ける。 罰金。 ばち 罰があたる
逮 (11)	タイ	はんじん たいほ 犯人を逮捕する。
懲 (18)	こーりる／らす こーらしめる チョウ	しっぱい こ 失敗に懲りる。 悪を懲らす。 こ 悪人を懲らしめる。 ちようえき けい 懲役3年の刑。 懲戒免職。
戒 (7)	いましーめる カイ	ひ こう いまし 非行を戒める。 自らを戒める。 しゅうきよう きび かいりつ つ なみ けいかい 宗教の厳しい戒律。 津波を警戒する。
拘 (8)	コウ	み がら こうそく 身柄を拘束する。 拘束時間の長い仕事。 と しら こうりゅう 取り調べのため拘留する。 拘置所。
偵 (11)	テイ	てきち ていさつ 敵地を偵察する。 たんでい たんでいしやうせつ 私立探偵。 探偵小説。
虚 (11)	キョ	きょ ぎ しょうげん 虚偽の証言。 虚無的な思想。 謙虚な人。

襲 (22)	おそーう シュウ	銀行を襲う。 熊に襲われる。 寒波に襲われる。 背後から襲撃する。 逆襲に転じる。 前例を踏襲する。
脅 (10)	おびやーかす おどーす／かす キョウ	生命を脅かす。 不安に脅かされる。 ナイフで脅す。 わっと言って脅かす。 脅迫状が届く。 核の脅威。
窃 (9)	セツ	窃盗をはたらく。 窃盗犯。
詐 (12)	サ	経歴を詐称する。
欺 (12)	あざむーく ギ	敵を欺く。 詐欺にあう。 詐欺師。
拐 (8)	カイ	子供を誘拐する。 誘拐事件。
喝 (11)	カツ	暴力団に恐喝される。 騒がしい学生を一喝する。
虐 (9)	しいたーげる ギャク	動物を虐げる。 捕虜を虐げる。 子供を虐待する。 戦争で虐殺が行われる。
搾 (13)	しばーる サク	牛の乳を搾る。 油を搾る。 税金を搾り取る。 利益を搾取する。
唆 (10)	そそのかーす サ	友人を唆して万引きをさせる。 大臣の更迭を示唆する。

賊 (13)	ゾク	とうぞく おそ 盗賊に襲われる。 かいぞく さんぞく 海賊。 山賊。
邪 (8)	ジャ	じゃあく 無邪気な人。 勉強の邪魔をする。 かぜ *風邪をひく。
絞 (12)	しばーる しーめる/まる コウ	せんたくもの しば おんりょう しば ち え しば 洗濯物を絞る。 音量を絞る。 知恵を絞る。 くび し しゃっかん くび し 首を絞める。 借金で首が絞まる。 こうさつ こうしゅけい ロープで絞殺する。 絞首刑。
凶 (4)	キョウ	きょうあく はんにな はんこう きょう き 凶悪な犯人。 犯行に使われた凶器。 きょうさく 今年は凶作だ。
酷 (14)	コク	ざんこく し う れいこく 残酷な仕打ち。 冷酷な男。 こく し こくじ さくひん 体を酷使する。 酷似した作品。
拷 (9)	ゴウ	ごうもん 拷問にかける。
獄 (14)	ゴク	天国と地獄。
囚 (5)	シュウ	しゅうじん し けいしゅう 囚人。 死刑囚。

26 課 犯罪・刑罰

V 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| (1) 被害者は会社を相手に <u>訴訟</u> を起こした。 | (13) 逃走していた犯人が <u>逮捕</u> された。 |
| (2) テロを <u>警戒</u> して警備を厳重にする。 | (14) 裁判官は被告に <u>無期懲役</u> を言い渡した。 |
| (3) 平和を <u>脅かす</u> ような行為を許さない。 | (15) <u>拷問</u> にかけて自白を強要する。 |
| (4) 爆破を予告する <u>脅迫電話</u> があった。 | (16) <u>囚人</u> が <u>刑務所</u> 内で自殺を図った。 |
| (5) 敵国を <u>偵察</u> するためにスパイを送る。 | (17) 戦争で <u>地獄</u> のような苦しみを味わった。 |
| (6) <u>凶悪</u> な犯罪が増加し、治安が悪化した。 | (18) 中世ヨーロッパの海では <u>海賊</u> が横行した。 |
| (7) 現金輸送車が <u>襲撃</u> された。 | (19) 階級社会で資本家は労働者を <u>搾取</u> した。 |
| (8) <u>誘拐</u> された少女は無事救出された。 | (20) 首相は内閣改造を <u>示唆</u> した。 |
| (9) 組織的な <u>窃盗</u> グループによる犯行。 | (21) 何度失敗しても、 <u>懲りず</u> に挑戦する。 |
| (10) <u>詐欺</u> にひっかかって損をした。 | (22) <u>邪魔</u> が入り、仕事が遅れた。 |
| (11) 他人の <u>秘密</u> を知り、 <u>恐喝</u> する。 | (23) テレビの音が大きいので音量を <u>絞</u> る。 |
| (12) 幼児の <u>虐待</u> が社会問題となっている。 | (24) 彼女の <u>謙虚</u> な態度に好感を持つ。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 交番がおそわれ、銃が盗まれた。
- (2) 男は刃物でおどし、現金を奪った。
- (3) けいじは事件現場の聞き込みをする。
- (4) 容疑者の身柄をこうそくする。
- (5) ひもで首をしめて、殺害する。
- (6) 被告人は無実をうったえている。
- (7) いたずらの過ぎる子供をこらしめる。
- (8) 駐車違反をして、ばっきんを払った。
- (9) 信頼していた部下にあざむかれた。
- (10) 弱肉強食は自然界のざんこくなおきてだ。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

汽 (7)	キ	<small>きしゃ</small> <small>けむ</small> <small>は</small> 汽車が煙りを吐いて走る。 <small>きせん</small> <small>きてき</small> <small>な</small> 汽船。 汽笛を鳴らす。
舶 (11)	ハク	<small>せんぱく</small> 船舶。 <small>せんぱくあんぜんほう</small> 船舶安全法。
帆 (6)	ほ ハン	<small>ほ</small> 帆をあげる。 <small>ほ</small> <small>う</small> 帆に風を受ける。 <small>はんせん</small> <small>はんそう</small> 帆船。 ヨットが帆走する。
艦 (21)	カン	<small>ぐんかん</small> 軍艦。 <small>せんすいかん</small> 潜水艦。 <small>せき</small> <small>こえ</small> <small>かんたい</small> <small>く</small> 20 隻を超える艦隊を組む。
艇 (13)	テイ	<small>きやうてい</small> 競艇。 <small>かいくん</small> <small>かんてい</small> アメリカ海軍の艦艇。
翼 (17)	つばさ ヨク	<small>つばさ</small> <small>ひこうき</small> <small>つばさ</small> 鳥の翼。 飛行機の翼。 <small>こうくうき</small> <small>びよく</small> <small>うよく</small> <small>さよく</small> 航空機の尾翼。 右翼。 左翼。 <small>さよくてき</small> <small>しそう</small> 左翼的な思想。
旋 (11)	セン	<small>ひこうき</small> <small>せんかい</small> 飛行機が左に旋回する。 <small>せんにつ</small> <small>きょく</small> 美しい旋律の曲。
墜 (15)	ツイ	ヘリコプターが <small>ついらく</small> 墜落する。 <small>ついらくげん</small> <small>ば</small> 墜落現場。 <small>げきつい</small> ミサイルを撃墜する。
衝 (15)	ショウ	<small>かべ</small> <small>しょうとつ</small> 壁に衝突する。 <small>しょうとつ</small> 車の衝突事故。 <small>しょうとつ</small> 意見が衝突する。 <small>しょうげき</small> <small>う</small> <small>ばくはつ</small> <small>しょうげき</small> <small>せいしんてきしょうげき</small> 衝撃を受ける。 爆発の衝撃。 精神的衝撃。
騎 (18)	キ	ヨーロッパ中世の <small>ちゆうせい</small> <small>きし</small> 騎士。 <small>けいば</small> <small>きしゅ</small> 競馬の騎手。

搬 (13)	ハン	<small>に もつ うんばん</small> 荷物を運搬する。 <small>しょうひん はんにゅう</small> 商品の搬入。 <small>うんばん さぎょう</small> 運搬作業。 <small>はんしゅつ</small> 搬出。
抛 (8)	キョ コ	<small>こんきょ</small> 根拠がある。 <small>ぼうえき きょてん</small> 貿易の拠点。 <small>しょうこ</small> 証拠がある。 <small>はんだん</small> 判断の根拠を示す。 <small>ぐんじ きょてん</small> 軍事の拠点。 <small>しょうこ しめ</small> 証拠を示す。
搭 (12)	トウ	<small>ひ こう き どうじょう</small> 飛行機に搭乗する。 <small>しんがた どうさい</small> 新型エンジンを搭載した車。 <small>とうじょうけん</small> 搭乗券。
隔 (13)	へだーてる へだーたる カク	<small>どうろ</small> 道路を隔てた向かいの家。 <small>へだ</small> 遠く隔たった所。 <small>かんかく</small> 間隔が狭い。 <small>なかに</small> 二人の仲を隔てる。 <small>へだ</small> 年月が隔たる。 <small>へだ</small> 心が隔たる。 <small>かんかく</small> 間隔をあける。 <small>かくげつ</small> 隔月。 <small>かくしゅう</small> 隔週。
遮 (14)	さえぎーる シヤ	<small>さえぎ</small> 光を遮る。 <small>あいて</small> 相手の言葉を遮る。 <small>しゃだん</small> 交通を遮断する。 <small>ふみきり</small> 踏切の遮断機。 <small>しゃだん</small> 音を遮断する。

27 課 交通・運輸

V 章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--|---|
| (1) テラスで <u>街</u> に行く人々をながめる。 | (13) 古いお寺を <u>巡</u> る旅。 |
| (2) 都心から <u>半径</u> 30 km以内の地域。 | (14) <u>街道</u> を大勢の旅人が行き交う。 |
| (3) 連休の高速道路は <u>渋滞</u> ^{はげ} が激しい。 | (15) 進学か就職かという <u>岐路</u> ^{しゅうしよく} に立つ。 |
| (4) 町をパトロールする <u>巡査</u> 。 | (16) 彼は苦勞を重ねて現在に <u>至</u> った。 |
| (5) 東京湾沖 ^{おき} を多くの <u>船舶</u> が航行する。 | (17) トラックで物資を <u>運搬</u> する。 |
| (6) 青い海に白いヨットの <u>帆</u> が美しい。 | (18) <u>右翼</u> ^{せんでん} の宣伝カーのマイクが騒 ^{さわ} がしい。 |
| (7) 遠く <u>隔</u> たった土地に移り住む。 | (19) <u>証拠</u> がなければ逮捕 ^{たいほ} できない。 |
| (8) <u>軍艦</u> を造っていた古い造船所。 | (20) 見渡す限り <u>遮</u> るものがない大地。 |
| (9) 小型飛行機が上空を <u>旋回</u> している。 | (21) 彼は競馬の <u>騎手</u> をめざしている。 |
| (10) 鳥が大きく <u>翼</u> をひろげた。 | (22) 経営不振 ^{ふしん} で給料も <u>滞</u> っている。 |
| (11) スピードの出しすぎで <u>衝突</u> した。 | (23) 香港は中国に <u>返還</u> された。 |
| (12) ベランダから誤って <u>墜落</u> したらしい。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | | | | | | | | | | | | |
|---|--|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| (1) 地図上で目的地までの <u>きより</u> を測る。 | <table border="1"> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>(6)</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>(7)</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>(8)</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>(9)</td> </tr> <tr> <td>(5)</td> <td>(10)</td> </tr> </tbody> </table> | (1) | (6) | (2) | (7) | (3) | (8) | (4) | (9) | (5) | (10) |
| (1) | | (6) | | | | | | | | | |
| (2) | | (7) | | | | | | | | | |
| (3) | | (8) | | | | | | | | | |
| (4) | | (9) | | | | | | | | | |
| (5) | (10) | | | | | | | | | | |
| (2) 新車 ^{きず} を傷つけられて父は <u>しぶい</u> 顔だ。 | | | | | | | | | | | |
| (3) <u>きしゃ</u> が好きな鉄道マニアは多い。 | | | | | | | | | | | |
| (4) 片道より <u>おうふく</u> 乗車券のほうが安い。 | | | | | | | | | | | |
| (5) パリ行き便の <u>とうじょう</u> 案内があった。 | | | | | | | | | | | |
| (6) ホテルに <u>たいざい</u> して見物をする。 | | | | | | | | | | | |
| (7) <u>がいとう</u> で物を売る人が多い。 | | | | | | | | | | | |
| (8) 同じ <u>かんかく</u> で木が植えられている。 | | | | | | | | | | | |
| (9) この連絡は <u>しきゅう</u> を要する。 | | | | | | | | | | | |
| (10) 私に対する彼の非難には <u>こんきよ</u> がない。 | | | | | | | | | | | |

V章アチーブメントテスト

1. 次の文の下線の漢字の読み方を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×6)

問1 人権を侵したり、秩序を乱すような行為を許すわけにはいかない。

(1) (2)

- | | | | | |
|--------|---------|---------|----------|----------|
| (1) 侵し | 1. ひたし | 2. くずし | 3. おかし | 4. たおし |
| (2) 秩序 | 1. ちっじょ | 2. ちつじょ | 3. ちっじょう | 4. ちつじょう |

問2 賃金の値上げを巡って、労使の交渉が始まった。

(3) (4)

- | | | | | |
|---------|---------|----------|---------|----------|
| (3) 巡って | 1. めぐって | 2. たどって | 3. まわって | 4. さぐって |
| (4) 交渉 | 1. こうしょ | 2. こうしょう | 3. こうじょ | 4. こうじょう |

問3 知事の選挙の投票日が近づき、候補者の街頭での演説が熱を帯びてきた。

(5) (6)

- | | | | | |
|---------|----------|----------|-----------|-----------|
| (5) 投票日 | 1. とうひょび | 2. とうびょび | 3. とうひょうび | 4. とうびょうび |
| (6) 街頭 | 1. まちとう | 2. まちどう | 3. かいとう | 4. がいとう |

2. 次の文の下線のことばの漢字を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×7)

問1 車のしょうとつ事故によるじゅうたいに巻き込まれた。

(1) (2)

- | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| (1) しょうとつ | 1. 徴突 | 2. 微突 | 3. 衝突 | 4. 衝突 |
| (2) じゅうたい | 1. 従帯 | 2. 従滞 | 3. 渋滞 | 4. 渋帯 |

問2 提示したじょうけんが受け入れられたので、けいやくを結んだ。

(3) (4)

- | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| (3) じょうけん | 1. 条件 | 2. 定件 | 3. 状件 | 4. 譲件 |
| (4) けいやく | 1. 儉約 | 2. 解約 | 3. 契約 | 4. 違約 |

問3 てきの度重なるこうげきにも屈服せず、ていこうを続ける。

(5) (6) (7)

- | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| (5) てき | 1. 滴 | 2. 摘 | 3. 適 | 4. 敵 |
| (6) こうげき | 1. 功激 | 2. 功撃 | 3. 攻撃 | 4. 攻激 |
| (7) ていこう | 1. 抵抗 | 2. 抵抗 | 3. 低抗 | 4. 低坑 |

3. 次の下線をつけたことばは、ひらがなでどう書きますか。同じひらがなで書くことばを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×4)

(1) この件についてはもっと慎重に検討すべきだ。

1. 見当 2. 研修 3. 権威 4. 担当

(2) もう少し間隔をあけて、いすを並べてください。

1. 改革 2. 関連 3. 観察 4. 感覚

(3) ローマ帝国は1～2世紀ごろ繁栄した。

1. 販売 2. 反映 3. 護衛 4. 運営

(4) 戦争をテーマにした映画を企画している。

1. 比較 2. 規格 3. 資格 4. 記事

4. 次の文の二重線をつけた部分は、どのような漢字を書きますか。
同じ漢字をつかうものを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×3)

(1) 社内のルールが一部改正され、来年4月からじっしされる。

1. 店内には盗難ぼうしのためにビデオカメラが設置されている。
2. 優勝をかけた試合は午後6時にかいしされる。
3. 高齢者のためのしせつを作る計画が進んでいる。
4. 上司は部下に的確なしじを出した。

(2) 裁判にしょうにんとして出廷することになった。

1. 他人のことには、あまりかんしょうしないほうがいい。
2. 会員のしょうかいがないと、このクラブには入会できない。
3. 彼女と交際していることは両親もしょうちしている。
4. 電化製品には通常1年のほしょう期間がついている。

(3) 過去3年の売り上げのとうけいをとり、分析する。

1. 環境問題についてとうろんする。
2. 各国のだいとうりょうや首相がロンドンで会談を開く。
3. 努力はしたものの、目標にとうたつできなかった。
4. 新聞にとうしょしたら、採用された。

詩 (13)	シ	詩。 詩人。
俳 (10)	ハイ	俳句は五・七・五の 17 音で表す短い詩。 俳句を作る。 俳句の会。 有名な俳優。 演技のうまい俳優。
句 (5)	ク	句点。 句読点を付ける。 語句を選ぶ。 語句の使い方に注意する。
韻 (19)	イン	韻を踏む。 音韻。 韻文と散文。
随 (12)	ズイ	随筆を書く。 随筆家。 社長に随行して視察旅行に行く。 アメリカに追隨する。
典 (8)	テン	和英辞典。 辞典で調べる。 古典。 古典文学。 古典的な作品。 典型。 典型的な人物。
叙 (9)	ジョ	事件の様子を叙述する。 叙事詩。 自叙伝を書く。
翻 (18)	ひるがえーる ひるがえーす ホン	旗が風に翻る。 前言を翻す。 翻訳。 英語を翻訳する。 翻訳小説。
訳 (11)	わけ ヤク	訳を聞く。 訳がある。 訳がわからない。 言い訳。 申し訳ない。 英訳。 英語に訳す。 通訳。 中国語の通訳をする。
稿 (15)	コウ	原稿。 スピーチの原稿を書く。 原稿の締め切り日。 原稿用紙。 新聞に投稿する。

閱 (15)	エツ	図書の ^{えつらん} 閲覧。 図書館で古い ^{ざっし} 雑誌を ^{えつらん} 閲覧する。 閲覧室。 映画の ^{けんえつ} 検閲。
熟 (15)	うーれる ジュク	実が ^み 熟れて赤くなる。 成熟する。 腕が ^{うで} 未熟だ。 熟語。 仕事に ^{じゅくれん} 熟練する。
釈 (11)	シャク	英文を ^{かいしやく} 解釈する。 解釈が ^{かいしやく} 分かれる。 彼の ^{かれ} 態度からこの ^{たいど} 案に ^{あん} 反対だと ^{はんたい} 解釈した。 古典文学の ^{こてん} 注釈 ^{ちゅうしやく} をする。
載 (13)	のーる のーせる サイ	^{ざっし} 雑誌に ^き 記事が ^じ 載る。 ^{ちよしゃ} 著者の ^{しやしん} 写真を ^の 載せる。 新聞に ^{どうしよ} 投書が ^{けいさい} 掲載される。 ^{しめい} 氏名を ^{きさい} 記載する。 ^{れんさい} 連載。
訂 (9)	テイ	^{あやま} 誤りを ^{ていせい} 訂正する。 ^ご 語句の ^{ていせい} 訂正。 ^{じしよ} 辞書を ^{かいてい} 改訂する。 ^{かいていばん} 改訂版を出す。
抄 (7)	ショウ	^{げんぶん} 原文を ^{しやうやく} 抄訳する。 ^こ 戸籍 ^{せきしやうほん} 抄本。
欄 (20)	ラン	名前を書く ^{らん} 欄。 ^{らんがい} 欄外にメモをする。 新聞の ^{けいざいらん} 経済欄を見る。
項 (12)	コウ	^{こうもく} 項目。 ^{こうもく} 項目を ^あ 挙げる。 ^{ひつようこうもく} 必要項目。 問題を ^{こうもく} 三つの項目に分ける。 ^{じこう} 事項。 ^{じこう} 注意事項を ^の 述べる。
索 (10)	サク	^{さくいん} 索引。 ^{さくいん} 索引を ^{ひく} ひく。 ^{じゅうごさくいん} 五十音順索引。 ^{じこうさくいん} 事項索引。 ^{かいけつほう} 解決法を ^も 模索する。 ^{はんじん} 犯人を ^{そうさく} 搜索する。 ^か 家宅 ^{さうさく} 搜索。
概 (14)	ガイ	^じ 事件の ^{がいりやく} 概略を ^の 述べる。 ^{たいがい} 大概の ^{しゅつせき} 学生は ^{しゅつせき} 出席する。 ^{がいろん} 概論。 ^{がいろん} 心理学 ^{がいねん} 概論。 ^{がいねん} 概念を持つ。 ^{がいねんてき} 概念的な ^り 理解。 ^{いちがい} 一概には ^い 言えない。

旨 (6)	むね シ	その旨 ^{むね} を伝える。 論文 ^{ろんぶん} の要旨 ^{ようし} をまとめる。
志 (7)	こころざーす こころざし シ	学生 ^{こころ} の頃 ^{ころ} から政治家 ^{こころざ} を志す。 志 ^{こころざし} を遂げる。 意志 ^{いし} が強い。 外科医 ^{げ か い} を志望 ^{しぼう} する。 志望校 ^{しぼうこう} 。 消費者 ^{しょうひしゃ} の志向 ^{しこう} を調べる。 同志 ^{どうし} を集める ^{あつ} 。
郷 (11)	キョウ ゴウ	郷里 ^{きょうり} に帰る。 郷愁 ^{きょうしゅう} を感じる。 ^{かん} 故郷 ^{こきょう} を懐かしむ。 郷土 ^{きょうど} の歴史 ^し 。 郷土芸能 ^{きょうどげいのう} 。 郷 ^{ごう} に入 ^い っては郷 ^{ごう} に従 ^{したが} え。
俊 (9)	シュン	俊才 ^{しゅんさい} 。 彼 ^{かれ} は俊才 ^{しゅんさい} と言われた。 俊敏 ^{しゅんびん} な動作 ^{どうさ} 。
凡 (3)	ボン ハン	平凡 ^{へいぼん} な人生 ^{じんせい} 。 平凡 ^{へいぼん} な作品 ^{さくひん} 。 非凡 ^{ひぼん} な才能 ^{さいのう} 。 凡人 ^{ぼんじん} 。 凡例 ^{はんれい} 。 辞典 ^{じてん} の使 ^は い方 ^{かた} を凡例 ^{はんれい} で見 ^み る。
拙 (8)	セツ	稚拙 ^{ちせつ} な文章 ^{ぶんしょう} 。 稚拙 ^{ちせつ} だが魅力 ^{みりょく} のある絵 ^え 。
冗 (4)	ジョウ	冗談 ^{じょうだん} を言 ^い う。 冗談 ^{じょうだん} で笑 ^{わら} わせる。 冗長 ^{じょうちよう} な説明 ^{せつめい} 。
啓 (11)	ケイ	「拜啓 ^{はいけい} 」は手紙 ^{てがみ} に使 ^は われるあいさつ用 ^{よう} 語 ^ご 。 彼 ^{かれ} の話 ^{はなし} に啓発 ^{けいはつ} された。 神 ^{かみ} の啓示 ^{けいじ} 。
哲 (10)	テツ	大学 ^{だいがく} で哲学 ^{てつがく} を修 ^{おさ} める。 哲学者 ^{てつがくしゃ} 。 人生 ^{じんせい} 哲学 ^{てつがく} 。

28 課 文学

Ⅵ章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--|--|
| (1) <u>句読点</u> は文を読みやすくする。 | (13) 初めから作家を <u>志した</u> のではない。 |
| (2) 行の最後の音が韻を踏 ^ふ んでいる。 | (14) <u>故郷</u> の山々が目に浮かぶ。 |
| (3) 自分の体験や感想を <u>随筆</u> にまとめる。 | (15) <u>俊敏</u> な行動は日頃の訓練の成果だ。 |
| (4) 引退して <u>自叙伝</u> を書く。 | (16) 反対したのには <u>訳</u> がある。 |
| (5) <u>原稿</u> の締め切り日 ^き が迫 ^{せま} っている。 | (17) 姉の短編小説が雑誌に <u>掲載</u> された。 |
| (6) 海外の人気小説を <u>翻訳</u> する。 | (18) 小説の構想はいいが、表現が <u>未熟</u> だ。 |
| (7) この実は数日すると <u>熟</u> れて甘くなる。 | (19) 文章の <u>要旨</u> を 300 字にまとめなさい。 |
| (8) <u>名簿</u> ^{めいぼ} に住所・氏名を載 ^の せる。 | (20) <u>冗談</u> を言って緊張 ^{きんちよう} をほぐす。 |
| (9) 毎日、新聞の <u>投書欄</u> を読む。 | (21) 経験 ^{もと} に <u>基</u> づく人生哲学を持っている。 |
| (10) 行方不明者を <u>搜索</u> する。 | (22) 「 <u>拝啓</u> 、いかがお過ごしですか」 |
| (11) 計画の <u>概略</u> 説明を受ける。 | (23) 区役所で <u>戸籍抄本</u> ^{こせき} を取る。 |
| (12) 出席できない旨を伝える。 | (24) 年齢の割には <u>稚拙</u> な文章だ。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 父の趣味^{しゅみ}ははいくを作ることだ。
- (2) 恋愛を賛美するしじん。
- (3) 子供のうちからこてんに親しむべきだ。
- (4) この文のかいしゃくには諸説がある。
- (5) 図書館のえつらんしつで宿題をする。
- (6) 国際会議でつうやくを務める。
- (7) 記事の誤りをお詫^わびしてていせいする。
- (8) インタビューの質問こうもくを事前に渡す。
- (9) へいぼんな生活に満足できない。
- (10) 簡単にいしを曲げるような人ではない。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

29 課 芸術

VI章

琴 (12)	こと キン	こと 琴をひく。 心の琴線 <small>きんせん</small> に触れる。
弦 (8)	つる ゲン	ゆみ つる つる 弓の弦。 弦が切れる。 バイオリンの弦。 琴 <small>げん</small> の弦。 弦楽器。 上弦 <small>じょうげん</small> の月。
鼓 (13)	つづみ コ	つづみ う 鼓を打つ。 たいこ たいこ 太鼓。 太鼓をたたく。 しんぞう 心臓の鼓動。
笛 (11)	ふえ テキ	ふえ ふ くちふえ たてふえ よこふえ 笛を吹く。 口笛。 縦笛。 横笛。 けいてき な ふね き てき こ てきたい 車が警笛を鳴らす。 船の汽笛。 鼓笛隊。
雅 (13)	ガ	ゆう が おど 優雅な生活。 優雅な踊り。 が がく 雅楽は日本の古い音楽。
奏 (9)	かなーでる ソウ	かな かな きょく かな こと かな 音楽を奏でる。 曲を奏でる。 琴を奏でる。 えんそう えんそう えんそう ピアノの演奏をする。 オーケストラが演奏する。
譜 (19)	フ	ふ がく ふ えんそう 譜を読む。 楽譜を見て演奏する。 きょく がく ふ 作った曲を楽譜に書く。 せんぞ けい ふ 先祖からの系譜。
吟 (7)	ギン	ざいりやう ぎん み ないやう ぎん み 材料を吟味する。 内容を吟味する。 く ぎん ぎんゆう し じん 苦吟する。 吟遊詩人。
詠 (12)	エイ	えいたん ぎんえい 詠嘆する。 詠嘆の声をあげる。 吟詠する。
謡 (16)	うたーう・うたい ヨウ	ようきょく うた うたい のう うた か し きょく 謡曲を謡う。 謡は「能」で謡われる歌詞とその曲。 ようきょく どうよう 地方の民謡。 謡曲。 子供の好きな童謡。

描 (11)	えがーく ビョウ	花 ^{えが} を描く。 円 ^{えが} を描く。 幸 ^{しあわ} せな生活 ^{むね} を胸 ^{えが} に描く。 描写 ^{びようしや} する。 自然 ^{しぜん} の風景 ^{ふうけい} を描写 ^{びようしや} する。 人間 ^{びようしや} の心理 ^{しやうせつ} を描写 ^{びようしや} した小説 ^{しやうせつ} 。
肖 (7)	ショウ	作者 ^{さくしや} の若 ^{しやうぞう} き日 ^{しやうぞう} の肖像 ^{しやうぞう} 。 肖像 ^{しやうぞう} 画 ^が 。 肖像 ^{しやうぞう} 画 ^が をかく。
漫 (14)	マン	漫 ^{まん} 画 ^が 。 漫 ^{まん} 画 ^が の本 ^し 。 4 コマ漫 ^{まん} 画 ^が 。 注意 ^{さんまん} 力が散漫 ^{さんまん} だ。
創 (12)	ソウ	今 ^{さくひん} までにない作品 ^{そうさく} を創作 ^{さく} する。 雑誌 ^{ざっし} を創刊 ^{そうかん} する。 神 ^{かみ} が世界 ^{せかい} を創造 ^{そうぞう} する。 創造 ^{そうぞう} 性 ^{せい} に富 ^と む。 会社 ^{そうりつ} を創立 ^{きねん} する。 創立 ^{きねん} 記念 ^び 日 ^に 。
彫 (11)	ほーる チョウ	仏 ^{ぶつ} 像 ^{ぞう} を彫 ^ほ る。 木 ^き 彫 ^ぼ りの人形 ^{にんぎよう} 。 彫 ^{ちやうこく} 刻 ^{こく} する。 彫 ^{ちやうこく} 刻 ^{こく} 刀 ^{とう} 。 石 ^{せき} 像 ^{ぞう} 彫 ^{ちやうこく} 刻 ^{こく} 。 彫 ^{ちやうぞう} 像 ^{ぞう} 。
塑 (13)	ソ	塑 ^そ 像 ^{ぞう} 。 粘 ^{ねん} 土 ^ど でつくられた塑 ^そ 像 ^{ぞう} 。
碑 (14)	ヒ	碑 ^ひ を建 ^た てる。 石 ^{せき} 碑 ^ひ 。 記念 ^{きねん} 碑 ^ひ 。 墓 ^ぼ 碑 ^ひ 。
匠 (6)	ショウ	踊 ^{おど} りの師 ^し 匠 ^{しやう} 。 お琴 ^{こと} の師 ^し 匠 ^{しやう} 。 師 ^し 匠 ^{しやう} と弟子 ^{でし} 。
巧 (5)	たくーみ コウ	話 ^た し方 ^く が巧 ^{たく} みだ。 巧 ^{たく} みな技 ^{わざ} 。 巧 ^{たく} みにだます。 巧 ^{こうみよう} 妙 ^{めう} なやり方 ^{てぐち} 。 巧 ^{こうみよう} 妙 ^{めう} な手口 ^{てぐち} のすり。 優 ^{すぐ} れた技 ^ぎ 巧 ^{こう} 。
粹 (10)	スイ	技 ^ぎ 術 ^{じゆつ} の粹 ^{すい} を集 ^{あつ} める。 純 ^{じゆん} 粹 ^{すい} のアルコール。 純 ^{じゆん} 粹 ^{すい} な気 ^き 持 ^{もち} ち。 大 ^{だい} 事 ^じ な部 ^ぶ 分 ^{ぶん} を抜 ^{ばつ} 粹 ^{すい} する。

趣 (15)	おもむき シュ	春らしい趣がある。 趣のある器。 趣味を持つ。 寄付の趣旨に賛同する。
批 (7)	ヒ	新しい説を批判する。 人を批判する。 批判を受ける。 演技を批評する。 新聞の批評。
評 (12)	ヒョウ	評判の店。 評判がいい。 評判が高い。 評価する。 評価が高い。 評論家。 書評。 定評がある品物。
鑑 (23)	カン	契約書に印鑑を押す。 図鑑で花の名前を調べる。 歌舞伎や能を鑑賞する。 芸術作品の鑑賞。 古美術品の値段を鑑定する。
傑 (13)	ケツ	後世に残る傑作。 傑作と言われる作品。 傑作な話。
秀 (7)	シュウ	優秀な成績で卒業する。 優秀な学生。 秀才。
彰 (14)	ショウ	優勝者を表彰する。 人命救助で表彰される。 表彰状を授与する。
奨 (13)	ショウ	奨学金をもらう。 奨学生に選ばれる。 奨約を奨励する。
佳 (8)	カ	入賞は逃すが、佳作に入る。 佳人。
催 (13)	もよおす サイ	会を催す。 パーティーを催す。 眠気を催す。 支払いの催促をする。 学会が開催される。 新聞社が主催する合唱コンクール。

29 課 芸術

VI章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--------------------------------|--|
| (1) どこからか <u>琴</u> の音が流れてくる。 | (13) 静かな漁村の風景を描いた <u>絵</u> 。 |
| (2) 美しいメロディーを <u>奏</u> でる。 | (14) <u>漫画</u> を読むのは子供だけではない。 |
| (3) 祭りの <u>太鼓</u> のけいこをする。 | (15) この <u>記念碑</u> は 1950 年に建てられた。 |
| (4) 大勢の弟子を持つ三味線の <u>師匠</u> 。 | (16) 古い美術品を <u>鑑賞</u> するのが趣味だ。 |
| (5) 笛の音に合わせて踊る。 | (17) <u>展覧会</u> で一番の <u>傑作</u> はこの作品だ。 |
| (6) バイオリンやギターは <u>弦楽器</u> だ。 | (18) 入選はしなかったが <u>佳作</u> に選ばれた。 |
| (7) 最古の <u>楽譜</u> はギリシャ時代のものだ。 | (19) <u>巧みな</u> 技術が評価された。 |
| (8) 王や貴族は <u>肖像画</u> をかかせた。 | (20) 国が古典芸能を <u>奨励</u> する。 |
| (9) <u>優雅</u> なドレスを着た婦人たち。 | (21) 大人になっても懐かしい <u>童謡</u> がある。 |
| (10) そのデザイナーの服は <u>評判</u> がいい。 | (22) 素晴らしい作品に <u>詠嘆</u> の声をあげる。 |
| (11) 庭園には秋の <u>趣</u> が感じられる。 | (23) 品質をよく <u>吟味</u> してから仕入れる。 |
| (12) 午後にはお茶の会が <u>催</u> される。 | (24) <u>巧妙</u> な <u>詐欺</u> にあって損をした。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 子供のようにじゅんすいな心を持ち続ける。
- (2) 新しい形式の芸術をそうぞうする。
- (3) 有名な猫のちょうこくのある門。
- (4) 新聞に昨夜の演奏会のひひようが載った。
- (5) あの俳優は心理びようしゃが上手だ。
- (6) 国際的な競技会がかいさいされる。
- (7) 開幕試合には国歌がえんそうされる。
- (8) 一位から三位までがひようしょうされる。
- (9) 会のしゅしを参加希望者に説明する。
- (10) ゆうしゅうな人材が集まっている。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

皇 (9)	コウ オウ	こうしつ 皇室。 こうきょ 皇居。 こうたいし 皇太子。 こうぞく 皇族。 ふつもん 仏門に入った天皇を法皇という。 てんのう *天皇
帝 (9)	テイ	ローマ帝国。 中国の秦の始皇帝。 ていおう 帝王。 じょてい 女帝。
后 (6)	コウ	こうごう 皇后。 こうたいごう 皇太后は一代前の天皇の妃。 いちだいまえ てんのう きさき
陛 (10)	ヘイ	てんのうへい か えんゆうかい しゅっせき 天皇陛下が園遊会に出席される。 こうごうへい か ふくし し せつ ほうもん 皇后陛下が福祉施設を訪問される。
詔 (12)	みことのり ショウ	みことのり てんのう こくみん つた 詔は天皇が国民に伝えることば。 しょうしょ たまわ 詔書を賜る。
勅 (9)	チョク	ちよくご てんのう こくみん たい 勅語は天皇が国民に対して言うことば。 ちよくし は けん しょうちよく 勅使が派遣された。 詔勅がくだった。
陵 (11)	みささぎ リョウ	みささぎ てんのう こうごう はか 陵は天皇や皇后の墓。 ごりょう さんばい きゅうりょう 御陵に参拝する。 なだらかな丘陵。
墳 (15)	フン	な ら けん こふん 奈良県で古墳が発見された。
遺 (15)	イ (ユイ)	い せき はくくつ い でん し い したつ 遺跡を発掘する。 遺伝子の研究。 遺失物。 い えい いたい い ぞく い さん 遺影に花をかざる。 遺体。 遺族。 遺産。 ゆいごん のこ 遺言を残す。
紀 (9)	キ	せい き き げん ぜん じゅうきよあと 21 世紀。 紀元前 50 年ごろの住居跡。 き こうぶん 紀行文を本にまとめる。

唐 (10)	から トウ	からくさ もよう 唐草模様のふろしき。 とう ねん ねん 唐は 618 年～ 907 年の中国の王朝。 とうとつ 唐突な発言。
祥 (10)	ショウ	せ かいよんだいぶんめいはっしょう ち 世界四大文明発祥の地。 けいさつ ふしょう じ 警察の不祥事が明るみに出た。
滅 (13)	ほろーびる ほろーぼす メツ	ほろ ほうりゅう ほろ 国が滅びる。 恐竜が滅びる。 てき ほろ 敵を滅ぼす。 じんるい めつぼう 人類が滅亡する。 しんごう てんめつ 信号が点滅する。 ぜつめつ 絶滅する。
遷 (15)	セン	へんせん じょうほうしゅだん へんせん 時代の変遷。 情報手段の変遷。 せん と あり うつ させん 遷都は都を移すこと。 左遷される。
暦 (14)	こよみ レキ	こよみ 暦を見る。 せい き 西暦 2001 年から 21 世紀。 かんれき 父は今年還暦だ。
昭 (9)	ショウ	しょう わ げんごう めい じ たいしやう しょう わ へいせい 昭和は日本の元号。 明治・大正・昭和・平成。 しょう わ てんのう しょう わ ねん う 昭和天皇。 昭和〇〇年生まれ。
侍 (8)	さむらい ジ	さむらい ぶ し 侍は武士のこと。 さむらい え ど じ だいまつ せんざい 侍は江戸時代末 (1868 年) まで存在した。 じじゅう てんのう こうたい し つか 侍従は天皇や皇太子に仕える人。
士 (3)	シ	べんご し しんし ぶ し ぐんたい へい し 弁護士。 紳士。 武士。 軍隊の兵士。 しゅう し ごう え 大学院で修士号を得る。
宗 (8)	シュウ ソウ	しゅうきやう ぶっきやう しんどう かいしゅう 宗教。 仏教から神道に改宗する。 さどう そう け 茶道の宗家。
禅 (13)	ゼン	ぜん ぜん ざ ぜん く 禅の心。 禅寺。 座禅を組む。 ぜんしゅう ぶっきやう しゅう は 禅宗は仏教の宗派の一つ。

儒 (16)	ジュ	じゆきやう 儒教は中国の孔子の教え。 じゆがく 儒学。
僧 (13)	ソウ	そう 寺の僧。 こうそう 高僧。 こそう 小僧。
尼 (5)	あま ニ	じよせい そう あま 女性の僧を尼という。 あまでら 尼寺。 に そう ほとけ つか 尼僧になり仏に仕える。
尚 (8)	ショウ	おしょう 寺の和尚。 こうしょう しゅみ 高尚な趣味。 せいど じっし じ きしょうそう 制度を実施するのは時期尚早。
聖 (13)	セイ	せいしょ 聖書を読む。 せいぼ 聖母マリア。 しんせい 神聖な山。 せい か オリンピックの聖火。
幽 (9)	ユウ	ゆうれい 幽霊が出る。
霊 (15)	たま レイ リョウ	たま たまい 霊は魂のこと。 ぼうれい 亡霊にとりつかれる。 れいえん きやうどう ぼ ち れいかい しん 霊園は共同墓地。 霊界を信じる。 あくりやう き 悪霊をはらうため、祈とうをする。
仙 (5)	セン	せ けん 世間ばなれした仙人のような人。 すいせん 水仙の花。
幻 (4)	まぼろし ゲン	ゆめ まぼろし あれは夢か幻か。 げんめつ かん げんかく あらわ 幻滅を感じる。 幻覚が現れる。 げんそう せ かい 幻想の世界。

30 課 歴史・宗教

VI章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| (1) フランス皇帝ナポレオンは有名だ。 | (13) 教会は神聖な場所である。 |
| (2) 皇后陛下が茶会を主催される。 | (14) 座禅を組んで精神を統一する。 |
| (3) 皇太子が御陵に参拝される。 | (15) 儒教は日本文化に影響を与えた。 |
| (4) 詔勅がくだり、戦争が終結した。 | (16) 門前の小僧習わぬ経を読む。 |
| (5) これは日本最古の古墳である。 | (17) 友人と京都の尼寺を訪れた。 |
| (6) 中国の唐と日本は交易をしていた。 | (18) 祖父は仙人のような人だった。 |
| (7) 古代文明が滅びる。 | (19) 麻薬で幻覚症状があらわれる。 |
| (8) この町の変遷をたどる。 | |
| (9) 昭和の歴史をふりかえる。 | |
| (10) 計画を実行するのは時期尚早だ。 | |
| (11) まだ寒いが暦の上ではもう春だ。 | |
| (12) エジプト文明発祥の地はナイル川流域。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | | | |
|-------------------------------|-----|------|
| (1) てんのうがイギリスを公式訪問される。 | (1) | (6) |
| (2) 大掛かりないせきの発掘が始まった。 | (2) | (7) |
| (3) 21 せいきの課題は人と自然の共存である。 | (3) | (8) |
| (4) 時代劇でさむらいの役を演じる。 | (4) | (9) |
| (5) 地雷で3人のへいしが負傷した。 | (5) | (10) |
| (6) せいでき 1945 年に第二次世界大戦が終結した。 | | |
| (7) 核戦争で人類はめつぼうしかねない。 | | |
| (8) 仏教は世界三大しゅうきょうの一つである。 | | |
| (9) 毎晩せいしょを読んでから寝る。 | | |
| (10) 夜の墓地はゆうれいが出そうで怖い。 | | |

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

授 (11)	さずーける さずーかる ジュ	ゆうしょう チームに 優勝旗を 授ける。 子供を 授かる。 卒業証書を 授かる。 日本語の 授業。 大学の 教授。 表彰状を 授与する。
範 (15)	ハン	はん い 範囲を 指定する。 規 範 に 従う。 も はん しめ 模範を示す。
基 (11)	もと・もとい キ	データを 基 に 分析する。 事 実 に 基 づく 話。 国 の 基。 ものごと き ほん 物事の 基本。 基 礎 を 築く。 採 点 の 基 準。 なんきょくかんそく き ち 南極観測の 基地。 生活の 基 盤。 ユニセフの 基 金。
修 (10)	おさーめる/まる シュウ (シュ)	大学で 物理学を 修める。 素行が 修まる。 屋根を 修理する。 改修する。 修学旅行。 しゅう し かてい 修士課程。 しゅうりょうしゅうしよ 修了証書。 寺で 修行をする。
博 (12)	ハク	はくぶつかん 博物館。 彼は 博 学 だ。 * 博 士。
標 (15)	ヒョウ	どう ろ ひょうしき 道路の 標識。 交 通 安 全 の 標 語。 標 準 サ イ ズ。 もくひょう さだ 目標を 定める。 X と Y で 二 次 元 の 座 標 を 表 す。
践 (13)	セン	新しい 方針を 実践する。 実 践 記 録。
懸 (20)	かーける/かる ケン (ケ)	いのち か 命を 懸ける。 しょうきん か 賞金を 懸ける。 ゆうしょう か 優勝が 懸かる。 けんめい どりょく 懸命に 努力する。 けんしょう どうせん 懸賞に 当選した。 ごう ろう がけくず け ねん 豪雨で 崖崩れが 懸念される。
養 (15)	やしなーう ヨウ	家族を 養う。 実力を 養う。 体力を 養う。 きゅうよう きょうよう み えいよう 休養する。 教養を 身につける。 栄養をとる。 きょうし ようせい ふ 養う 教師を 養成する。 親を 扶養する。 養護施設。
恵 (10)	めぐーむ ケイ エ	友人に 恵まれる。 好天に 恵まれる。 おんけい う 恩恵を受ける。 ち え しほ 知恵を 絞る。 知恵をつける。

功 (5)	コウ (ク)	せいこう 成功する。 こうせき めこ 功績を残す。 こう そう 功を奏する。 くどく 功德をほどこす。(仏教用語)
誇 (13)	ほこーる コ	さいのう ほこ 才能を誇る。 ほこ 誇りをもつ。 ほこ 誇らしい気持ち。 こちよう 誇張して話す。 こだいこうこく 誇大広告。
推 (11)	おーす スイ	やまだ し じ き お 山田氏を次期社長に推す。 入場者数は推定 3 万人。 けいかく すいしん 計画を推進する。 はん にん すいり 犯人を推理する。 来月の売り上げを すいそく 推測する。
薦 (16)	すすーめる スイ	学生に じしよ すす 辞書を薦める。 すいせん 推薦で入学する。 すいせんじよう ひつよう 推薦状が必要。 じ せん 自薦。 た せん 他薦。
褒 (15)	ほーめる ハウ	子供を褒める。 先生に褒められる。 ほう び 褒美をもらう。
怠 (9)	おこたーる なまーける タイ	注意を おこた 怠る。 ぎ む おこた 義務を怠る。 じゆん び おこた 準備を怠る。 仕事を なま 怠ける。 勉強を なま 怠ける。 なま もの 怠け者。 しよく む たいまん 職務に怠慢。
惰 (12)	ダ	たいだ 怠惰な生活を送る。 夏休みの だ せい 惰性でだらだらした生活をする。
墮 (12)	ダ	たらく せいじ か 墮落した政治家。 たらく 墮落した生活。
論 (15)	ロン	教育について ろん 論じる。 ぎ ろん 議論をする。 ろんぶん 論文を書く。 けつろん 結論を出す。 ろん り む じゆん 論理に矛盾がある。 こうろん 口論する。 はんろん 反論する。 ろんてん 論点をしぼる。 ろんそう 論争をまきおこす。
寧 (14)	ネイ	ていねい こと ば づか 丁寧な言葉遣い。 ていねい 字を丁寧を書く。 ていねい せつめい 丁寧に説明する。

憶 (16)	オク	きおく 記憶する。 きおくりよく よ 記憶力が良い。 きおく 記憶がない。 おくそく 憶測で話すのはよくない。
弁 (5)	ベン	べんとう 弁当を食べる。 ひこくにん べんご 被告人を弁護する。 べんろんたいかい 弁論大会。 お金をはら べんしやう べんかい よち お金を払って弁償する。 弁解の余地はない。
括 (9)	カツ	問題をいつかつ けんとう 一括して検討する。 こん き そうかつ 今期の総括。 部門をとうかつ 統括する。
該 (13)	ガイ	がいとう じこう 該当する事項にチェックをする。 がいとうしゃ 該当者。
庸 (11)	ヨウ	ちゆうよう 中庸の立場をとる。 ぼんよう 凡庸な人。
甲 (5)	コウ カン	手のこう 足のこう 甲。 甲。 かんばん かんたか 甲板に出る。 甲高い声で話す。
乙 (1)	オツ	こうおつ 甲乙つけがたい。 おとめ ひすめ 乙女は若い娘。
擬 (17)	ギ	も ぎ しけん う 模擬試験を受ける。 ぎせいご ぎたいご 擬声語。 擬態語。
塾 (14)	ジュク	子供をじゅく 塾に通わせる。 がくしゅうじゅく 学習塾。 しょうどうじゅく 書道塾。 じゅく きょうし 塾の教師。

31 課 教育

VI章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--|--|
| (1) この話は事実に <u>基づいて</u> 書かれている。 | (13) 科学博物館で恐竜 ^{きょうりゅう} の化石を見た。 |
| (2) 今度の試験は <u>範囲</u> が広くて大変だ。 | (14) 結婚 10 年目に子供を <u>授</u> かった。 |
| (3) ここは通訳 ^{つうやく} を <u>養成</u> する学校だ。 | (15) 人間の <u>標準</u> 体温は 36℃ ぐらいである。 |
| (4) 理論を <u>実践</u> で確かめる。 | (16) 成績が上がり父に <u>褒め</u> られた。 |
| (5) 注意を <u>怠</u> ったため事故が起こった。 | (17) <u>懸命</u> に努力したかいがあり合格した。 |
| (6) お客様に <u>丁寧</u> な言葉 ^{つか} を遣う。 | (18) <u>該当者</u> は申し出てください。 |
| (7) 高校時代 <u>弁論</u> 大会で優勝した。 | (19) 彼の話には <u>誇張</u> が多い。 |
| (8) 松本氏を会長に <u>推薦</u> する。 | (20) 受験のため <u>塾</u> に通って勉強する。 |
| (9) 仕事もせず <u>怠惰</u> な生活を送る。 | (21) この二つの作品は <u>甲乙</u> つけがたい。 |
| (10) そのような発言をした <u>記憶</u> はない。 | (22) 絵画展に行ったが <u>凡庸</u> な絵が多かった。 |
| (11) 参考書を <u>一括</u> ^{こういっく} して購入する。 | (23) 日本語には <u>擬態語</u> が多い。 |
| (12) 手の <u>甲</u> にやけどをした。 | (24) <u>汚職</u> ^{おしよく} が政治を <u>墮落</u> させた。 |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- | | | | | | | | | | | | |
|--|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| (1) 山田きょうじゅの <u>講義</u> は人気がある。 | <table border="1"> <tr> <td>(1)</td> <td>(6)</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>(7)</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>(8)</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>(9)</td> </tr> <tr> <td>(5)</td> <td>(10)</td> </tr> </table> | (1) | (6) | (2) | (7) | (3) | (8) | (4) | (9) | (5) | (10) |
| (1) | | (6) | | | | | | | | | |
| (2) | | (7) | | | | | | | | | |
| (3) | | (8) | | | | | | | | | |
| (4) | | (9) | | | | | | | | | |
| (5) | (10) | | | | | | | | | | |
| (2) 何事も <u>きほん</u> が大切だ。 | | | | | | | | | | | |
| (3) パソコンが壊れ、 <u>しゅうり</u> ^{こわ} に出した。 | | | | | | | | | | | |
| (4) <u>もくひょう</u> をたてて勉強する。 | | | | | | | | | | | |
| (5) 仕事を <u>なま</u> けて映画を見に行った。 | | | | | | | | | | | |
| (6) 彼女は <u>めぐまれた</u> ^{かんきょう} 環境で育った。 | | | | | | | | | | | |
| (7) ロケットの打ち上げに <u>せいこう</u> した。 | | | | | | | | | | | |
| (8) 家族を <u>やしなう</u> ため、昼も夜も働く。 | | | | | | | | | | | |
| (9) 歌舞伎 ^{かぶき} は日本が世界に <u>ほこる</u> ^{でんとう} 伝統芸能である。 | | | | | | | | | | | |
| (10) <u>ろんぶん</u> を提出して博士号 ^{はかせごう} を得る。 | | | | | | | | | | | |

賀 (12)	ガ	ノーベル賞受賞の祝賀会。年賀に行く。 年賀状を書く。謹賀新年。
旗 (14)	はた キ	旗を揚げる。旗を降ろす。旗を振る。 国旗を掲げる。開会式で旗手を務める。半旗。
誉 (13)	ほまーれ ヨ	国の誉れ。名馬として誉れ高い。 名誉に思う。名誉を傷つける。
勲 (15)	クン	勲章を頂く。文化勲章。 叙勲。
賜 (15)	たまわーる シ	お褒めの言葉を賜る。努力の賜物。 賜杯は天皇や皇族から与えられるカップ。
宣 (9)	セン	商品の宣伝をする。独立の宣言をする。 宣教師として日本へ来る。
殉 (10)	ジュン	消防隊員が消火作業中に殉職した。 警察官が殉職した。
衷 (9)	チュウ	和洋折衷の家。 折衷案を出す。
貢 (10)	みつーぐ コウ	お金を貢ぐ。貢ぎ物をする。 町の発展に貢献する。貢献度が高い。
祉 (8)	シ	福祉関係の仕事に就く。社会福祉。 福祉国家。福祉施設。

倫 (10)	リン	りん り 倫理。 ふ りん 不倫。 せいじ りん り 政治倫理。 りん り はん 倫理に反する。
善 (12)	よーい ゼン	よ せいじ 善い政治。 ものごと ぜんあく 物事の善悪。 かいぜん はか 改善を図る。 ぜんりょう 善良な人。 ぜんにん 善人。 ぜん い 善意。 しんぜん 日本と中国の親善につくす。
誠 (13)	まこと セイ	まこと つ 誠を尽くす。 せいじつ ひと 誠実な人。 うそから出た誠。 せい い しめ 誠意を示す。 まこと もう わけ 誠に申し訳ない。
仁 (4)	ジン (二)	じん ぎ 仁義にはずれる。 に おう 仁王。 じん ぎ 仁義をきる。 に おうぞう 寺の門の左右に立っている仁王像。
崇 (11)	スウ	すうはい じんぶつ 崇拜する人物。 すうこう せいしん 崇高な精神。 たいようすうはい 太陽崇拜。
賓 (15)	ヒン	らいひん あいさつ 来賓の挨拶。 こくひん しゅひん 国賓。 主賓。 ひんきやく 賓客をもてなす。
庶 (11)	ショ	しょみん 庶民の生活。 しょうむ 会社の庶務。 しょみんてき 庶民的な人。
俗 (9)	ゾク	ふうぞく えが 地方の風俗を描く。 あた ぞっ か この辺りは俗化した。 みんぞくがく 民俗学。 ていぞく ざっ し 低俗な雑誌。 ぞくご 俗語。
興 (16)	おこーる／す コウ キョウ	さんぎょう おこ 新しい産業が興る。 こうふん さいがい 興奮する。 災害から復興。 ふっこう しば い こうぎょう 芝居の興業。 しんこう 振興。 きょうみ 興味がある。
娯 (10)	ゴ	ごらくばんぐみ 娯楽番組。 ごらく 娯楽映画。 ごらくしせつ 娯楽施設。

碁 (13)	ゴ	碁をうつ。 囲碁が好きだ。 白と黒の碁石。 碁盤。 碁盤の目のような道。
棋 (12)	キ	将棋をさす。 将棋の駒。 棋士。
釣 (11)	つーる チョウ	魚を釣る。 川で釣りをする。 釣果を競う。
撮 (15)	とーる サツ	写真を撮る。 ビデオを撮る。 風景を撮る。 映画を撮影する。 撮影所。 記念撮影。
戯 (15)	たわむーれる ギ	子供と戯れる。 水と戯れる。 戯曲を読む。 戯曲作家。
吉 (6)	キチ キツ	おみくじをひいたら吉。 吉日に結婚式をする。 不吉な予感。 試験合格の吉報が届く。
厄 (4)	ヤク	男 42 歳、女 33 歳は厄年。 厄払いをする。 厄介な事件が起こった。
魔 (21)	マ	悪魔のような殺人犯。 仕事の邪魔をする。 魔法を使う。 魔女。 魔物。
鬼 (10)	おに キ	鬼のような顔。 仕事の鬼。 鬼に金棒。 殺人鬼。

32 課 文化

VI章

1. 下線の漢字をひらがなで書きなさい。

- | | |
|--|--|
| (1) 世界各国の <u>国旗</u> を ^あ 揚げる。 | (13) スタジオで映画の <u>撮</u> 影をする。 |
| (2) ^{こうきょ} 皇居で新年の <u>祝賀</u> 会が開かれた。 | (14) 彼の <u>戯曲</u> がテレビドラマ化された。 |
| (3) 代表選手に選ばれたことを <u>名</u> 誉に思う。 | (15) 彼女の <u>誠実</u> ^{ひとがら} な人柄にひかれた。 |
| (4) 優勝できたのは <u>猛</u> 練習の <u>賜物</u> だ。 | (16) 暴力は教師の <u>倫理</u> に反する。 |
| (5) <u>和洋折衷</u> の生活スタイル。 | (17) 現代の若者の <u>風俗</u> ^{えが} を描いた小説。 |
| (6) アメリカ大統領が <u>国</u> 賓として来日する。 | (18) 警察官は犯人に刺され <u>殉</u> 職した。 |
| (7) <u>文化勲章</u> を受章する。 | (19) <u>悪魔</u> のように <u>冷</u> 酷な男。 |
| (8) <u>社会福祉</u> ^{じゅうじつ} の充実が望まれている。 | (20) 今年は <u>厄</u> 年なので健康に気をつける。 |
| (9) ときどき友人と <u>将棋</u> をさす。 | (21) 長い年月をかけて <u>戦災</u> ^{せんさい} から <u>復</u> 興した。 |
| (10) 父の <u>囲碁</u> の相手をする。 | (22) 公園は <u>庶民</u> ^{いこ} の憩いの場となっている。 |
| (11) 休日に <u>娯楽</u> 映画を見る。 | (23) ローマ法王は多くの人に <u>崇</u> 拝されている。 |
| (12) アインシュタインは科学の <u>発</u> 展に <u>貢</u> 献した。 | |

2. 下線の部分を右の欄に漢字で書きなさい。

- (1) 友人にねんがじょうを出す。
- (2) テレビで新製品のせんでんをする。
- (3) 日本の歴史にきょうみをもつ。
- (4) 日本のはたは日の丸。
- (5) このたびはまことにわげ申し訳ございません。
- (6) 天気のいい日には海でつりをする。
- (7) 部長はおにのような顔をして怒った。
- (8) この制度にはかいぜんすべき点がある。
- (9) ふきつな予感が的中した。
- (10) 旅行に行って、風景の写真をとった。

(1)	(6)
(2)	(7)
(3)	(8)
(4)	(9)
(5)	(10)

Ⅵ章アチーブメントテスト

1. 次の文の下線の漢字の読み方を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×6)

問1 紀元前5世紀ごろの遺跡からたくさんの彫像が発掘された。

(1) (2)

- (1) 遺跡 1. いせき 2. きせき 3. いそく 4. きそく
(2) 彫像 1. しゅうぞう 2. しゅぞう 3. ちょうぞう 4. ちょぞう

問2 一度怠惰な生活に慣れてしまうと、そこから抜け出すのは厄介だ。

(3) (4)

- (3) 怠惰 1. たいさ 2. たいだ 3. たいた 4. だいた
(4) 厄介 1. あくかい 2. やくかい 3. あっかい 4. やっかい

問3 この随筆の文章は句読点が少ないので読みにくい。

(5) (6)

- (5) 随筆 1. ゆいひつ 2. ゆうひつ 3. ずいひつ 4. ずうひつ
(6) 句読点 1. くどくてん 2. くどうてん 3. くとくてん 4. くとうてん

2. 次の文の下線のことばの漢字を1～4の中から一つ選びなさい。(5点×7)

問1 彼は校長先生から成績も態度ももはん的な学生だとほめられた。

(1) (2)

- (1) もはん 1. 模凡 2. 模範 3. 模判 4. 模般
(2) ほめられ 1. 褒められ 2. 善められ 3. 誇められ 4. 勲められ

問2 洞くつの壁面には大勢の人物がたくみにえがかれていた。

(3) (4)

- (3) たくみ 1. 幻み 2. 匠み 3. 功み 4. 巧み
(4) えがかれ 1. 拙かれ 2. 猫かれ 3. 描かれ 4. 苗かれ

問3 けんめいに努力した者が必ずひょうかされるとはいちがいには言えない。

(5) (6) (7)

- (5) けんめい 1. 賢明 2. 謙明 3. 懸命 4. 献命
(6) ひょうか 1. 標値 2. 標価 3. 評価 4. 評価
(7) いちがい 1. 一該 2. 一効 3. 一慨 4. 一概

3. 次の下線をつけたことばは、ひらがなでどう書きますか。同じひらがなで書くことばを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×4)

(1) 講演の要旨を2ページ程度にまとめて欠席者に配布した。

1. 養子 2. 様子 3. 用事 4. 幼児

(2) 地元に工場を誘致し、地域社会の振興を図る。

1. 神経 2. 人口 3. 信仰 4. 心境

(3) 予算委員会の議長には田中氏が推薦された。

1. 新鮮 2. 水洗 3. 宣誓 4. 実践

(4) この漢和辞典は今までに何度も改訂を重ねている。

1. 快適 2. 海底 3. 怪談 4. 回覧

4. 次の文の二重線をつけた部分は、どのような漢字を書きますか。
同じ漢字をつかうものを1～4の中から一つ選びなさい。(5点×3)

(1) 行方不明者のそうさくは夜になっても続けられている。

1. 二度と事故を起こさないためのたいさくを練る。
2. 本文の後に五十音順のさくいんが付けられている。
3. 財政赤字のため福祉関連の予算がさくげんされる。
4. 今年は天候に恵まれ米はほうさくだった。

(2) 専門家のかんていの結果、よくできてはいるが偽物であることが分かった。

1. 会場の入口では24時間かんしカメラが回っている。
2. 新しいバイパス道路が開通すれば市街地の混雑はかんわされるはずだ。
3. スタジアムのかんしゅうは負けたチームにも暖かい拍手をおくった。
4. 役所に提出する書類にはいんかんが必要だ。

(3) 6年間で医学部の課程をしゅうりょうする。

1. この研究所には世界中からゆうしゅうな頭脳が集まって来ている。
2. 建物の傷んでいる部分にかいしゅう工事が行われた。
3. ライバル会社に情報を流してほうしゅうを受け取っていた。
4. 我が社のしゅうぎょう規則に育児休暇についての記載が加えられた。

表 1：常用漢字表の付表

＊日本語能力試験 1 級の問題文のなかで、いわゆる当て字や熟字訓などによって漢字表記をする場合には以下に掲げられている 110 語の範囲とする。（この表には 2 級漢字・付表も含まれている）

あす	明日	ことし	今年	ともだち	友達
あずき	小豆	さおとめ	早乙女	なこうど	仲人
あま	海女	ざこ	雑魚	なごり	名残
いおう	硫黄	さじき	栈敷	なだれ	雪崩
いくじ	意気地	さしつかえる	差し支える	にいさん	兄さん
いちげんこじ	一言居士	さつきばれ	五月晴れ	ねえさん	姉さん
いなか	田舎	さなえ	早苗	のら	野良
いぶき	息吹	さみだれ	五月雨	のりと	祝詞
うなばら	海原	しぐれ	時雨	はかせ	博士
うば	乳母	しない	竹刀	はたち	二十歳
うわき	浮気	しばふ	芝生	はつか	二十日
うわつく	浮つく	しみず	清水	はとば	波止場
えがお	笑顔	しゃみせん	三味線	ひとり	一人
おかあさん	お母さん	じゃり	砂利	ひより	日和
おじ	叔父 伯父	じゅず	数珠	ふたり	二人
おとうさん	お父さん	じょうず	上手	ふつか	二日
おとな	大人	しらが	白髪	ふぶき	吹雪
おとめ	乙女	しろうと	素人	へた	下手
おば	叔母 伯母	しわす （「しはす」とも言う）	師走	へや	部屋
おまわりさん	お巡りさん	すきや	数寄屋 数奇屋	まいご	迷子
おみき	お神酒	すもう	相撲	まっか	真っ赤
おもや	母屋 母家	ぞうり	草履	まっさお	真っ青
かぐら	神楽	だし	山車	みやげ	土産
かし	河岸	たち	太刀	むすこ	息子
かぜ	風邪	たちのく	立ち退く	めがね	眼鏡
かな	仮名	たなばた	七夕	もさ	猛者
かや	蚊帳	たび	足袋	もみじ	紅葉
かわせ	為替	ちご	稚児	もめん	木綿
かわら	河原 川原	ついたち	一日	もより	最寄り
きのう	昨日	つきやま	築山	やおちょう	八百長
きょう	今日	つゆ	梅雨	やおや	八百屋
くだもの	果物	でこぼこ	凸凹	やまと	大和
くろうと	玄人	てつだう	手伝う	ゆかた	浴衣
けさ	今朝	てんません	伝馬船	ゆくえ	行方
けしき	景色	とあみ	投網	よせ	寄席
ここち	心地	とえはたえ	十重二十重	わこうど	若人
		どきよう	読経		
		とけい	時計		

表2：第2水準漢字

* 以下の漢字は日本語能力試験1級出題基準の範囲内（ここに挙げた音訓で用いる場合のみ）であるが、常用漢字表に含まれていないので、本書では炒、叱、誰、爪、紐、頬、眉、脇の8字のみ収録している。

漢字	音訓	用例
挨	アイ	挨拶
垢	あか	垢
懂	あこがれる	懂れる
宛	あて	宛 宛名
	あてる	宛てる
嵐	あらし	嵐
或	ある	或日
	あるいは	或いは
椅	イ	椅子
炒	いためる	炒める
	いる	炒る
嘘	うそ	嘘
嬉	うれしい	嬉しい
噂	うわさ	噂
餌	えさ	餌
於	おいて	於て
俺	おれ	俺
嘩	カ	喧嘩
鍵	かぎ	鍵
崖	がけ	崖
賭	かける	賭ける
籠	かご	籠
霞	かすみ	霞
	かすむ	霞む
曾	かつて	曾て
鞆	かばん	鞆
釜	かま	釜
囁	かむ	囁む
瓦	かわら	瓦

漢字	音訓	用例
稽	ケイ	稽古
蹴	ける	蹴る
喧	ケン	喧嘩
梢	こずえ	梢
此	この	此の
	これ	此れ
頃	ころ	頃 近頃
沙	サ	御無沙汰
匙	さじ	匙
拶	サツ	挨拶
爽	さわやか	爽やか
叱	しかる	叱る
繡	シュウ	刺繡
醬	ショウ	醤油
尻	しり	尻
芯	シン	芯
腎	ジン	肝腎
隙	すき	隙 隙間
凄	すごい	凄い
裾	すそ	裾
咳	せき	咳
噌	ソ	味噌
袖	そで	袖
其	その	其
剃	そる	剃る
揃	そろい	揃い
	そろう	揃う
	そろえる	揃える

漢字	音訓	用例
汰	タ	御無沙汰
只	ただ	只 只今
叩	たたく	叩く
忽	たちまち	忽ち
溜	たまり	溜まり
	たまる	溜まる
	ためる	溜める
誰	だれ	誰
旦	タン	一旦
	ダン	旦那
蛋	タン	蛋白質
馳	チ	御馳走
蝶	チョウ	蝶
呿	つぶやく	呿く
壺	つぼ	壺
爪	つめ	爪
吊	つる	吊る
		吊り革
頓	トン	整頓
井	どんぶり	井
那	ナ	旦那
謎	なぞ	謎
撫	なでる	撫でる
鍋	なべ	鍋
匂	におう	匂う
賑	にぎやか	賑やか
	にぎわう	賑わう
睨	にらむ	睨む
濡	ぬらす	濡らす
	ぬれる	濡れる
狙	ねらい	狙い
	ねらう	狙う
覗	のぞく	覗く
喉	のど	喉
呪	のろう	呪う

漢字	音訓	用例
這	はう	這う
箸	はし	箸
筈	はず	筈
貼	はる	貼る
腫	はれる	腫れる
髭	ひげ	髭
膝	ひざ	膝
肘	ひじ	肘
瞳	ひとみ	瞳
紐	ひも	紐
蓋	ふた	蓋
吠	ほえる	吠える
頬	ほお／ほほ	頬
惚	ぼける	惚ける
殆	ほとんど	殆ど
撒	まく	撒く
蒔	まく	蒔く
枕	まくら	枕
股	また	股
眉	まゆ	眉
稀	まれ	稀
勿	モチ	勿論
尤	もつとも	尤も
貰	もらう	貰う
聞	やみ	聞
茹	ゆでる	茹でる
蘇	よみがえる	蘇る
呂	ロ	風呂
脇	わき	脇
湧	わく	湧く
僅	わずか	僅か
碗	ワン	茶碗

さ く い ん

あ

ア	亜	90 (IV章)
アイ	哀	15 (I章)
あーう	遣	89 (IV章)
あおーぐ	仰	22 (I章)
あーかす	飽	64 (III章)
あかつき	暁	93 (IV章)
あーがる	揚	62 (III章)
あーがる	挙	110 (V章)
あーきる	飽	64 (III章)
アク	握	10 (I章)
あーげる	揚	62 (III章)
あーげる	挙	110 (V章)
あさ	麻	82 (IV章)
あざむーく	欺	119 (V章)
あざーやか	鮮	52 (II章)
あし	脚	28 (I章)
あせーる	焦	52 (II章)
あたい	価	102 (V章)
あつかーう	扱	36 (II章)
あーてる	充	97 (IV章)
あな	穴	85 (IV章)
あなどーる	侮	44 (II章)
あま	尼	138 (VI章)
あみ	網	75 (III章)
あやーしい	怪	14 (I章)
あやーしむ	怪	14 (I章)
あやつーる	操	11 (I章)
あやまーる	謝	19 (I章)
あらーい	粗	96 (IV章)
あわ	泡	90 (IV章)
あわーい	淡	67 (III章)
あわーせる	併	44 (II章)
あわーただし	慌	50 (II章)
あわーてる	慌	50 (II章)
あわーれ	哀	15 (I章)
あわーれむ	哀	15 (I章)
アン	案	110 (V章)

い

イ	威	22 (I章)
イ	為	36 (II章)

イ	慰	36 (II章)
イ	異	48 (II章)
イ	維	66 (III章)
イ	緯	86 (IV章)
イ	遺	136 (VI章)
い	井	72 (III章)
いきどおーる	憤	15 (I章)
いーく	逝	23 (I章)
いこーい	憩	12 (I章)
いこーう	憩	12 (I章)
いさぎよーい	潔	49 (II章)
いしずえ	礎	72 (III章)
いたーす	致	41 (II章)
いたーむ	悼	15 (I章)
いたーむ	傷	30 (I章)
いたーめる	傷	30 (I章)
いたーめる	炒	62 (III章)
いたーる	至	122 (V章)
イチ	壺	92 (IV章)
イツ	逸	48 (II章)
いつくーしむ	慈	15 (I章)
いつわーる	偽	37 (II章)
いどーむ	挑	41 (II章)
(いな)	稻	81 (IV章)
いね	稻	81 (IV章)
いましーめる	戒	118 (V章)
いーまわしい	忌	24 (I章)
いーむ	忌	24 (I章)
いも	芋	62 (III章)
いや	嫌	16 (I章)
いやーしい	卑	54 (II章)
いやーしむ	卑	54 (II章)
いやーしめる	卑	55 (II章)
いーる	鑄	108 (V章)
いーる	射	115 (V章)
いろどーる	彩	68 (III章)
イン	姻	18 (I章)
イン	隠	36 (II章)
イン	陰	48 (II章)
イン	韻	128 (VI章)

う

うーい	憂	15 (I章)
-----	---	---------

うーえる	飽	64 (III章)
うーける	請	40 (II章)
うじ	氏	20 (I章)
うず	渦	89 (IV章)
うたい	謡	132 (VI章)
うたーう	謡	132 (VI章)
うーつ	撃	114 (V章)
うーつ	討	114 (V章)
うったーえる	訴	118 (V章)
うとーい	疎	97 (IV章)
うとーむ	疎	97 (IV章)
うながーす	促	41 (II章)
うばーう	奪	41 (II章)
うめ	梅	82 (IV章)
うやうやーしい	恭	22 (I章)
うら	浦	84 (IV章)
うらーむ	恨	14 (I章)
うらーめしい	恨	14 (I章)
うるおーう	潤	52 (II章)
うるおーす	潤	52 (II章)
うるし	漆	75 (III章)
うるーむ	潤	52 (II章)
うるわーしい	麗	58 (II章)
うれーい	憂	15 (I章)
うれーい	愁	15 (I章)
うれーえる	憂	15 (I章)
うれーえる	愁	15 (I章)
うーれる	熟	129 (VI章)

え

エ	恵	140 (VI章)
え	柄	67 (III章)
え	江	84 (IV章)
エイ	影	88 (IV章)
エイ	衛	115 (V章)
エイ	詠	132 (VI章)
えがーく	描	133 (VI章)
エキ	疫	31 (I章)
エキ	益	102 (V章)
エツ	悦	14 (I章)
エツ	謁	22 (I章)
エツ	閱	129 (VI章)
えり	襟	68 (III章)

えーる	獲 36 (Ⅱ章)	おどーす	脅 119 (Ⅴ章)	カイ	拐 119 (Ⅴ章)
エン	縁 18 (Ⅰ章)	おとーる	劣 58 (Ⅱ章)	(カイ)	街 122 (Ⅴ章)
エン	援 36 (Ⅱ章)	おどーる	躍 10 (Ⅰ章)	ガイ	慨 15 (Ⅰ章)
エン	宴 64 (Ⅲ章)	おとろーえる	衰 28 (Ⅰ章)	ガイ	涯 19 (Ⅰ章)
エン	猿 80 (Ⅳ章)	おどろーかす	驚 15 (Ⅰ章)	ガイ	効 111 (Ⅴ章)
エン	浴 85 (Ⅳ章)	おどろーく	驚 15 (Ⅰ章)	ガイ	街 122 (Ⅴ章)
エン	炎 88 (Ⅳ章)	おに	鬼 146 (Ⅵ章)	ガイ	概 129 (Ⅵ章)
エン	鉛 90 (Ⅳ章)	おのれ	己 19 (Ⅰ章)	ガイ	該 142 (Ⅵ章)
お		おびやーかす	脅 119 (Ⅴ章)	かーう	飼 80 (Ⅳ章)
		おもむき	趣 134 (Ⅵ章)	かえりーみる	顧 102 (Ⅴ章)
お	尾 81 (Ⅳ章)	おもむーく	赴 44 (Ⅱ章)	かおーる	薰 64 (Ⅲ章)
お	雄 81 (Ⅳ章)	およーび	及 49 (Ⅱ章)	かかーげる	掲 38 (Ⅱ章)
オウ	殴 12 (Ⅰ章)	およーぶ	及 49 (Ⅱ章)	かがみ	鏡 68 (Ⅲ章)
オウ	桜 82 (Ⅳ章)	およーぼす	及 49 (Ⅱ章)	かがやーく	輝 49 (Ⅱ章)
オウ	凹 98 (Ⅳ章)	おーる	織 66 (Ⅲ章)	かーかる	架 76 (Ⅲ章)
オウ	往 122 (Ⅴ章)	おろーか	愚 49 (Ⅱ章)	かーかる	懸 140 (Ⅵ章)
オウ	皇 136 (Ⅵ章)	おろし	卸 103 (Ⅴ章)	かき	垣 71 (Ⅲ章)
おうぎ	扇 68 (Ⅲ章)	おろーす	卸 103 (Ⅴ章)	カク	獲 36 (Ⅱ章)
おうーじる	応 36 (Ⅱ章)	オン	恩 19 (Ⅰ章)	カク	拡 36 (Ⅱ章)
おおーう	覆 44 (Ⅱ章)	オン	穩 48 (Ⅱ章)	カク	較 36 (Ⅱ章)
おおーせ	仰 22 (Ⅰ章)	か		カク	郭 98 (Ⅳ章)
おか	丘 85 (Ⅳ章)			カク	穫 107 (Ⅴ章)
おかーす	冒 45 (Ⅱ章)	カ	禍 16 (Ⅰ章)	カク	闊 110 (Ⅴ章)
おかーす	侵 114 (Ⅴ章)	カ	嫁 18 (Ⅰ章)	カク	核 115 (Ⅴ章)
おがーむ	拝 44 (Ⅱ章)	カ	暇 48 (Ⅱ章)	カク	隔 124 (Ⅴ章)
おき	沖 84 (Ⅳ章)	カ	華 48 (Ⅱ章)	ガク	岳 85 (Ⅳ章)
オク	憶 142 (Ⅵ章)	カ	仮 48 (Ⅱ章)	かくーす	隠 36 (Ⅱ章)
おこーす	興 145 (Ⅵ章)	カ	架 76 (Ⅲ章)	かくーれる	隠 36 (Ⅱ章)
おごそーか	厳 96 (Ⅳ章)	カ	渦 89 (Ⅳ章)	かげ	陰 48 (Ⅱ章)
おこたーる	怠 141 (Ⅵ章)	カ	箇 92 (Ⅳ章)	かげ	影 88 (Ⅳ章)
おこーる	興 145 (Ⅵ章)	カ	価 102 (Ⅴ章)	かーける	駆 11 (Ⅰ章)
おさーえる	抑 46 (Ⅱ章)	カ	寡 104 (Ⅴ章)	かーける	架 76 (Ⅲ章)
おさーまる	納 106 (Ⅴ章)	カ	稼 106 (Ⅴ章)	かーける	懸 140 (Ⅵ章)
おさーまる	修 140 (Ⅵ章)	カ	佳 134 (Ⅵ章)	かげーる	陰 48 (Ⅱ章)
おさーめる	納 106 (Ⅴ章)	か	蚊 80 (Ⅳ章)	かさ	傘 76 (Ⅲ章)
おさーめる	修 140 (Ⅵ章)	ガ	我 19 (Ⅰ章)	かぎーる	飾 67 (Ⅲ章)
おーしい	惜 14 (Ⅰ章)	ガ	餓 64 (Ⅲ章)	かせーぐ	稼 106 (Ⅴ章)
おーしむ	惜 14 (Ⅰ章)	ガ	芽 82 (Ⅳ章)	かた	渴 85 (Ⅳ章)
おす	雄 81 (Ⅳ章)	ガ	雅 132 (Ⅵ章)	かたき	敵 114 (Ⅴ章)
おーす	推 141 (Ⅵ章)	カイ	賀 144 (Ⅵ章)	かたな	刀 74 (Ⅲ章)
おそーう	襲 119 (Ⅴ章)	カイ	懷 14 (Ⅰ章)	かたまり	塊 90 (Ⅳ章)
おだーやか	穩 48 (Ⅱ章)	カイ	悔 14 (Ⅰ章)	かたよーる	偏 97 (Ⅳ章)
おちいーる	陷 37 (Ⅱ章)	カイ	怪 14 (Ⅰ章)	かたわーら	傍 98 (Ⅳ章)
オツ	乙 142 (Ⅵ章)	カイ	壞 36 (Ⅱ章)	カツ	滑 48 (Ⅱ章)
おどーかす	脅 119 (Ⅴ章)	カイ	塊 90 (Ⅳ章)	カツ	渴 64 (Ⅲ章)
おとしいーれる	陷 37 (Ⅱ章)	カイ	戒 118 (Ⅴ章)	カツ	褐 67 (Ⅲ章)
				カツ	轄 114 (Ⅴ章)

カツ 喝 119 (V章)
 カツ 括 142 (VI章)
 かね 糧 64 (III章)
 かねーでる 奏 132 (VI章)
 かね 鐘 76 (III章)
 かねーねる 兼 107 (V章)
 かぶ 株 102 (V章)
 かべ 壁 71 (III章)
 かま 窯 108 (V章)
 かみなり 雷 88 (IV章)
 かもーす 釀 63 (III章)
 から 穀 64 (III章)
 から 唐 137 (VI章)
 がら 柄 67 (III章)
 かり 仮 48 (II章)
 かり 狩 108 (V章)
 かる 驅 11 (I章)
 かる 刈 107 (V章)
 かる 狩 108 (V章)
 かわーく 渴 64 (III章)
 カン 喚 11 (I章)
 カン 飲 14 (I章)
 カン 寛 14 (I章)
 カン 憾 16 (I章)
 カン 冠 22 (I章)
 カン 棺 24 (I章)
 カン 肝 28 (I章)
 カン 看 30 (I章)
 カン 監 37 (II章)
 カン 環 37 (II章)
 カン 貫 37 (II章)
 カン 陷 37 (II章)
 カン 勸 37 (II章)
 カン 堪 48 (II章)
 カン 閑 49 (II章)
 カン 敢 49 (II章)
 カン 幹 81 (IV章)
 カン 緩 97 (IV章)
 カン 勘 102 (V章)
 カン 還 122 (V章)
 カン 艦 123 (V章)
 カン 鑑 134 (VI章)
 カン 甲 142 (VI章)
 ガン 頑 26 (I章)
 ガン 眼 27 (I章)
 かんばーしい 芳 56 (II章)
 かんむり 冠 22 (I章)

き

キ 己 19 (I章)
 キ 貴 22 (I章)
 キ 忌 24 (I章)
 キ 揮 37 (II章)
 キ 棄 37 (II章)
 キ 輝 49 (II章)
 キ 奇 49 (II章)
 キ 飽 64 (III章)
 キ 軌 88 (IV章)
 キ 既 93 (IV章)
 キ 企 102 (V章)
 キ 岐 122 (V章)
 キ 汽 123 (V章)
 キ 騎 123 (V章)
 キ 紀 136 (VI章)
 キ 基 140 (VI章)
 キ 旗 144 (VI章)
 キ 棋 146 (VI章)
 キ 鬼 146 (VI章)
 ギ 儀 18 (I章)
 ギ 義 23 (I章)
 ギ 犧 23 (I章)
 ギ 偽 37 (II章)
 ギ 宜 94 (IV章)
 ギ 欺 119 (V章)
 ギ 擬 142 (VI章)
 ギ 戲 146 (VI章)
 きーく 聴 11 (I章)
 きく 菊 82 (IV章)
 きず 傷 30 (I章)
 きたーえる 鍛 26 (I章)
 キチ 吉 146 (VI章)
 キツ 吉 146 (VI章)
 きぬ 絹 66 (III章)
 きびーしい 敵 96 (IV章)
 きも 肝 28 (I章)
 (キヤ) 脚 28 (I章)
 キヤク 脚 28 (I章)
 キヤク 却 104 (V章)
 ギヤク 虐 119 (V章)
 キュウ 窮 37 (II章)
 キュウ 及 49 (II章)
 キュウ 宮 70 (III章)
 キュウ 弓 74 (III章)
 キュウ 丘 85 (IV章)

キュウ 朽 89 (IV章)
 キュウ 糾 111 (V章)
 キョ 拳 110 (V章)
 キョ 拒 110 (V章)
 キョ 虚 118 (V章)
 キョ 距 122 (V章)
 キョ 扱 124 (V章)
 キョウ 享 15 (I章)
 キョウ 驚 15 (I章)
 キョウ 狂 16 (I章)
 キョウ 恭 22 (I章)
 キョウ 矯 32 (I章)
 キョウ 鏡 68 (III章)
 キョウ 峽 86 (IV章)
 キョウ 響 89 (IV章)
 キョウ 脅 119 (V章)
 キョウ 凶 120 (V章)
 キョウ 郷 130 (VI章)
 キョウ 興 145 (VI章)
 ギョウ 仰 22 (I章)
 ギョウ 凝 49 (II章)
 きらーう 嫌 16 (I章)
 きり 霧 88 (IV章)
 きわーまる 窮 37 (II章)
 きわーめる 窮 37 (II章)
 キン 謹 22 (I章)
 キン 筋 26 (I章)
 キン 菌 31 (I章)
 キン 緊 49 (II章)
 キン 襟 68 (III章)
 キン 琴 132 (VI章)
 ギン 吟 132 (VI章)

く

ク 驅 11 (I章)
 (ク) 宮 70 (III章)
 ク 句 128 (VI章)
 (ク) 功 141 (VI章)
 グ 愚 49 (II章)
 くーいる 悔 14 (I章)
 グウ 遇 49 (II章)
 グウ 宮 70 (III章)
 くさーい 臭 64 (III章)
 くさーらす 腐 62 (III章)
 くさり 鎖 75 (III章)
 くさーる 腐 62 (III章)

(ケ)	懸	140 (VI章)
(け)	仮	48 (II章)
ケイ	携	10 (I章)
ケイ	憩	12 (I章)
ケイ	慶	18 (I章)
ケイ	系	19 (I章)
ケイ	繼	19 (I章)
ケイ	掲	38 (II章)
ケイ	鷄	80 (IV章)
ケイ	蛭	80 (IV章)
ケイ	溪	85 (IV章)
ケイ	契	102 (V章)
ケイ	刑	118 (V章)
ケイ	徑	122 (V章)
ケイ	啓	130 (VI章)
ケイ	患	140 (VI章)
ゲイ	鯨	80 (IV章)
ゲキ	激	96 (IV章)
ゲキ	撃	114 (V章)
けずーる	削	38 (II章)

ケツ	潔	49 (Ⅱ章)
ケツ	穴	85 (Ⅳ章)
ケツ	傑	134 (Ⅵ章)
けもの	獸	81 (Ⅳ章)
ケン	嫌	16 (Ⅰ章)
ケン	謙	23 (Ⅰ章)
ケン	健	26 (Ⅰ章)
ケン	献	63 (Ⅲ章)
ケン	絹	66 (Ⅲ章)
ケン	劍	74 (Ⅲ章)
ケン	圈	88 (Ⅳ章)
ケン	頸	96 (Ⅳ章)
ケン	儉	106 (Ⅴ章)
ケン	兼	107 (Ⅴ章)
ケン	憲	110 (Ⅴ章)
ケン	遣	111 (Ⅴ章)
ケン	懸	140 (Ⅵ章)
ゲン	嫌	16 (Ⅰ章)
ゲン	玄	71 (Ⅲ章)
ゲン	源	84 (Ⅳ章)
ゲン	嚴	96 (Ⅳ章)
ゲン	弦	132 (Ⅵ章)
ゲン	幻	138 (Ⅵ章)

5

コ	己	19 (I 章)
コ	孤	24 (I 章)
コ	故	24 (I 章)
コ	弧	98 (IV 章)
コ	顧	102 (V 章)
コ	挾	124 (V 章)
コ	鼓	132 (VI 章)
コ	誇	141 (VI 章)
ゴ	悟	38 (II 章)
ゴ	吳	67 (III 章)
ゴ	護	115 (V 章)
ゴ	娛	145 (VI 章)
ゴ	碁	146 (VI 章)
コウ	控	11 (I 章)
(コウ)	仰	22 (I 章)
コウ	孝	23 (I 章)
コウ	康	26 (I 章)
コウ	孔	27 (I 章)
コウ	慌	50 (II 章)
(コウ)	耗	57 (II 章)
コウ	酵	63 (III 章)

コウ	綱	74 (Ⅲ章)
コウ	江	84 (Ⅳ章)
コウ	溝	85 (Ⅳ章)
コウ	洪	89 (Ⅳ章)
コウ	恒	94 (Ⅳ章)
コウ	衡	97 (Ⅳ章)
コウ	購	103 (Ⅴ章)
コウ	坑	108 (Ⅴ章)
コウ	鋼	108 (Ⅴ章)
コウ	攻	114 (Ⅴ章)
コウ	抗	116 (Ⅴ章)
コウ	拘	118 (Ⅴ章)
コウ	絞	120 (Ⅴ章)
コウ	稿	128 (Ⅵ章)
コウ	項	129 (Ⅵ章)
コウ	巧	133 (Ⅵ章)
コウ	皇	136 (Ⅵ章)
コウ	后	136 (Ⅵ章)
コウ	功	141 (Ⅵ章)
コウ	甲	142 (Ⅵ章)
コウ	貢	144 (Ⅵ章)
コウ	興	145 (Ⅵ章)
こーう	請	40 (Ⅱ章)
ゴウ	剛	50 (Ⅱ章)
ゴウ	豪	50 (Ⅱ章)
ゴウ	拷	120 (Ⅴ章)
ゴウ	郷	130 (Ⅵ章)
こえ	肥	28 (Ⅰ章)
こーえる	肥	28 (Ⅰ章)
こーがす	焦	52 (Ⅱ章)
こーがれる	焦	52 (Ⅱ章)
コク	克	38 (Ⅱ章)
コク	穀	107 (Ⅴ章)
コク	酷	120 (Ⅴ章)
ゴク	獄	120 (Ⅴ章)
こーげる	焦	52 (Ⅱ章)
こころざし	志	130 (Ⅵ章)
こころざーす	志	130 (Ⅵ章)
こと	異	48 (Ⅱ章)
こと	殊	96 (Ⅳ章)
こと	琴	132 (Ⅵ章)
ことぶき	寿	30 (Ⅰ章)
こばーむ	拒	110 (Ⅴ章)
こーやし	肥	28 (Ⅰ章)
こーやす	肥	28 (Ⅰ章)
こよみ	曆	137 (Ⅵ章)
こーらしめる	懲	118 (Ⅴ章)

こーらす 凝 49 (Ⅱ章)
 こーらす 懲 118 (Ⅴ章)
 こーりる 懲 118 (Ⅴ章)
 こーる 凝 49 (Ⅱ章)
 こわーす 壊 36 (Ⅱ章)
 こわーれる 壊 36 (Ⅱ章)
 コン 恨 14 (Ⅰ章)
 コン 魂 24 (Ⅰ章)
 コン 懲 50 (Ⅱ章)
 コン 昆 62 (Ⅲ章)
 (コン) 献 63 (Ⅲ章)
 コン 紺 67 (Ⅲ章)
 コン 壘 107 (Ⅴ章)
 (ゴン) 蔽 96 (Ⅳ章)

さ

サ 佐 38 (Ⅱ章)
 サ 鎖 75 (Ⅲ章)
 サ 詐 119 (Ⅴ章)
 サ 唆 119 (Ⅴ章)
 サイ 碎 38 (Ⅱ章)
 サイ 彩 68 (Ⅲ章)
 サイ 斎 71 (Ⅲ章)
 サイ 災 89 (Ⅳ章)
 サイ 債 103 (Ⅴ章)
 サイ 裁 107 (Ⅴ章)
 サイ 裁 110 (Ⅴ章)
 サイ 宰 111 (Ⅴ章)
 サイ 載 129 (Ⅵ章)
 サイ 催 134 (Ⅵ章)
 ザイ 剂 32 (Ⅰ章)
 さえーぎる 遮 124 (Ⅴ章)
 さかーる 盛 97 (Ⅳ章)
 さかーん 盛 97 (Ⅳ章)
 サキ 崎 86 (Ⅳ章)
 サク 削 38 (Ⅱ章)
 サク 錯 50 (Ⅱ章)
 サク 酢 63 (Ⅲ章)
 サク 策 112 (Ⅴ章)
 サク 搾 119 (Ⅴ章)
 サク 索 129 (Ⅵ章)
 さーく 裂 68 (Ⅲ章)
 さくら 桜 82 (Ⅳ章)
 さーける 避 12 (Ⅰ章)
 さーける 裂 68 (Ⅲ章)
 さーげる 提 10 (Ⅰ章)

さーす 挿 11 (Ⅰ章)
 さずーかる 授 140 (Ⅵ章)
 さずーける 授 140 (Ⅵ章)
 さそーう 誘 45 (Ⅱ章)
 サツ 擦 38 (Ⅱ章)
 サツ 撮 146 (Ⅵ章)
 さと 里 92 (Ⅳ章)
 さとーる 悟 38 (Ⅱ章)
 さばーく 裁 110 (Ⅴ章)
 さびーしい 寂 14 (Ⅰ章)
 さびーれる 寂 14 (Ⅰ章)
 さまたーげる 妨 45 (Ⅱ章)
 さむらい 侍 137 (Ⅵ章)
 さる 猿 80 (Ⅳ章)
 さわ 沢 84 (Ⅳ章)
 さわーぐ 騒 52 (Ⅱ章)
 さわーる 障 31 (Ⅰ章)
 サン 惨 50 (Ⅱ章)
 サン 酸 63 (Ⅲ章)
 サン 栈 72 (Ⅲ章)
 サン 傘 76 (Ⅲ章)
 ザン 惨 50 (Ⅱ章)
 ザン 暫 93 (Ⅳ章)

し

シ 氏 20 (Ⅰ章)
 シ 姿 26 (Ⅰ章)
 シ 肢 27 (Ⅰ章)
 シ 視 38 (Ⅱ章)
 シ 紫 67 (Ⅲ章)
 シ 矢 74 (Ⅲ章)
 シ 飼 80 (Ⅳ章)
 シ 雌 81 (Ⅳ章)
 シ 諮 110 (Ⅴ章)
 シ 司 111 (Ⅴ章)
 シ 施 112 (Ⅴ章)
 シ 至 122 (Ⅴ章)
 シ 詩 128 (Ⅵ章)
 シ 旨 130 (Ⅵ章)
 シ 志 130 (Ⅵ章)
 シ 士 137 (Ⅵ章)
 シ 賜 144 (Ⅵ章)
 シ 社 144 (Ⅵ章)
 ジ 慈 15 (Ⅰ章)
 ジ 滋 64 (Ⅲ章)
 ジ 磁 90 (Ⅳ章)

ジ 侍 137 (Ⅵ章)
 しいたーげる 虐 119 (Ⅴ章)
 しお 潮 84 (Ⅳ章)
 しかーる 叱 38 (Ⅱ章)
 シキ 織 66 (Ⅲ章)
 しーく 敷 67 (Ⅲ章)
 ジク 軸 76 (Ⅲ章)
 しげーる 茂 88 (Ⅳ章)
 しずーまる 鎮 42 (Ⅱ章)
 しずーめる 鎮 42 (Ⅱ章)
 した 舌 27 (Ⅰ章)
 したーう 慕 16 (Ⅰ章)
 したがーう 従 38 (Ⅱ章)
 したがーえる 従 38 (Ⅱ章)
 シツ 疾 31 (Ⅰ章)
 シツ 漆 75 (Ⅲ章)
 シツ 執 111 (Ⅴ章)
 しのーばせる 忍 16 (Ⅰ章)
 しのーぶ 忍 16 (Ⅰ章)
 しば 芝 82 (Ⅳ章)
 しばーる 縛 67 (Ⅲ章)
 しぶ 洪 122 (Ⅴ章)
 しぶーい 洪 122 (Ⅴ章)
 しぶーる 洪 122 (Ⅴ章)
 しぼーる 搾 119 (Ⅴ章)
 しぼーる 絞 120 (Ⅴ章)
 しーまる 締 66 (Ⅲ章)
 しーまる 絞 120 (Ⅴ章)
 しーみ 染 69 (Ⅲ章)
 しーみる 染 68 (Ⅲ章)
 しーめる 締 66 (Ⅲ章)
 しーめる 絞 120 (Ⅴ章)
 しも 霜 88 (Ⅳ章)
 シャ 謝 19 (Ⅰ章)
 シャ 煮 62 (Ⅲ章)
 シャ 舍 70 (Ⅲ章)
 シャ 斜 98 (Ⅳ章)
 シャ 射 115 (Ⅴ章)
 シャ 遮 124 (Ⅴ章)
 シャ 蛇 80 (Ⅳ章)
 ジャ 邪 120 (Ⅴ章)
 ジャ 酌 63 (Ⅲ章)
 シャク 尺 92 (Ⅳ章)
 シャク 釈 129 (Ⅵ章)
 ジャク 寂 14 (Ⅰ章)
 シュ 朱 67 (Ⅲ章)
 シュ 珠 68 (Ⅲ章)

シュ	殊 96 (IV章)	ショウ	掌 12 (I章)	シン	伸 10 (I章)
シュ	狩 108 (V章)	ショウ	唱 12 (I章)	シン	振 11 (I章)
シュ	趣 134 (VI章)	ショウ	称 20 (I章)	シン	紳 20 (I章)
(シュ)	修 140 (VI章)	ショウ	傷 30 (I章)	シン	唇 27 (I章)
ジュ	寿 30 (I章)	ショウ	症 31 (I章)	シン	診 30 (I章)
ジュ	樹 81 (IV章)	ショウ	障 31 (I章)	シン	娠 30 (I章)
ジュ	需 102 (V章)	ショウ	焦 52 (II章)	シン	浸 40 (II章)
ジュ	儒 138 (VI章)	ショウ	粧 68 (III章)	シン	慎 40 (II章)
ジュ	授 140 (VI章)	(ショウ)	井 72 (III章)	シン	瀬 85 (IV章)
シュウ	愁 15 (I章)	ショウ	升 75 (III章)	シン	審 111 (V章)
シュウ	醜 50 (II章)	ショウ	鐘 76 (III章)	シン	侵 114 (V章)
シュウ	臭 64 (III章)	ショウ	松 82 (IV章)	ジン	尋 40 (II章)
シュウ	就 106 (V章)	ショウ	沼 84 (IV章)	ジン	尽 40 (II章)
シュウ	酬 106 (V章)	ショウ	晶 90 (IV章)	ジン	刃 74 (III章)
シュウ	執 111 (V章)	ショウ	詳 96 (IV章)	ジン	迅 93 (IV章)
シュウ	衆 112 (V章)	ショウ	償 104 (V章)	ジン	甚 96 (IV章)
シュウ	襲 119 (V章)	ショウ	証 106 (V章)	ジン	陣 116 (V章)
シュウ	囚 120 (V章)	ショウ	涉 106 (V章)	ジン	仁 145 (VI章)
シュウ	秀 134 (VI章)	ショウ	訟 118 (V章)		
シュウ	宗 137 (VI章)	ショウ	衝 123 (V章)		
シュウ	修 140 (VI章)	ショウ	肖 133 (VI章)	す	
ジュウ	従 38 (II章)	ショウ	匠 133 (VI章)	ス	素 90 (IV章)
ジュウ	汁 63 (III章)	ショウ	彰 134 (VI章)	す	酢 63 (III章)
ジュウ	獣 81 (IV章)	ショウ	奨 134 (VI章)	す	巢 80 (IV章)
ジュウ	充 97 (IV章)	ショウ	詔 136 (VI章)	(ズ)	豆 62 (III章)
ジュウ	縦 98 (IV章)	ショウ	祥 137 (VI章)	スイ	睡 26 (I章)
ジュウ	銃 115 (V章)	ショウ	昭 137 (VI章)	スイ	衰 28 (I章)
ジュウ	洪 122 (V章)	ショウ	尚 138 (VI章)	スイ	遂 40 (II章)
シュク	淑 20 (I章)	ジョウ	嬢 20 (I章)	スイ	炊 62 (III章)
シュク	縮 50 (II章)	ジョウ	丈 26 (I章)	スイ	醉 63 (III章)
シュク	肅 112 (V章)	ジョウ	譲 40 (II章)	スイ	垂 98 (IV章)
ジュク	熟 129 (VI章)	ジョウ	淨 40 (II章)	スイ	粹 133 (VI章)
ジュク	塾 142 (VI章)	ジョウ	醸 63 (III章)	スイ	推 141 (VI章)
シュン	瞬 93 (IV章)	ジョウ	縄 74 (III章)	スイ	薦 141 (VI章)
シュン	俊 130 (VI章)	ジョウ	錠 75 (III章)	すーい	酸 63 (III章)
ジュン	循 37 (II章)	ジョウ	壊 89 (IV章)	ズイ	髓 27 (I章)
ジュン	潤 52 (II章)	ジョウ	剩 96 (IV章)	ズイ	随 128 (VI章)
ジュン	盾 74 (III章)	(ジョウ)	盛 97 (IV章)	スウ	枢 112 (V章)
ジュン	旬 93 (IV章)	ジョウ	条 110 (V章)	スウ	崇 145 (VI章)
ジュン	准 110 (V章)	ジョウ	冗 130 (VI章)	すーえる	据 11 (I章)
ジュン	巡 122 (V章)	ショウ	抄 129 (VI章)	すーかす	透 53 (II章)
ジュン	殉 144 (VI章)	ショク	織 66 (III章)	すがた	姿 26 (I章)
ショ	庶 145 (VI章)	ショク	飾 67 (III章)	すぎ	杉 82 (IV章)
ジョ	如 52 (II章)	ショク	殖 89 (IV章)	すーく	透 53 (II章)
ジョ	徐 94 (IV章)	ショク	嘱 104 (V章)	すーける	透 53 (II章)
ジョ	序 115 (V章)	ジョク	辱 16 (I章)	すこーやか	健 26 (I章)
ジョ	叙 128 (VI章)	しる	汁 63 (III章)	すじ	筋 26 (I章)

すず 鈴 76 (Ⅲ章)
 すすーめる 勧 37 (Ⅱ章)
 すすーめる 薦 141 (Ⅵ章)
 すたーる 廃 44 (Ⅱ章)
 すでーに 既 93 (Ⅳ章)
 すべーる 滑 48 (Ⅱ章)
 すーべる 統 115 (Ⅴ章)
 すーます 澄 53 (Ⅱ章)
 すみ 墨 76 (Ⅲ章)
 すーむ 澄 53 (Ⅱ章)
 すーる 擦 38 (Ⅱ章)
 すーれる 擦 38 (Ⅱ章)
 すーわる 据 11 (Ⅰ章)
 スン 寸 92 (Ⅳ章)

せ

セ 施 112 (Ⅴ章)
 せ 瀬 85 (Ⅳ章)
 ぜ 是 112 (Ⅴ章)
 セイ 婿 18 (Ⅰ章)
 セイ 牲 23 (Ⅰ章)
 セイ 逝 23 (Ⅰ章)
 セイ 整 40 (Ⅱ章)
 セイ 請 40 (Ⅱ章)
 セイ 誓 40 (Ⅱ章)
 セイ 井 72 (Ⅲ章)
 セイ 盛 97 (Ⅳ章)
 セイ 征 114 (Ⅴ章)
 セイ 聖 138 (Ⅵ章)
 セイ 誠 145 (Ⅵ章)
 セキ 寂 14 (Ⅰ章)
 セキ 惜 14 (Ⅰ章)
 セキ 析 106 (Ⅴ章)
 セキ 斥 115 (Ⅴ章)
 (セチ) 節 88 (Ⅳ章)
 セツ 撰 26 (Ⅰ章)
 セツ 節 88 (Ⅳ章)
 セツ 窃 119 (Ⅴ章)
 セツ 拙 130 (Ⅵ章)
 ゼツ 舌 27 (Ⅰ章)
 ぜに 銭 93 (Ⅳ章)
 せまーる 迫 44 (Ⅱ章)
 せーめる 攻 114 (Ⅴ章)
 セン 潜 12 (Ⅰ章)
 セン 鮮 52 (Ⅱ章)
 セン 織 66 (Ⅲ章)

セン 染 68 (Ⅲ章)
 セン 扇 68 (Ⅲ章)
 セン 栓 76 (Ⅲ章)
 セン 銭 93 (Ⅳ章)
 セン 旋 123 (Ⅴ章)
 セン 遷 137 (Ⅵ章)
 セン 仙 138 (Ⅵ章)
 セン 踐 140 (Ⅵ章)
 セン 宣 144 (Ⅵ章)
 セン 繕 72 (Ⅲ章)
 セン 漸 94 (Ⅳ章)
 セン 禅 137 (Ⅵ章)
 セン 善 145 (Ⅵ章)

そ

ソ 礎 72 (Ⅲ章)
 ソ 素 90 (Ⅳ章)
 ソ 粗 96 (Ⅳ章)
 ソ 疎 97 (Ⅳ章)
 ソ 租 106 (Ⅴ章)
 ソ 阻 115 (Ⅴ章)
 ソ 措 116 (Ⅴ章)
 ソ 訴 118 (Ⅴ章)
 ソ 塑 133 (Ⅵ章)
 ソウ 挿 11 (Ⅰ章)
 ソウ 操 11 (Ⅰ章)
 ソウ 葬 24 (Ⅰ章)
 ソウ 喪 24 (Ⅰ章)
 ソウ 壮 52 (Ⅱ章)
 ソウ 騷 52 (Ⅱ章)
 ソウ 藻 62 (Ⅲ章)
 ソウ 莊 70 (Ⅲ章)
 ソウ 倉 72 (Ⅲ章)
 ソウ 槽 72 (Ⅲ章)
 ソウ 巢 80 (Ⅳ章)
 ソウ 桑 82 (Ⅳ章)
 ソウ 霜 88 (Ⅳ章)
 ソウ 遭 89 (Ⅳ章)
 ソウ 奏 132 (Ⅵ章)
 ソウ 創 133 (Ⅵ章)
 ソウ 宗 137 (Ⅵ章)
 ソウ 僧 138 (Ⅵ章)
 そーう 添 42 (Ⅱ章)
 そーう 浴 85 (Ⅳ章)
 そーえる 添 42 (Ⅱ章)
 ソク 促 41 (Ⅱ章)

ソク 即 93 (Ⅳ章)
 ソク 賊 120 (Ⅴ章)
 ソク 俗 145 (Ⅵ章)
 ソク 属 52 (Ⅱ章)
 そそのかーす 唆 119 (Ⅴ章)
 そーまる 染 69 (Ⅲ章)
 そーめる 染 68 (Ⅲ章)

た

ダ 妥 41 (Ⅱ章)
 ダ 駄 52 (Ⅱ章)
 ダ 蛇 80 (Ⅳ章)
 ダ 情 141 (Ⅵ章)
 ダ 墮 141 (Ⅵ章)
 タイ 耐 12 (Ⅰ章)
 タイ 胎 30 (Ⅰ章)
 タイ 態 48 (Ⅱ章)
 タイ 泰 52 (Ⅱ章)
 タイ 隊 116 (Ⅴ章)
 タイ 逮 118 (Ⅴ章)
 タイ 滞 122 (Ⅴ章)
 タイ 息 141 (Ⅵ章)
 たーえる 耐 12 (Ⅰ章)
 たーえる 堪 48 (Ⅱ章)
 たき 淹 84 (Ⅳ章)
 タク 扱 41 (Ⅱ章)
 タク 卓 75 (Ⅲ章)
 タク 沢 84 (Ⅳ章)
 タク 託 106 (Ⅴ章)
 タク 拓 107 (Ⅴ章)
 たーく 炊 62 (Ⅲ章)
 ダク 諾 41 (Ⅱ章)
 ダク 濁 52 (Ⅱ章)
 たくーみ 巧 133 (Ⅵ章)
 たくわーえる 蓄 103 (Ⅴ章)
 たけ 丈 26 (Ⅰ章)
 たけ 岳 85 (Ⅳ章)
 たずさーえる 携 10 (Ⅰ章)
 たずさーわる 携 10 (Ⅰ章)
 たずーねる 尋 40 (Ⅱ章)
 たたかーう 闘 42 (Ⅱ章)
 ただよーう 漂 54 (Ⅱ章)
 たつ 竜 81 (Ⅳ章)
 たーつ 裁 110 (Ⅴ章)
 ダツ 奪 41 (Ⅱ章)
 ダツ 脱 68 (Ⅲ章)

たつとーい 貴 22 (I章)
たつとーぶ 貴 22 (I章)
たて 盾 74 (III章)
たて 縦 98 (IV章)
たてまつーる 奉 22 (I章)
たな 棚 71 (III章)
たま 弾 11 (I章)
たま 霊 138 (VI章)
たましい 魂 24 (I章)
だまーる 黙 12 (I章)
たまわーる 賜 144 (VI章)
たーめる 矯 32 (I章)
たもーつ 保 31 (I章)
たーらす 垂 98 (IV章)
だれ 誰 19 (I章)
たーれる 垂 98 (IV章)
たわむーれる 戯 146 (VI章)
たわら 俵 92 (IV章)
タン 嘆 15 (I章)
タン 鍛 26 (I章)
タン 胆 28 (I章)
タン 誕 30 (I章)
タン 淡 67 (III章)
タン 丹 97 (IV章)
タン 端 98 (IV章)
ダン 弾 11 (I章)
ダン 壇 71 (III章)

ち

チ 致 41 (II章)
チ 稚 53 (II章)
チ 痴 53 (II章)
ちかーう 誓 40 (II章)
ちぎーる 契 102 (V章)
チク 逐 41 (II章)
チク 蓄 103 (V章)
ちちーまる 縮 50 (II章)
ちちーむ 縮 50 (II章)
ちちーめる 縮 50 (II章)
ちちーらす 縮 50 (II章)
ちちーれる 縮 50 (II章)
チツ 室 90 (IV章)
チツ 秩 115 (V章)
チュウ 抽 41 (II章)
チュウ 沖 84 (IV章)
チュウ 鑄 108 (V章)

チュウ 衷 144 (VI章)
チュウ 忠 23 (I章)
チョウ 跳 10 (I章)
チョウ 眺 11 (I章)
チョウ 聴 11 (I章)
チョウ 弔 18 (I章)
チョウ 腸 28 (I章)
チョウ 張 41 (II章)
チョウ 挑 41 (II章)
チョウ 徴 53 (II章)
チョウ 澄 53 (II章)
チョウ 帳 76 (III章)
チョウ 潮 84 (IV章)
チョウ 丁 92 (IV章)
チョウ 懲 118 (V章)
チョウ 彫 133 (VI章)
チョウ 釣 146 (VI章)
チョウ 勅 136 (VI章)
チョウ 陳 42 (II章)
チョウ 鎮 42 (II章)
チョウ 賃 103 (V章)

つ

つ 瀨 85 (IV章)
ツイ 墜 123 (V章)
つか 塚 86 (IV章)
つかーう 遣 111 (V章)
つかーる 漬 63 (III章)
つかーわす 遣 111 (V章)
つかーる 尽 40 (II章)
つかーく 就 106 (V章)
つかーぐ 繼 19 (I章)
つかーくす 尽 40 (II章)
つぐなーう 償 104 (V章)
つくろーう 繕 72 (III章)
つーける 漬 63 (III章)
つーける 就 106 (V章)
つちかーう 培 107 (V章)
つつしーむ 謹 22 (I章)
つつしーむ 慎 40 (II章)
つつみ 堤 86 (IV章)
つづみ 鼓 132 (VI章)
つな 綱 74 (III章)
つばさ 翼 123 (V章)
つば 坪 92 (IV章)
つーむ 摘 42 (II章)

つむーぐ 紡 66 (III章)
つめ 爪 27 (I章)
つゆ 露 88 (IV章)
つらぬーく 貫 37 (II章)
つる 弦 132 (VI章)
つーる 釣 146 (VI章)
つるぎ 剣 74 (III章)

て

テイ 提 10 (I章)
テイ 貞 23 (I章)
テイ 呈 42 (II章)
テイ 締 66 (III章)
テイ 廷 70 (III章)
テイ 邸 70 (III章)
テイ 亭 70 (III章)
テイ 堤 86 (IV章)
テイ 丁 92 (IV章)
テイ 抵 116 (V章)
テイ 偵 118 (V章)
テイ 艇 123 (V章)
テイ 訂 129 (VI章)
テイ 帝 136 (VI章)
テキ 摘 42 (II章)
テキ 敵 114 (V章)
テキ 笛 132 (VI章)
テツ 撤 42 (II章)
テツ 徹 96 (IV章)
テツ 迭 112 (V章)
テツ 哲 130 (VI章)
テン 添 42 (II章)
テン 展 42 (II章)
テン 典 128 (VI章)

と

ト 吐 12 (I章)
ト 斗 92 (IV章)
トウ 踏 10 (I章)
トウ 悼 15 (I章)
トウ 闕 42 (II章)
トウ 透 53 (II章)
トウ 豆 62 (III章)
トウ 桃 62 (III章)
トウ 糖 63 (III章)
トウ 塔 70 (III章)

トウ 棟 70 (Ⅲ章)
 トウ 刀 74 (Ⅲ章)
 トウ 陶 75 (Ⅲ章)
 トウ 稻 81 (Ⅳ章)
 トウ 騰 103 (Ⅴ章)
 (トウ) 納 106 (Ⅴ章)
 トウ 討 114 (Ⅴ章)
 トウ 統 115 (Ⅴ章)
 トウ 搭 124 (Ⅴ章)
 トウ 唐 137 (Ⅵ章)
 ドウ 胴 28 (Ⅰ章)
 ドウ 洞 85 (Ⅳ章)
 どうげ 峠 86 (Ⅳ章)
 どうとーい 貴 22 (Ⅰ章)
 どうとーぶ 貴 22 (Ⅰ章)
 トク 徳 23 (Ⅰ章)
 トク 篤 32 (Ⅰ章)
 トク 督 42 (Ⅱ章)
 トク 匿 42 (Ⅱ章)
 とーげる 遂 40 (Ⅱ章)
 トツ 凸 98 (Ⅳ章)
 とつーぐ 嫁 18 (Ⅰ章)
 とどこおーる 滞 122 (Ⅴ章)
 ととのーう 整 40 (Ⅱ章)
 ととのーえる 整 40 (Ⅱ章)
 となーえる 唱 12 (Ⅰ章)
 となり 隣 97 (Ⅳ章)
 となーる 隣 97 (Ⅳ章)
 とびら 扉 71 (Ⅲ章)
 とーぶ 跳 10 (Ⅰ章)
 とぼーしい 乏 56 (Ⅱ章)
 とむらーう 弔 18 (Ⅰ章)
 ともなーう 伴 44 (Ⅱ章)
 とーる 執 111 (Ⅴ章)
 とーる 撮 146 (Ⅵ章)
 トン 猿 80 (Ⅳ章)

な

なえ 苗 81 (Ⅳ章)
 ながーめる 眺 11 (Ⅰ章)
 なぐさーむ 慰 36 (Ⅱ章)
 なぐさーめる 慰 36 (Ⅱ章)
 なぐーる 殴 12 (Ⅰ章)
 なげーかわいい 嘆 15 (Ⅰ章)
 なげーく 嘆 15 (Ⅰ章)
 (ナッ) 納 106 (Ⅴ章)

なつーかしい 懐 14 (Ⅰ章)
 なつーかしむ 懐 14 (Ⅰ章)
 なつーく 懐 14 (Ⅰ章)
 ななーめ 斜 98 (Ⅳ章)
 なまーける 怠 141 (Ⅵ章)
 なまり 鉛 90 (Ⅳ章)
 なめーらか 滑 48 (Ⅱ章)
 ならーう 傲 45 (Ⅱ章)
 なわ 縄 74 (Ⅲ章)
 (なわ) 苗 81 (Ⅳ章)

に

ニ 式 92 (Ⅳ章)
 ニ 尼 138 (Ⅵ章)
 (ニ) 仁 145 (Ⅵ章)
 にーえる 煮 62 (Ⅲ章)
 にぎーる 握 10 (Ⅰ章)
 にごーす 濁 52 (Ⅱ章)
 にごーる 濁 52 (Ⅱ章)
 にせ 偽 37 (Ⅱ章)
 にーやす 煮 62 (Ⅲ章)
 ニョ 如 52 (Ⅱ章)
 ニョウ 尿 32 (Ⅰ章)
 にーる 煮 62 (Ⅲ章)
 にわとり 鶏 80 (Ⅳ章)
 ニン 忍 16 (Ⅰ章)
 ニン 妊 30 (Ⅰ章)

ぬ

ぬーう 縫 66 (Ⅲ章)
 ぬーぐ 脱 68 (Ⅲ章)
 ぬーげる 脱 68 (Ⅲ章)
 ぬま 沼 84 (Ⅳ章)

ね

ネイ 寧 141 (Ⅵ章)
 ねばーる 粘 53 (Ⅱ章)
 ネン 粘 53 (Ⅱ章)
 ねんごーろ 懇 50 (Ⅱ章)

の

ノウ 納 106 (Ⅴ章)
 のーせる 載 129 (Ⅵ章)

のぞーむ 臨 58 (Ⅱ章)
 のーばす 伸 10 (Ⅰ章)
 のーびる 伸 10 (Ⅰ章)
 のーる 載 129 (Ⅵ章)

は

ハ 把 10 (Ⅰ章)
 ハ 派 111 (Ⅴ章)
 ハ 覇 114 (Ⅴ章)
 は 刀 74 (Ⅲ章)
 は 端 98 (Ⅳ章)
 ハイ 輩 18 (Ⅰ章)
 ハイ 肺 27 (Ⅰ章)
 ハイ 拝 44 (Ⅱ章)
 ハイ 廢 44 (Ⅱ章)
 ハイ 俳 128 (Ⅵ章)
 バイ 媒 53 (Ⅱ章)
 バイ 梅 82 (Ⅳ章)
 バイ 賠 104 (Ⅴ章)
 バイ 培 107 (Ⅴ章)
 バイ 陪 111 (Ⅴ章)
 はか 墓 23 (Ⅰ章)
 はかーる 諮 110 (Ⅴ章)
 はかーる 謀 116 (Ⅴ章)
 ハク 拍 30 (Ⅰ章)
 ハク 迫 44 (Ⅱ章)
 ハク 舶 123 (Ⅴ章)
 ハク 博 140 (Ⅵ章)
 はーく 吐 12 (Ⅰ章)
 はーく 履 68 (Ⅲ章)
 バク 漢 53 (Ⅱ章)
 バク 縛 67 (Ⅲ章)
 バク 幕 72 (Ⅲ章)
 はげーしい 激 96 (Ⅳ章)
 はげーます 励 46 (Ⅱ章)
 はげーむ 励 46 (Ⅱ章)
 はし 端 98 (Ⅳ章)
 はずかしーめる 辱 16 (Ⅰ章)
 はずーむ 弾 11 (Ⅰ章)
 はた 旗 144 (Ⅵ章)
 はだか 裸 57 (Ⅱ章)
 はち 鉢 75 (Ⅲ章)
 バチ 罰 118 (Ⅴ章)
 バツ 伐 107 (Ⅴ章)
 バツ 闕 111 (Ⅴ章)
 バツ 罰 118 (Ⅴ章)

はな	華 48 (Ⅱ章)	ひーめる	秘 54 (Ⅱ章)	フン	霧 54 (Ⅱ章)
はなーす	離 46 (Ⅱ章)	ひも	紐 66 (Ⅲ章)	フン	紛 54 (Ⅱ章)
はなはーだ	甚 96 (Ⅳ章)	(ヒョウ)	拍 30 (Ⅰ章)	フン	噴 89 (Ⅳ章)
はなはーだしい	甚 96 (Ⅳ章)	ヒョウ	漂 54 (Ⅱ章)	フン	墳 136 (Ⅵ章)
はなーれる	離 46 (Ⅱ章)	ヒョウ	俵 92 (Ⅳ章)	フン	憤 15 (Ⅰ章)
はーねる	跳 10 (Ⅰ章)	ヒョウ	粟 110 (Ⅴ章)		
はばーむ	阻 115 (Ⅴ章)	ヒョウ	評 134 (Ⅵ章)	へ	
はま	浜 84 (Ⅳ章)	ヒョウ	標 140 (Ⅵ章)	へイ	併 44 (Ⅱ章)
はーる	張 41 (Ⅱ章)	ビョウ	苗 81 (Ⅳ章)	へイ	弊 54 (Ⅱ章)
ハン	煩 16 (Ⅰ章)	ビョウ	描 133 (Ⅵ章)	へイ	柄 67 (Ⅲ章)
ハン	伴 44 (Ⅱ章)	ひるがえーす	翻 128 (Ⅵ章)	へイ	堀 71 (Ⅲ章)
ハン	班 53 (Ⅱ章)	ひるがえーる	翻 128 (Ⅵ章)	へイ	幣 103 (Ⅴ章)
ハン	畔 86 (Ⅳ章)	ヒン	決 84 (Ⅳ章)	へイ	陛 136 (Ⅵ章)
ハン	頒 104 (Ⅴ章)	ヒン	頻 94 (Ⅳ章)	へキ	癖 45 (Ⅱ章)
ハン	繁 107 (Ⅴ章)	ヒン	賓 145 (Ⅵ章)	へキ	壁 71 (Ⅲ章)
ハン	帆 123 (Ⅴ章)	ビン	敏 97 (Ⅳ章)	へだーたる	隔 124 (Ⅴ章)
ハン	搬 124 (Ⅴ章)			へだーてる	隔 124 (Ⅴ章)
ハン	凡 130 (Ⅵ章)	ふ		へび	蛇 80 (Ⅳ章)
ハン	範 140 (Ⅵ章)	フ	扶 44 (Ⅱ章)	へン	遍 56 (Ⅱ章)
バン	伴 44 (Ⅱ章)	フ	赴 44 (Ⅱ章)	へン	偏 97 (Ⅳ章)
バン	蛮 53 (Ⅱ章)	フ	腐 62 (Ⅲ章)	ベン	弁 142 (Ⅵ章)
バン	盤 75 (Ⅲ章)	フ	敷 67 (Ⅲ章)		
		フ	賦 104 (Ⅴ章)	ほ	
		フ	譜 132 (Ⅵ章)	ホ	保 31 (Ⅰ章)
		フ	侮 44 (Ⅱ章)	ホ	舗 103 (Ⅴ章)
ひ	避 12 (Ⅰ章)	ブ	笛 132 (Ⅵ章)	ほ	穂 81 (Ⅳ章)
ヒ	妃 22 (Ⅰ章)	ふえ	殖 89 (Ⅳ章)	ほ	帆 123 (Ⅴ章)
ヒ	肥 28 (Ⅰ章)	ふーえる	伏 10 (Ⅰ章)	ボ	慕 16 (Ⅰ章)
ヒ	披 44 (Ⅱ章)	フク	覆 44 (Ⅱ章)	ボ	墓 23 (Ⅰ章)
ヒ	秘 54 (Ⅱ章)	フク	噴 89 (Ⅳ章)	ボ	模 57 (Ⅱ章)
ヒ	卑 54 (Ⅱ章)	ふーく	膨 56 (Ⅱ章)	ボ	簿 102 (Ⅴ章)
ヒ	扉 71 (Ⅲ章)	ふくーらむ	膨 56 (Ⅱ章)	ホウ	奉 22 (Ⅰ章)
ヒ	罷 112 (Ⅴ章)	ふくーれる	房 72 (Ⅲ章)	ホウ	胞 31 (Ⅰ章)
ヒ	碑 133 (Ⅵ章)	ふさ	節 88 (Ⅳ章)	ホウ	倣 45 (Ⅱ章)
ヒ	批 134 (Ⅵ章)	ふし	伏 10 (Ⅰ章)	ホウ	芳 56 (Ⅱ章)
ビ	尾 81 (Ⅳ章)	ふーす	猿 80 (Ⅳ章)	ホウ	飽 64 (Ⅲ章)
ビ	微 96 (Ⅳ章)	ふーせる	縁 18 (Ⅰ章)	ホウ	縫 66 (Ⅲ章)
ひかーえる	控 11 (Ⅰ章)	ぶた	懷 14 (Ⅰ章)	ホウ	砲 74 (Ⅲ章)
ひーく	弾 11 (Ⅰ章)	ふち	踏 10 (Ⅰ章)	ホウ	峰 86 (Ⅳ章)
ひそーむ	潜 12 (Ⅰ章)	ふところ	踏 10 (Ⅰ章)	ホウ	崩 89 (Ⅳ章)
ひたーす	浸 40 (Ⅱ章)	ふーまえる	殖 89 (Ⅳ章)	ホウ	泡 90 (Ⅳ章)
ひたーる	浸 40 (Ⅱ章)	ふーむ	振 11 (Ⅰ章)	ホウ	俸 103 (Ⅴ章)
ヒツ	泌 32 (Ⅰ章)	ふーやす	振 11 (Ⅰ章)	ホウ	邦 114 (Ⅴ章)
ひつじ	羊 80 (Ⅳ章)	ふーる	奮 54 (Ⅱ章)	ホウ	褒 141 (Ⅵ章)
ひびーく	響 89 (Ⅳ章)	ふーるう	奮 54 (Ⅱ章)	ボウ	肪 28 (Ⅰ章)
ひま	暇 48 (Ⅱ章)	ふるーう			
ひめ	姫 22 (Ⅰ章)	フン			

ボウ 31 (I 章)
 ボウ 45 (II 章)
 ボウ 45 (II 章)
 ボウ 56 (II 章)
 ボウ 56 (II 章)
 ボウ 56 (II 章)
 ボウ 66 (III 章)
 ボウ 72 (III 章)
 ボウ 98 (IV 章)
 ボウ 116 (V 章)
 ほうむーる 24 (I 章)
 ほお 27 (I 章)
 ほかーらか 58 (II 章)
 ボク 19 (I 章)
 ボク 45 (II 章)
 ボク 56 (II 章)
 ボク 76 (III 章)
 ボク 108 (V 章)
 ほこ 74 (III 章)
 ほこーる 141 (VI 章)
 ほたる 80 (IV 章)
 ポツ 56 (II 章)
 ほどこーす 112 (V 章)
 ほのお 88 (IV 章)
 ほほ 27 (I 章)
 ほまーれ 144 (VI 章)
 ほーめる 141 (VI 章)
 ほら 85 (IV 章)
 ホリ 72 (III 章)
 ほうーる 133 (VI 章)
 ほうーびる 137 (VI 章)
 ほうーぼす 137 (VI 章)
 ホン 56 (II 章)
 ホン 128 (VI 章)
 ボン 16 (I 章)
 ボン 75 (III 章)
 ボン 130 (VI 章)

ま

マ 45 (II 章)
 マ 82 (IV 章)
 マ 146 (VI 章)
 まかなーう 104 (V 章)
 まき 108 (V 章)
 まぎーらす 54 (II 章)
 まぎーらわしい 54 (II 章)

剖 31 (I 章)
 妨 45 (II 章)
 冒 45 (II 章)
 某 56 (II 章)
 乏 56 (II 章)
 膨 56 (II 章)
 紡 66 (III 章)
 房 72 (III 章)
 傍 98 (IV 章)
 謀 116 (V 章)
 葬 24 (I 章)
 頬 27 (I 章)
 朗 58 (II 章)
 僕 19 (I 章)
 撲 45 (II 章)
 膨 56 (II 章)
 墨 76 (III 章)
 牧 108 (V 章)
 矛 74 (III 章)
 誇 141 (VI 章)
 蛭 80 (IV 章)
 没 56 (II 章)
 施 112 (V 章)
 炎 88 (IV 章)
 頬 27 (I 章)
 譽 144 (VI 章)
 褒 141 (VI 章)
 洞 85 (IV 章)
 堀 72 (III 章)
 彫 133 (VI 章)
 滅 137 (VI 章)
 滅 137 (VI 章)
 奔 56 (II 章)
 翻 128 (VI 章)
 煩 16 (I 章)
 盆 75 (III 章)
 凡 130 (VI 章)

まぎーらわす
 まぎーれる
 マク
 マク
 まこと
 ます
 また
 またたーく
 まち
 マツ
 まつ
 まどーう
 まなこ
 まぬーかれる
 まぼろし
 まめ
 まゆ
 マン
 マン

み

ミ
 みき
 みことのり
 みさお
 みさき
 みささぎ
 みじーめ
 みぞ
 ミツ
 みつーぐ
 みなもと
 みにくーい
 みね
 みや
 ミヤク
 ミョウ
 みーる

む

ム
 ム
 (ム)
 むこ
 むね

紛 54 (II 章)
 紛 54 (II 章)
 膜 31 (I 章)
 幕 72 (III 章)
 誠 145 (VI 章)
 升 75 (III 章)
 又 93 (IV 章)
 瞬 93 (IV 章)
 街 122 (V 章)
 抹 45 (II 章)
 松 82 (IV 章)
 惑 46 (II 章)
 眼 27 (I 章)
 免 45 (II 章)
 幻 138 (VI 章)
 豆 62 (III 章)
 眉 27 (I 章)
 慢 56 (II 章)
 漫 133 (VI 章)

魅 56 (II 章)
 幹 81 (IV 章)
 詔 136 (VI 章)
 操 11 (I 章)
 岬 86 (IV 章)
 陵 136 (VI 章)
 惨 50 (II 章)
 溝 85 (IV 章)
 密 97 (IV 章)
 貢 144 (VI 章)
 源 84 (IV 章)
 醜 50 (II 章)
 峰 86 (IV 章)
 宮 70 (III 章)
 脈 30 (I 章)
 妙 57 (II 章)
 診 30 (I 章)

矛 74 (III 章)
 霧 88 (IV 章)
 謀 116 (V 章)
 婿 18 (I 章)
 棟 70 (III 章)

むね 130 (VI 章)
 むらさき 67 (III 章)

め

め 81 (IV 章)
 め 82 (IV 章)
 メイ 57 (II 章)
 メイ 114 (V 章)
 めぐーむ 140 (VI 章)
 めぐーる 122 (V 章)
 めす 81 (IV 章)
 メン 45 (II 章)

も

モ 57 (II 章)
 モ 88 (IV 章)
 も 24 (I 章)
 も 62 (III 章)
 モウ 32 (I 章)
 モウ 57 (II 章)
 モウ 57 (II 章)
 モウ 58 (II 章)
 モウ 75 (III 章)
 モク 12 (I 章)
 もぐーる 12 (I 章)
 もと 140 (VI 章)
 もとい 140 (VI 章)
 もも 62 (III 章)
 もよおーす 134 (VI 章)
 もーらす 58 (II 章)
 もーる 58 (II 章)
 もーる 97 (IV 章)
 もーれる 58 (II 章)
 モン 66 (III 章)

や

や 74 (III 章)
 ヤク 10 (I 章)
 (ヤク) 31 (I 章)
 ヤク 128 (VI 章)
 ヤク 146 (VI 章)
 やしなーう 140 (VI 章)
 やなぎ 82 (IV 章)

ゆ

ユ	愉	14 (I章)
ユ	癒	32 (I章)
ユイ	唯	94 (IV章)
(ユイ)	遺	136 (VI章)
ユウ	憂	15 (I章)
ユウ	誘	45 (II章)
ユウ	悠	57 (II章)
ユウ	裕	57 (II章)
ユウ	猶	57 (II章)
ユウ	雄	81 (IV章)
ユウ	融	103 (V章)
ユウ	幽	138 (VI章)
ゆえ	故	24 (I章)
ゆーさぶる	揺	45 (II章)
ゆーすぶる	揺	45 (II章)
ゆーする	揺	45 (II章)
ゆずーる	譲	40 (II章)
ゆみ	弓	74 (III章)
ゆーらぐ	揺	45 (II章)
ゆーる	揺	45 (II章)
ゆるーい	緩	97 (IV章)
ゆるーるぐ	揺	45 (II章)
ゆるーむ	緩	97 (IV章)
ゆるーめる	緩	97 (IV章)
ゆるーやか	緩	97 (IV章)
ゆーれる	揺	45 (II章)

よ

ヨ	誉	144 (VI章)
よい	宵	93 (IV章)
よーい	善	145 (VI章)
ヨウ	揺	45 (II章)
ヨウ	擁	46 (II章)
ヨウ	揚	62 (III章)
ヨウ	羊	80 (IV章)
ヨウ	窯	108 (V章)
ヨウ	謡	132 (VI章)
ヨウ	養	140 (VI章)

ヨウ
よーう
ヨク
ヨク
よめ

ら

ラ
ラ
ライ
ラク
ラン
ラン

り

リ
リ
リ
リ
リ
リュウ
リュウ
リュウ
リョ
リョ
リョウ
リョウ
リョウ
リョウ
リョウ
リン
リン
リン
リン

庸 142 (VI章)
酔 63 (III章)
抑 46 (II章)
翼 123 (V章)
嫁 18 (I章)

裸 57 (II章)
羅 57 (II章)
雷 88 (IV章)
酪 108 (V章)
覧 46 (II章)
欄 129 (VI章)

痢 31 (I章)
離 46 (II章)
履 68 (III章)
里 92 (IV章)
吏 112 (V章)
隆 58 (II章)
竜 81 (IV章)
柳 82 (IV章)
慮 46 (II章)
虜 116 (V章)
僚 18 (I章)
糧 64 (III章)
寮 70 (III章)
獵 108 (V章)
陵 136 (VI章)
靈 138 (VI章)
臨 58 (II章)
鈴 76 (III章)
隣 97 (IV章)
倫 145 (VI章)

る

ルイ

れ

レイ
レイ
レイ
レキ
レツ
レツ
レツ
レン
レン

累 19 (I章)

励 46 (II章)
麗 58 (II章)
靈 138 (VI章)
曆 137 (VI章)
烈 58 (II章)
劣 58 (II章)
裂 68 (III章)
鍊 26 (I章)
廉 102 (V章)

ろ

ロ
ロ
ロウ
ロウ
ロウ
(ロウ)
ロウ
ロウ
ロウ
(ロウ)
ロン

炉 71 (III章)
露 88 (IV章)
郎 18 (I章)
漏 58 (II章)
朗 58 (II章)
糧 64 (III章)
楼 70 (III章)
廊 71 (III章)
浪 84 (IV章)
露 88 (IV章)
論 141 (VI章)

わ

わ
ワイ
わき
ワク
わく
わけ
わずらーう
わずらーわす
われ

我 19 (I章)
賄 104 (V章)
脇 28 (I章)
惑 46 (II章)
粹 76 (III章)
訳 128 (VI章)
煩 16 (I章)
煩 16 (I章)
我 19 (I章)

編集 アークアカデミー教材作成委員会

執筆 遠藤由美子

辰巳裕美

小林直子

漢字マスター Vol.4

1 級漢字 2000

2003 年 7 月 1 日	初 版	発行
2005 年 7 月 1 日	補訂版	第 1 刷発行
2007 年 1 月 20 日		第 2 刷発行
2009 年 4 月 4 日		第 3 刷発行

編 集 アークアカデミー教材作成委員会

発 行 アークアカデミー

〒 150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-14-7

TEL 03-3409-0157 Fax 03-3409-4985

印刷・製本 株式会社エーム

乱丁・落丁本はお取りかえします。

漢字マスター

Vol.4

1 級漢字 2000

“Perfect Kanji 2000, for comprehensive mastery of Kanji”

解 答

I 章 人間に関する漢字

1 課 身体動作

- P 13 1 (1) ふまれた (2) だいかつやく (3) とんで (4) きふく (5) はあく
(6) たずさわって (7) ふしん (8) ふせた (9) さした (10) ばくだん
(11) だまって (12) けいたい (13) ながめる (14) ひなん (15) そうさ
(16) ちんもく (17) がっしょう (18) せんすい (19) なぐられた (20) きゅうけい
(21) はくな (22) すえ (23) かんもん (24) しょうあく
- 2 (1) 退屈 (2) 控えて (3) 避けた (4) 耐えた (5) 振らなかった
(6) 伸びた (7) 提案 (8) 弾んだ (9) 聴解 (10) 駆けて

2 課 感情

- P 17 1 (1) なつかしい (2) うらんで (3) くつじょく (4) きげん (5) いたむ
(6) ふんがい (7) いかん (8) わずらわしい (9) かんたん (10) しのびこんだ
(11) いくしむ (12) いっきいちゅう (13) きょうしゅう (14) じぜんじぎょう
(15) したわれて (16) かんよう (17) きょうじゅ (18) きょうい (19) かいこん
(20) かいぶつ (21) ねっきょうてき (22) あいしゅう (23) きらいな
(24) なげいた
- 2 (1) 怪しい (2) 惜しんで (3) 哀れな (4) 忍耐力 (5) 寂しそう
(6) 驚く (7) 歓迎 (8) 狂って (9) 後悔 (10) 愉快

3 課 人間関係ーその1

- P 21 1 (1) れいぎ (2) ちょうじ (3) がまん (4) じこしょうかい (5) しょうがい
(6) われさき (7) おじょうさん (8) ついだ (9) るいせき (10) しんしてき
(11) あやまつたら (12) めんかいしゃぜつ (13) わがくに (14) しゅくじょ
(15) えんだん (16) こんいん (17) けいじ (18) しんろうしんぷ
(19) むこ (20) とついだ (21) けいぞく
- 2 (1) 嫁 (2) 後輩 (3) 僕 (4) 誰 (5) 恩返し
(6) 氏名 (7) 名称 (8) 己 (9) 縁 (10) 同僚

4 課 人間関係ーその2

- P25 1 (1) ひめ (2) おうひ (3) つつしんで (4) おおせ (5) うやうやしく
(6) いばらない (7) けんきょ (8) ていしゅく (9) おやこうこう (10) ぎせい
(11) とうとい (12) ぎょうてん (13) いって (14) かん (15) ほうむられた
(16) もふく (17) たましい (18) いっしゅうき (19) はかまいり
(20) こどく (21) そうしつ (22) せいこん (23) かんむり (24) こじん
- 2 (1) 貴重 (2) 権威 (3) 栄冠 (4) 仰いだ (5) 道徳的
(6) 御奉仕 (7) 忠実 (8) 葬儀 (9) 事故 (10) 義務

5 課 健康・医療ーその1

- P29 1 (1) すいみん (2) きたえる (3) きんにく (4) しぼう (5) まゆげ
(6) ほお (7) くちびる (8) つめ (9) はいえん (10) おすこやか
(11) すいじゃく (12) こつずい (13) すがた (14) がんじょう (15) すじ
(16) せんたくし (17) べんぜつ (18) きも (19) わきみ (20) どうたい
(21) まなこ (22) せっしゅ (23) たんれん
- 2 (1) 健康 (2) 眼科 (3) 姿勢 (4) 胃腸 (5) 舌
(6) 肝心 (7) 失脚 (8) 衰えて (9) 大胆 (10) 肥料

6 課 健康・医療－その2

- P33 1 (1) しんさつ (2) にんしん (3) たいじ (4) はくしゅ (5) いたむ
(6) さいきん (7) しっかん (8) ほけん (9) かんごし (10) やくざいし
(11) きずぐち (12) えきびょう (13) げり (14) にようけんさ (15) ちゆ
(16) きょうせい (17) かいぼう (18) まく (19) たもつ (20) ぶんびつ
(21) きとく (22) ほぞん (23) もうてん
- 2 (1) 誕生日 (2) 診せた (3) 文脈 (4) 保障 (5) 洗剤
(6) 寿命 (7) 看病 (8) 重傷 (9) 症状 (10) 細胞

アチーブメントテスト

- P34 1. 問1 (1) 3 (2) 4 問2 (3) 2 (4) 1 問3 (5) 4 (6) 2
2. 問1 (1) 1 (2) 2 問2 (3) 3 (4) 4 問3 (5) 3 (6) 3 (7) 1
- P35 3. (1) 1 (2) 4 (3) 3 (4) 4
4. (1) 3 (2) 4 (3) 4

II 章 行為・状態に関する漢字

7 課 行為－その1

- P39 1 (1) こわした (2) かくだい (3) ひかく (4) じゅんかん (5) つらぬき
(6) あつかって (7) なぐさめて (8) いんきょ (9) こくふく (10) おちいった
(11) すすめ (12) はつき (13) きけん (14) ぎぞう (15) きゅうくつ
(16) けいさい (17) すりよせて (18) にせもの (19) しかられた (20) したがって
(21) くだく (22) さくじょ (23) かかげた (24) けっかん
- 2 (1) 行為 (2) 隠れる (3) 援助 (4) 応じて (5) 破壊
(6) 獲得 (7) 監視 (8) 従事 (9) 勧告 (10) 覚悟

8 課 行為－その2

- P43 1 (1) たずねた (2) とげた (3) ちかった (4) せんたく (5) ちくじ
(6) とくめい (7) ゆずって (8) てつきょ (9) ちゅうしょうてき (10) じょうか
(11) ととのった (12) しょうだく (13) しずめ (14) ぞうてい (15) そい
(16) じょうほ (17) ようせい (18) りゃくだつ (19) ちんれつ (20) してき
(21) せんとう (22) かんとく (23) ちょうせい (24) いっち
- 2 (1) 慎重 (2) 言い尽くせない (3) 浸って (4) 妥協 (5) 奪われた
(6) 致します (7) 緊張 (8) 展開 (9) 挑戦 (10) 促した

9 課 行為－その3

- P47 1 (1) ひろう (2) はいき (3) もほう (4) ぼうけん (5) めんきょ
(6) だぼくしょう (7) てんらんかい (8) ようご (9) げきれい (10) まっしょう
(11) ふよう (12) ふにん (13) おおって (14) さそわれた (15) がっぺい
(16) おさえる (17) きりはなして (18) ぶじょく (19) くつがえして
(20) ならって (21) さまたげる (22) ゆれた (23) おがんで (24) ともなわない
- 2 (1) 迫って (2) 励んだ (3) 抑制 (4) 離婚 (5) 遠慮
(6) 口癖 (7) 妨害 (8) 摩擦 (9) 誘惑 (10) 動揺

10 課 状態－その1

- P51 1 (1) おだやかな (2) よか (3) あわてて (4) かんさん (5) こって
(6) ごうか (7) なめらか (8) みにくい (9) たえない (10) しつじつごうけん
(11) かんけつ (12) じたい (13) いんき (14) ゆうかん (15) いつわ
(16) しゅくしょう (17) たいぐう (18) みじめな (19) かな (20) こんせつ

- (21) おろかな (22) さっかく (23) いじょう (24) きすう
 2 (1) 異なる (2) 暇 (3) 滑り (4) 緊張 (5) 輝く
 (6) 華やかな (7) 縮んだ (8) 普及 (9) 悲惨 (10) 及んだ

11 課 状態－その2

- P55 1 (1) あざやかな (2) ただよって (3) こがして (4) とつじょ (5) ふんしつ
 (6) こうふん (7) ばくぜん (8) いやしい (9) ようちえん (10) はん
 (11) しょぞく (12) ぐち (13) むだ (14) しょうてん (15) ばいたい
 (16) ぶっそう (17) にごる (18) とうめい (19) そうだい (20) りじゅん
 (21) ねばって (22) へいがい (23) たいぜん (24) やばん
 2 (1) 新鮮 (2) 澄ます (3) 潤った (4) 粘土 (5) 焦らず
 (6) 雰囲気 (7) 騒ぎ (8) 紛らす (9) 秘書 (10) 特徴

12 課 状態－その3

- P59 1 (1) もうれつ (2) ほんそう (3) きぼ (4) ぼうだい (5) しょうもう
 (6) こうみょう (7) がまん (8) びんぼう (9) ほがらかな (10) みりよくてき
 (11) かれい (12) かんばしい (13) りんじ (14) そぼく (15) かんめい
 (16) ふへんてき (17) ゆうゆう (18) られつ (19) ゆうれつ (20) きょうれつ
 (21) ゆうよ (22) もうそう (23) ぼうしょ (24) りゅうき
 2 (1) 乏しい (2) 膨らむ (3) 余裕 (4) 沈没 (5) 劣る
 (6) 模型 (7) 漏る (8) 臨む (9) 裸 (10) 朗読

アチーブメントテスト

- P60 1. 問1 (1) 2 (2) 4 問2 (3) 2 (4) 4 問3 (5) 2 (6) 2
 2. 問1 (1) 1 (2) 4 問2 (3) 1 (4) 3 問3 (5) 3 (6) 4 (7) 4
 P61 3. (1) 2 (2) 3 (3) 4 (4) 1
 4. (1) 2 (2) 3 (3) 4

Ⅲ章 生活に関する漢字

13 課 食生活

- P65 1 (1) もも (2) つけもの (3) みそしる (4) いためる (5) さんか
 (6) す (7) はっこう (8) じょうぞうしゅ (9) から (10) くんせい
 (11) じょう (12) しょくりょう (13) かわいて (14) こんだて (15) ふはい
 (16) がし (17) くみかわす (18) えんかい (19) いも (20) こんちゅう
 (21) かいそう (22) ますい (23) よくよう (24) さんこうぶんけん
 2 (1) 砂糖 (2) 煮ても (3) 果汁 (4) 炊く (5) 酔う
 (6) 豆 (7) 腐り (8) 臭い (9) 飽きる (10) 飢えて

14 課 衣生活

- P69 1 (1) ごうせいせんい (2) ぼうせき (3) むらさき (4) ごふく (5) えり
 (6) しんじゅ (7) けしょう (8) かつしよく (9) いろどり (10) そうしよく
 (11) せんぶうき (12) しめて (13) そくばく (14) ぬった (15) ひとがら
 (16) しゅ (17) ぼうえんきょう (18) おせん (19) くりかえし (20) りれきしょ
 (21) れいたん (22) だっせん (23) しもん (24) ぶんれつ
 2 (1) 飾る (2) 絹 (3) 紺 (4) 鏡 (5) 脱いで
 (6) 敷いて (7) 染める (8) 色彩 (9) 組織 (10) 縛られた

15 課 住生活

- P73 1 (1)へい (2)さんとう (3)しょさい (4)だんろ (5)ろうか
(6)とびら (7)くら (8)かきね (9)こうしゃ (10)しゃいんりょう
(11)すいそう (12)りょうてい (13)ほうてい (14)ろうかく (15)かいまく
(16)ほり (17)いど (18)さんばし (19)どたんば (20)へきが
(21)きそ (22)つくろった (23)しゅうぜん (24)おみやまいり
- 2 (1)玄関 (2)壁紙 (3)戸棚 (4)倉庫 (5)幕
(6)冷暖房 (7)塔 (8)別荘 (9)大邸宅 (10)宮殿

16 課 道具

- P77 1 (1)かたな (2)きゅうどう (3)や (4)なわ (5)くさり
(6)じょう (7)うえきばち (8)いっしょうびん (9)せん (10)うるしぬり
(11)かけじく (12)すいぼくが (13)ふうりん (14)ひがさ (15)かね
(16)てっぽう (17)あみ (18)わく (19)むじゅん (20)へいさ
(21)ちょうば
- 2 (1)お盆 (2)陶器 (3)架空 (4)食卓 (5)墨
(6)鈴 (7)綱 (8)真剣 (9)盾 (10)刃物

アチーブメントテスト

- P78 1. 問1 (1) 2 (2) 3 問2 (3) 4 (4) 1 問3 (5) 3 (6) 2
2. 問1 (1) 3 (2) 4 問2 (3) 2 (4) 3 問3 (5) 1 (6) 2 (7) 4
- P79 3. (1) 4 (2) 2 (3) 3 (4) 1
4. (1) 3 (2) 2 (3) 4

IV章 自然・科学に関する漢字

17 課 動物・植物

- P83 1 (1)かう (2)にわとり (3)さる (4)くじら (5)お
(6)か (7)おす (8)す (9)じゅもく (10)なえ
(11)すぎ (12)きく (13)いねのほ (14)くわ (15)やなぎ
(16)ぶたにく (17)きょうりゅう (18)しばい (19)かいじゅうえいが
(20)ちょうだ (21)まやく (22)けいこうとう (23)かんぶ (24)しゅう
- 2 (1)梅 (2)桜 (3)松 (4)幹 (5)芽
(6)麻 (7)羊 (8)獣 (9)雄大 (10)蛇口

18 課 地理・自然現象—その1

- P87 1 (1)みなもと (2)はまべ (3)かいきょう (4)しお (5)ていぼう
(6)さきゅう (7)いりえ (8)ひがた (9)あさせ (10)みさき
(11)こはん (12)かいづか (13)けいこく (14)みね (15)さんがくちたい
(16)ぐんぶ (17)あな (18)ぜんこくつつうらうら (19)どうさつりよく
(20)えんどう (21)こうたく (22)けいい (23)みぞ (24)きょうみしんしん
- 2 (1)津波 (2)北緯 (3)沼 (4)沖 (5)丘
(6)滝 (7)峠 (8)水源地 (9)沿って (10)浪費

19 課 地理・自然現象—その2

- P91 1 (1)うず (2)かげ (3)しも (4)しげった (5)こうずい
(6)らくらい (7)どじょう (8)くち (9)じしゃく (10)けっしょう
(11)かたまり (12)きどう (13)たいきけん (14)かさい (15)ほうかい
(16)ほのお (17)あねったい (18)ふんすい (19)ちっそく (20)あった

- (21) ふしめ (22) ばくろ (23) はんしょく (24) はんきょう
 2 (1) 季節 (2) 雷 (3) 霧 (4) 露 (5) 響く
 (6) 崩れた (7) 鉛筆 (8) 影響 (9) 泡 (10) 素質

20 課 数量・時間・頻度

- P95 1 (1) かじょうがき (2) じんそく (3) つぼ (4) にせんえんさつ (5) こめだわら
 (6) こぜに (7) よい (8) またたくま (9) じょうじゅん (10) また
 (11) きこん (12) あかつき (13) ざんてい (14) ていねい (15) ひんばん
 (16) こうれい (17) そくして (18) べんぎ (19) いちまんえん (20) どひょう
 2 (1) 寸法 (2) 金銭 (3) 瞬間 (4) 即座 (5) 既に
 (6) 郷里 (7) 変更 (8) 唯一 (9) 徐々に (10) 三丁目

21 課 程度・位置・形状

- P99 1 (1) しょうさい (2) あらい (3) かじょう (4) ことに (5) けんびきょう
 (6) かんげき (7) おごそか (8) もり (9) きんこう (10) かそか
 (11) かんわ (12) じゅうじつ (13) へんけん (14) となり (15) ななめ
 (16) はし (17) すいちよく (18) ゆるんだ (19) げんじゅう (20) そうじゅうし
 (21) かたわら (22) きよくたん (23) せいだい
 2 (1) 厳しい (2) 粗末 (3) 徹底的 (4) 斜面 (5) 特殊
 (6) 詳しい (7) 密接 (8) 敏感 (9) 激しい (10) 微妙

アチーブメントテスト

- P100 1. 問1 (1) 1 (2) 3 問2 (3) 4 (4) 4 問3 (5) 3 (6) 2
 2. 問1 (1) 1 (2) 4 問2 (3) 2 (4) 1 問3 (5) 3 (6) 2 (7) 4
 P101 3. (1) 3 (2) 1 (3) 4 (4) 2
 4. (1) 2 (2) 3 (3) 4

V章 社会に関する漢字

22 課 経済・産業—その1

- P105 1 (1) ゆうし (2) おろす (3) れんばい (4) げつぷ (5) まかなう
 (6) きかく (7) ふつとう (8) かんちがい (9) ちょちく (10) こもん
 (11) ばいしょうきん (12) かせん (13) めいぼ (14) ねんぼう (15) ほそう
 (16) べんしょう (17) うんちん (18) ばいきゃく (19) かへい (20) はんぷかい
 (21) てんぼ (22) しょくぼう
 2 (1) 株式会社 (2) 企業 (3) 利益 (4) 契約 (5) 価値
 (6) 家賃 (7) 需要 (8) 購入 (9) 蓄えて (10) 負債

23 課 経済・産業—その2

- P109 1 (1) のうにゅう (2) かせいだ (3) けんやく (4) いたく (5) ほうしゅう
 (6) そぜい (7) しゅうにん (8) ほしょうにん (9) けんぎょう (10) しゅうかく
 (11) てっこう (12) たんこう (13) ばっさい (14) かいこん (15) しゅりょう
 (16) こくもつ (17) らくのう (18) さいばい (19) いもの (20) ようぎょう
 (21) ぼくし (22) なっとく (23) ひんばん
 2 (1) 証明 (2) 分析 (3) 交渉 (4) 就く (5) 納める
 (6) 兼ねる (7) 狩り (8) 牧場 (9) 刈る (10) 開拓

24 課 経済・産業—その3

- P113 1 (1)けんぼう (2)せんきょ (3)しゅうぎいん (4)ないかく (5)しもん
(6)はばつ (7)こうてつ (8)ひじゅん (9)しつむちゅう (10)ちゅうすう
(11)さいばん (12)ひめん (13)ばいしん (14)だんがい (15)きゅうだん
(16)さばいた (17)きよひ (18)のうり (19)つかう (20)じしゅく
(21)ほどこした (22)ぜひ (23)しゅさい
2 (1)条件 (2)投票 (3)挙げて (4)案内 (5)拒まれた
(6)実施 (7)派遣 (8)審査 (9)司会 (10)政策

25 課 軍事

- P117 1 (1)ぐんたい (2)じゅう (3)ぐんじどうめい (4)ほりよ (5)れんぼうこっか
(6)うった (7)しんにゅう (8)ほうどうじん (9)ちつじょ (10)とうぎ
(11)こうぎ (12)ていこう (13)かんかつ (14)はばんだ (15)そち
(16)はいせきうんどう (17)せめる (18)ぜんこくせいはい (19)ぼうえい
(20)ひってき (21)せいふく (22)むぼう (23)はんしゃ (24)せんこう
2 (1)攻撃 (2)統一 (3)謀る (4)侵して (5)核心
(6)阻止 (7)衛星 (8)反抗的 (9)保護 (10)順序

26 課 犯罪・刑罰

- P121 1 (1)そしょう (2)けいかい (3)おびやかす (4)きょうはくでんわ (5)ていさつ
(6)きょうあく (7)しゅうげき (8)ゆうかい (9)せつとう (10)さぎ
(11)きょうかつ (12)ぎゃくたい (13)たいほ (14)むきちょうえき
(15)ごうもん (16)しゅうじん (17)じごく (18)かいぞく (19)さくしゅ
(20)しさ (21)こりず (22)じゃま (23)しぼる (24)けんきょ
2 (1)襲われ (2)脅し (3)刑事 (4)拘束 (5)絞めて
(6)訴えて (7)懲らしめる (8)罰金 (9)欺かれた (10)残酷

27 課 交通・運輸

- P125 1 (1)まち (2)はんけい (3)じゅうたい (4)じゅんさ (5)せんぱく
(6)ほ (7)へだたった (8)ぐんかん (9)せんかい (10)つばさ
(11)しょうとつ (12)ついらく (13)めぐる (14)かいどう (15)きろ
(16)いたった (17)うんぱん (18)うよく (19)しょうこ (20)さえぎる
(21)きしゅ (22)とどこおって (23)へんかん
2 (1)距離 (2)渋い (3)汽車 (4)往復 (5)搭乗
(6)滞在 (7)街頭 (8)間隔 (9)至急 (10)根拠

アチーブメントテスト

- P126 1. 問1 (1) 3 (2) 2 問2 (3) 1 (4) 2 問3 (5) 3 (6) 4
2. 問1 (1) 4 (2) 3 問2 (3) 1 (4) 3 問3 (5) 4 (6) 3 (7) 2
P127 3. (1) 1 (2) 4 (3) 2 (4) 2
4. (1) 3 (2) 4 (3) 2

VI章 文化に関する漢字

28 課 文学

- P131 1 (1)くとうてん (2)いん (3)ずいひつ (4)じじょでん (5)げんこう
(6)ほんやく (7)うれて (8)のせる (9)とうしょうらん (10)そうさく
(11)がいりやく (12)むね (13)こころざした (14)こきょう (15)しゅんぴん
(16)わけ (17)けいさい (18)みじゅく (19)ようし (20)じょうだん

- (21) てつがく (22) はいけい (23) しょうほん (24) ちせつ
 2 (1) 俳句 (2) 詩人 (3) 古典 (4) 解釈 (5) 閲覧室
 (6) 通訳 (7) 訂正 (8) 項目 (9) 平凡 (10) 意志

29 課 芸術

- P135 1 (1) こと (2) かなでる (3) たいこ (4) ししょう (5) ふえ
 (6) げんがつき (7) がくふ (8) しょうぞうが (9) ゆうが (10) ひょうばん
 (11) おもむき (12) もよおされる (13) えがいた (14) まんが (15) きねんひ
 (16) かんしょう (17) けっさく (18) かさく (19) たくみな (20) しょうれい
 (21) どうよう (22) えいたん (23) ぎんみ (24) こうみよう
 2 (1) 純粹 (2) 創造 (3) 彫刻 (4) 批評 (5) 描写
 (6) 開催 (7) 演奏 (8) 表彰 (9) 主旨 (10) 優秀

30 課 歴史・宗教

- P139 1 (1) こうてい (2) こうごうへいか (3) ごりょう (4) しょうちよく (5) こふん
 (6) とう (7) ほろびる (8) へんせん (9) しょうわ (10) じきしょうそう
 (11) こよみ (12) はっしょう (13) しんせい (14) ざぜん (15) じゅきょう
 (16) こぞう (17) あまでら (18) せんにな (19) げんかく
 2 (1) 天皇 (2) 遺跡 (3) 世紀 (4) 侍 (5) 兵士
 (6) 西暦 (7) 滅亡 (8) 宗教 (9) 聖書 (10) 幽霊

31 課 教育

- P143 1 (1) もとづいて (2) はんい (3) ようせい (4) じっせん (5) おこたった
 (6) ていねい (7) べんろんたいかい (8) すいせん (9) たいだ (10) きおく
 (11) いっかつ (12) こう (13) はくぶつかん (14) さずかった (15) ひょうじゅん
 (16) ほめられた (17) けんめい (18) がいとうしゃ (19) こちょう (20) じゅく
 (21) こうおつ (22) ほんよう (23) ぎたいご (24) だらく
 2 (1) 教授 (2) 基本 (3) 修理 (4) 目標 (5) 怠けて
 (6) 恵まれた (7) 成功 (8) 養う (9) 誇る (10) 論文

32 課 文化

- P147 1 (1) こつき (2) しゅくがかい (3) めいよ (4) たまもの (5) わようせつちゅう
 (6) こくひん (7) ぶんかくんしょう (8) しゃかいふくし (9) しょうぎ
 (10) いご (11) ごらく (12) こうけん (13) さつえい (14) ぎきよく
 (15) せいじつ (16) りんり (17) ふうぞく (18) じゅんしよく (19) あくま
 (20) やくどし (21) ふっこう (22) しょみん (23) すうはい
 2 (1) 年賀状 (2) 宣伝 (3) 興味 (4) 旗 (5) 誠
 (6) 釣り (7) 鬼 (8) 改善 (9) 不吉 (10) 撮った

アチーブメントテスト

- P148 1. 問1 (1) 1 (2) 3 問2 (3) 2 (4) 4 問3 (5) 3 (6) 4
 2. 問1 (1) 2 (2) 1 問2 (3) 4 (4) 3 問3 (5) 3 (6) 4 (7) 4
 3. (1) 1 (2) 3 (3) 2 (4) 2
 P149 4. (1) 2 (2) 4 (3) 2



発売元 株式会社 専門教育出版
ISBN4-88324-396-6 C0081 ¥1800E
定価：本体1800円＋税